

人吉市
こども計画策定にかかる
アンケート調査
結果報告書

令和6年9月
人吉市

目 次

I	アンケート調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1
II	アンケート調査結果（未就学児保護者調査）	2
1	ご家族の状況について	2
2	子育ての環境について	5
3	保護者の就労状況について	8
4	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	13
5	地域の子育て支援事業の利用状況について	17
6	土曜日と日曜日・祝日や長期休暇中の 定期的な教育・保育事業の利用希望について	23
7	病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	25
8	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	27
9	小学校就学後の放課後の過ごし方について（対象のお子さんが5歳以上である方のみ）	33
10	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	36
11	子育ての不安や悩みについて	39
12	子育て支援全般について	43
III	アンケート調査結果（小学生児童保護者調査）	60
1	ご家族の状況について	60
2	子育ての環境について	63
3	保護者の就労状況について	67
4	地域の子育て支援事業の利用状況について	72
5	病気の際の対応について	75
6	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	77
7	放課後の過ごし方について	83
8	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	86
9	子育ての不安や悩みについて	89
10	子育て支援全般について	93

I アンケート調査の概要

I 調査の目的

本調査は、人吉市の皆さまからふだんの暮らしや将来のことなどについてお伺いし、計画づくりの参考とさせていただくことを目的として実施しました。

2 調査概要

- ◇調査対象者：市内在住の未就学児及び小学生児童の保護者の方（全数）
- ◇調査期間：令和6年6月24日（月）～7月7日（日）
- ◇調査方法：WEB回答方式

3 回収結果

種別	配布数	有効回収数	有効回収率
未就学児保護者	803 件	342 件	42.6%
小学生児童保護者	1074 件	432 件	40.2%

4 報告書の見方

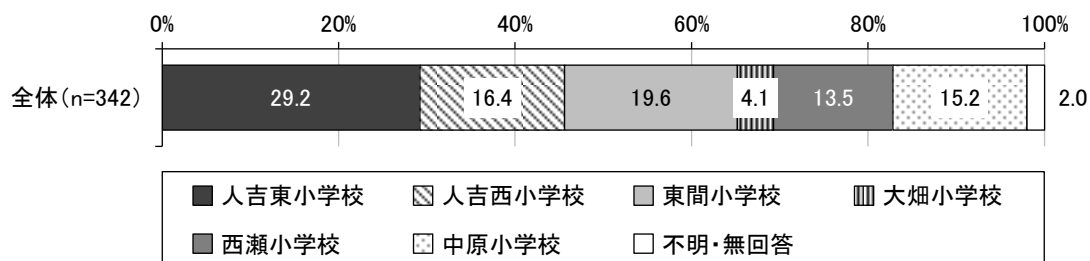
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇自由記述の個人情報や固有名詞は削除等しています。

Ⅱ アンケート調査結果（未就学児保護者調査）

Ⅰ ご家族の状況について

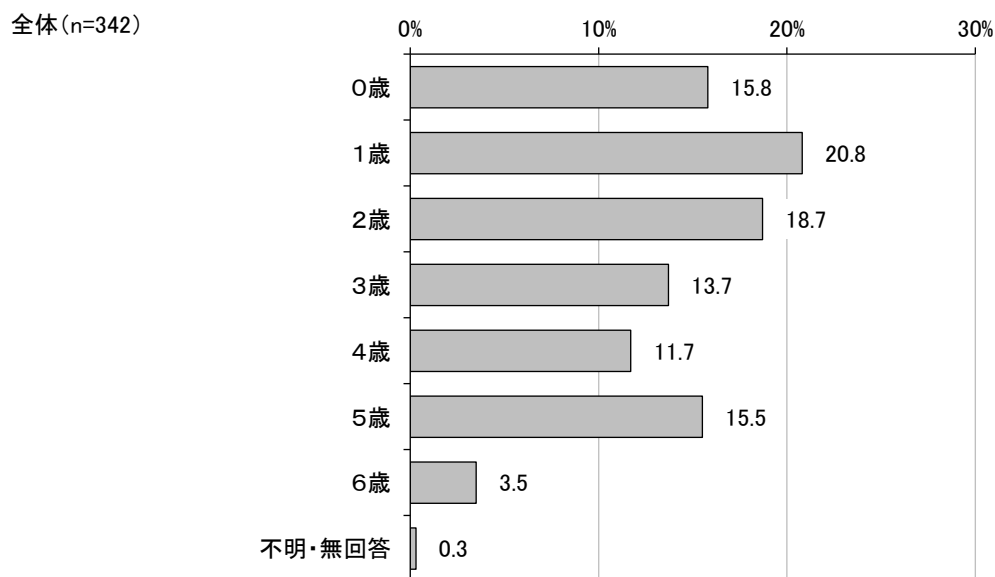
問1 お住まいの小学校区は次のうちどちらですか。（単数回答）

お住まいの小学校区についてみると、「人吉東小学校」が29.2%と最も高く、次いで「東間小学校」が19.6%、「人吉西小学校」が16.4%となっています。



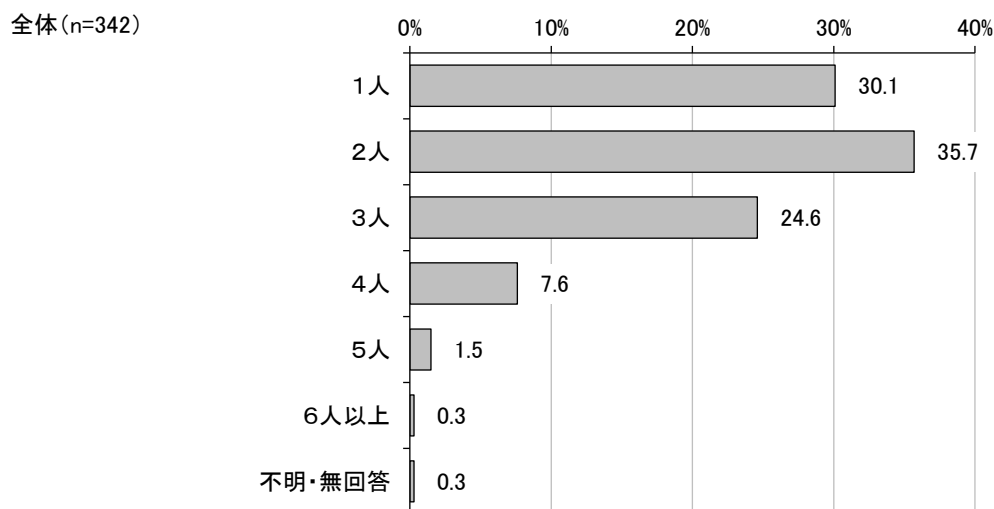
問2 対象のお子さんの年齢をご回答ください。（数量回答）

年齢についてみると、「1歳」が20.8%と最も高く、次いで「2歳」が18.7%、「0歳」が15.8%となっています。



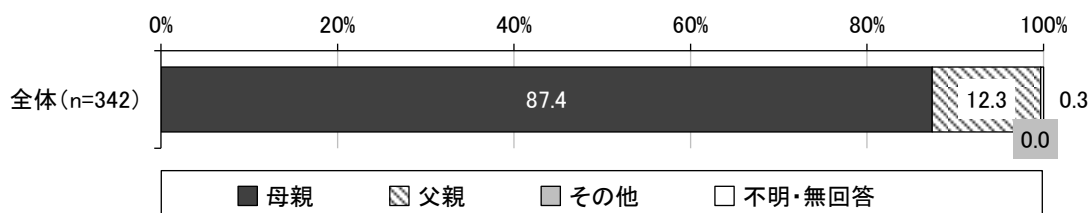
問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。対象のお子さんを含めた人数をご回答ください。
(数量回答)

子どもの人数についてみると、「2人」が35.7%と最も高く、次いで「1人」が30.1%、「3人」が24.6%となっています。



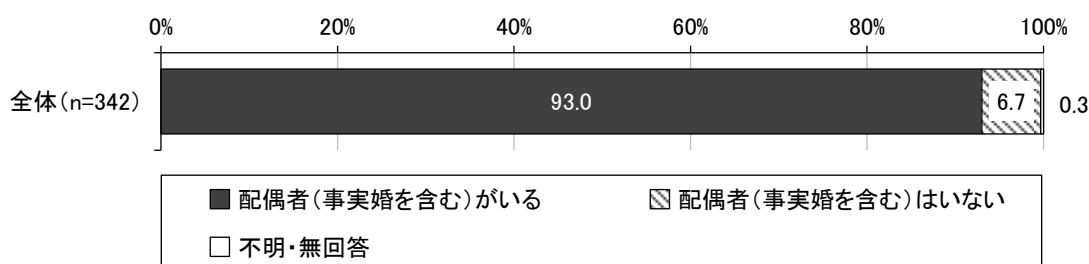
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。(単数回答)

回答者についてみると、「母親」が87.4%と最も高く、次いで「父親」が12.3%となっています。



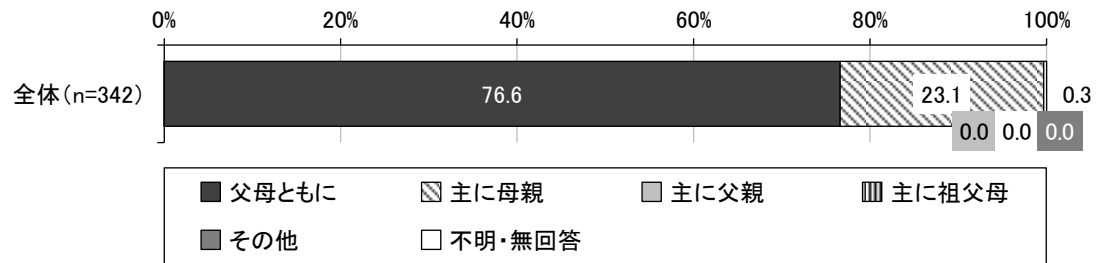
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(単数回答)

回答者の配偶関係についてみると、「配偶者（事実婚を含む）がいる」が93.0%、「配偶者（事実婚を含む）はいない」が6.7%となっています。



問6 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（単数回答）

子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が76.6%と最も高く、次いで「主に母親」が23.1%となっています。



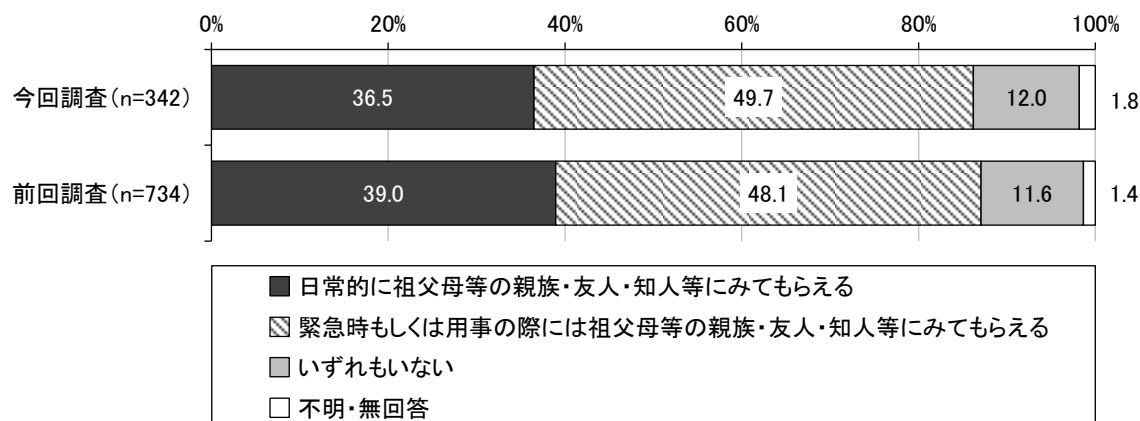
2 子育ての環境について

問7 日頃、対象のお子さんを見てもらえる祖父母等の親族・友人・知人等はいいますか。

(単数回答)

日頃、子どもを見てもらえる人についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」が49.7%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」が36.5%、「いずれもない」が12.0%となっています。

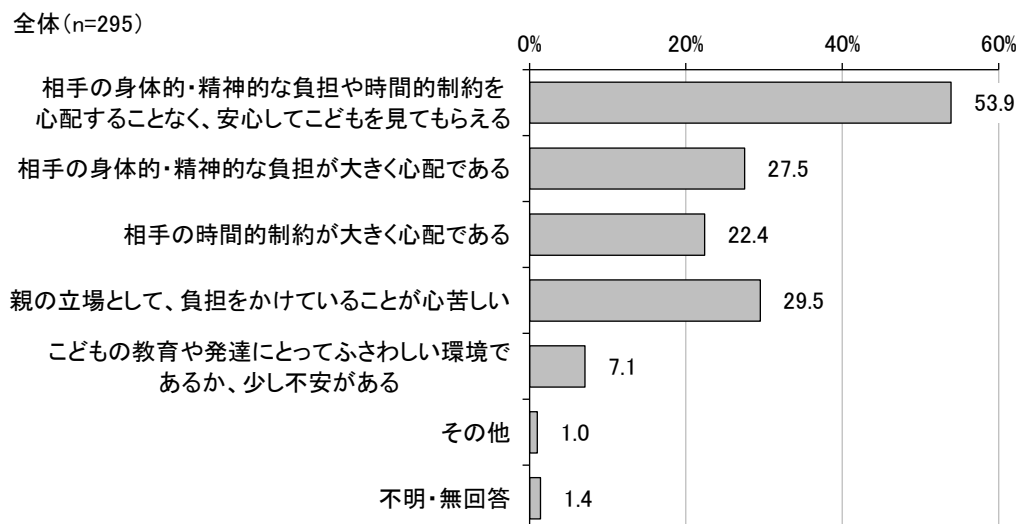
前回調査と比較すると、大きな差はありません。



問7で「日常的に祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」を選択した方

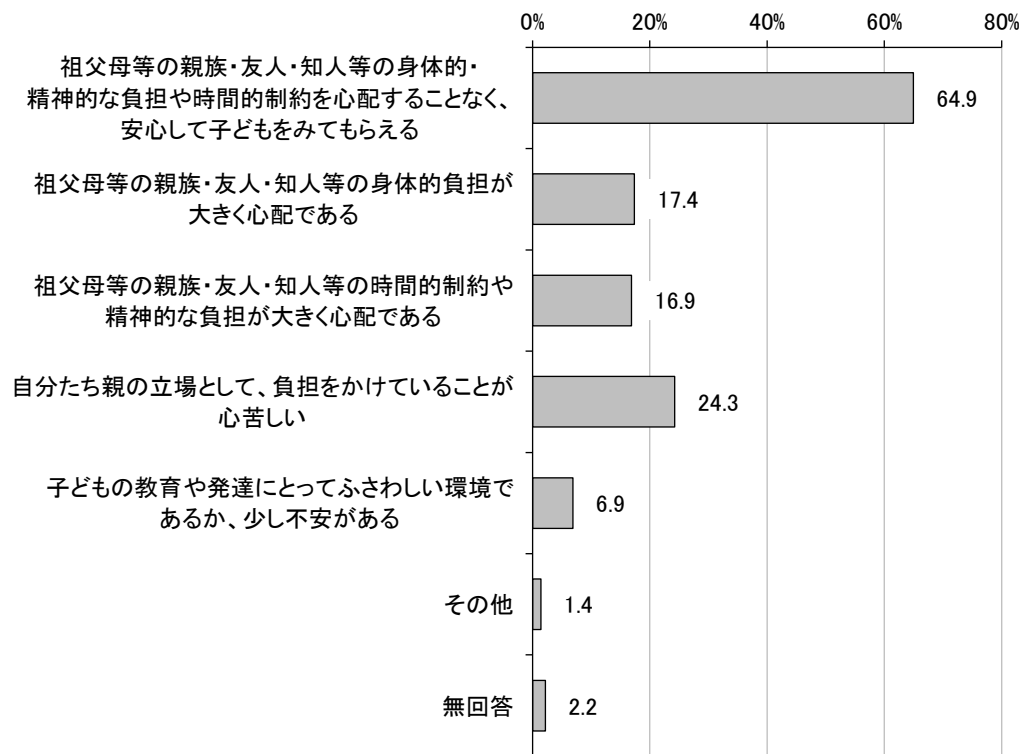
問7-1 お子さんを見てもらっている状況についてお答えください。(複数回答)

子どもを見てもらっている状況についてみると、「相手の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる」が53.9%と最も高く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.5%、「相手の身体的・精神的な負担が大きく心配である」が27.5%となっています。



【参考 前回調査】

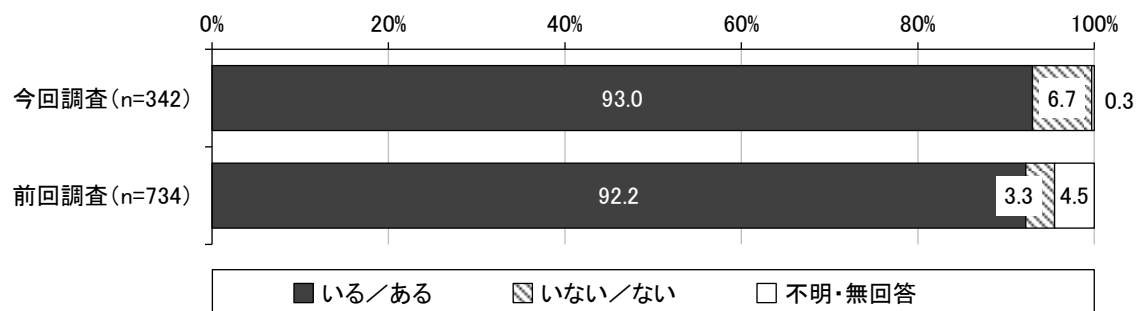
前回調査(n=639)



問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（単数回答）

気軽に相談できる人や相談できる場所についてみると、「いる／ある」が93.0%、「いない／ない」が6.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。

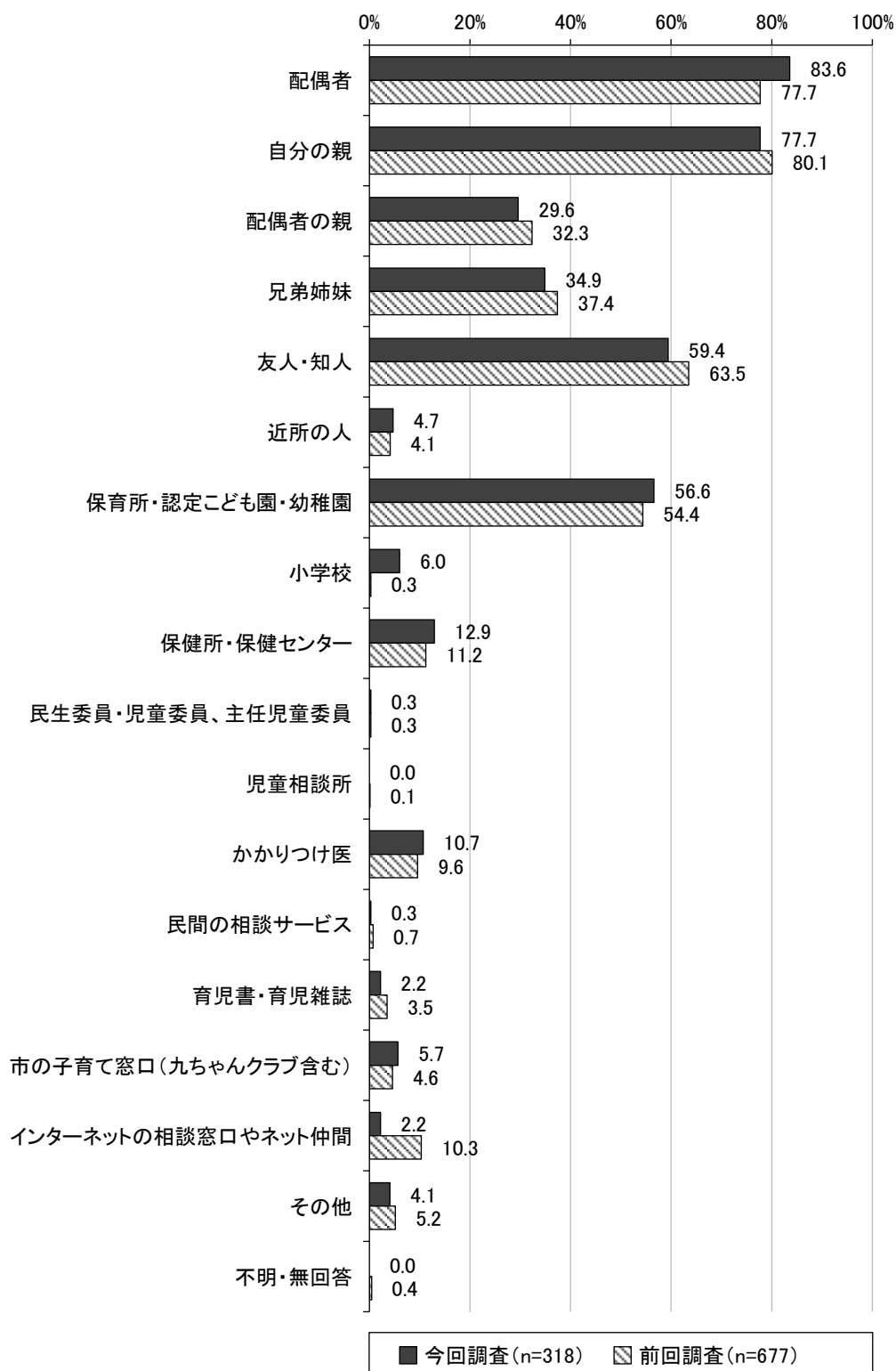


問8で「いる／ある」を選択した方

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。 （複数回答）

子育てに関する相談先についてみると、「配偶者」が83.6%と最も高く、次いで「自分の親」が77.7%、「友人・知人」が59.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。



※今回調査の選択肢「民生委員・児童委員、主任児童委員」は前回調査では「民生委員・児童委員」

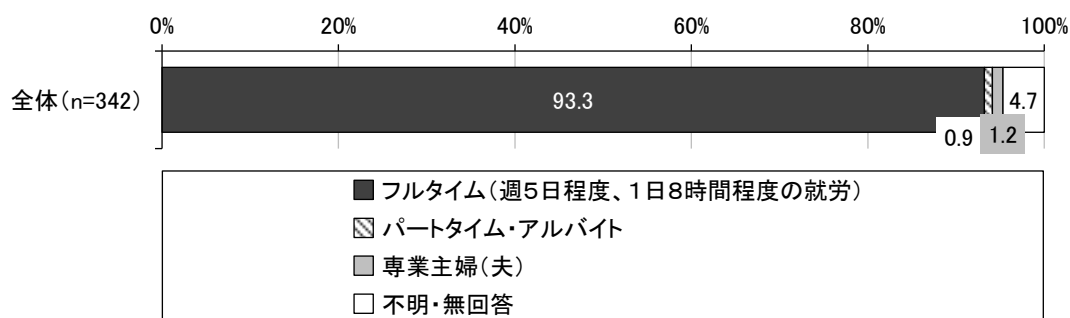
3 保護者の就労状況について

問9 保護者の就労状況について、①現在の就労と、②1年以内の希望の就労をお答えください。

①現在の就労（単数回答）

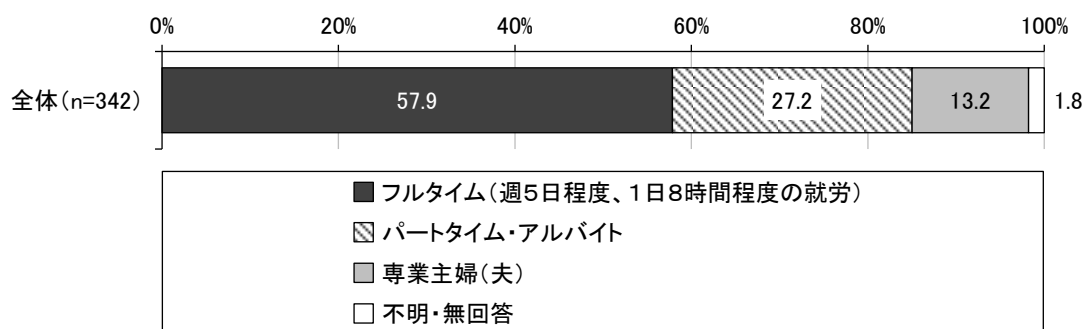
【父親（または父親に代わる方）】

父親の現在の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が93.3%と最も高く、次いで「専業主婦（夫）」が1.2%、「パートタイム・アルバイト」が0.9%となっています。



【母親（または母親に代わる方）】

母親の現在の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が57.9%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」が27.2%、「専業主婦（夫）」が13.2%となっています。



①現在の就労で「パートタイム・アルバイト」を選択した方

＜就労日数・就労時間＞（数量回答）

【父親（または父親に代わる方）】

就労日数についてみると、「週5日」が66.7%（2件）、「週7日」が33.3%（1件）となっています。
就労時間についてみると、「1日4時間」「1日5時間」「1日6時間」がそれぞれ33.3%（1件）となっています。

＜就労日数＞

n=3	件数	%
週1日	0	0.0
週2日	0	0.0
週3日	0	0.0
週4日	0	0.0
週5日	2	66.7
週6日	0	0.0
週7日	1	33.3
不明・無回答	0	0.0

＜就労時間＞

n=3	件数	%
1日1時間	0	0.0
1日2時間	0	0.0
1日3時間	0	0.0
1日4時間	1	33.3
1日5時間	1	33.3
1日6時間	1	33.3
1日7時間	0	0.0
1日8時間以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

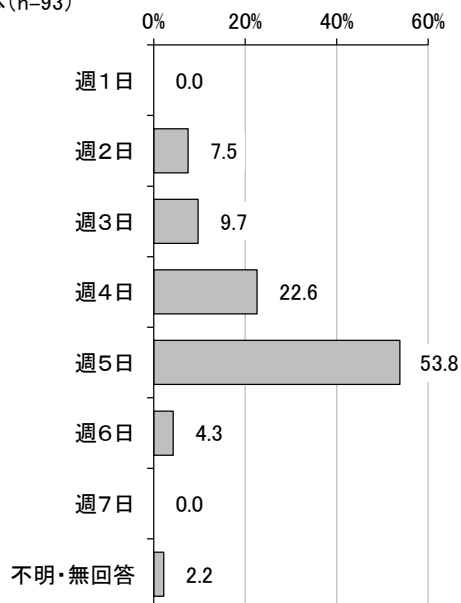
【母親（また母親に代わる方）】

就労日数についてみると、「週5日」が53.8%と最も高く、次いで「週4日」が22.6%、「週3日」が9.7%となっています。

就労時間についてみると、「1日6時間」が38.7%と最も高く、次いで「1日5時間」が30.1%、「1日4時間」が8.6%となっています。

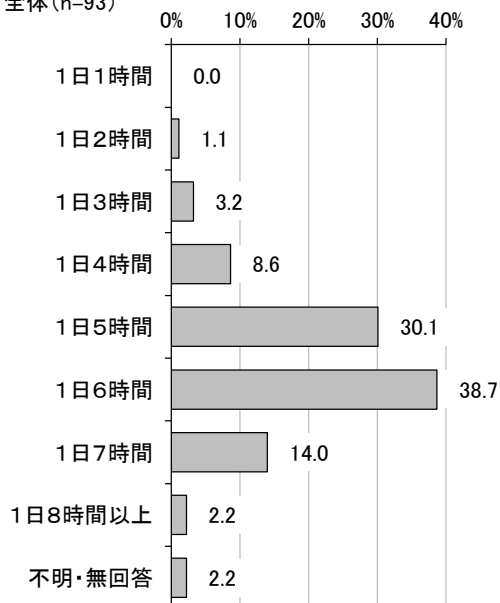
＜就労日数＞

全体(n=93)



＜就労時間＞

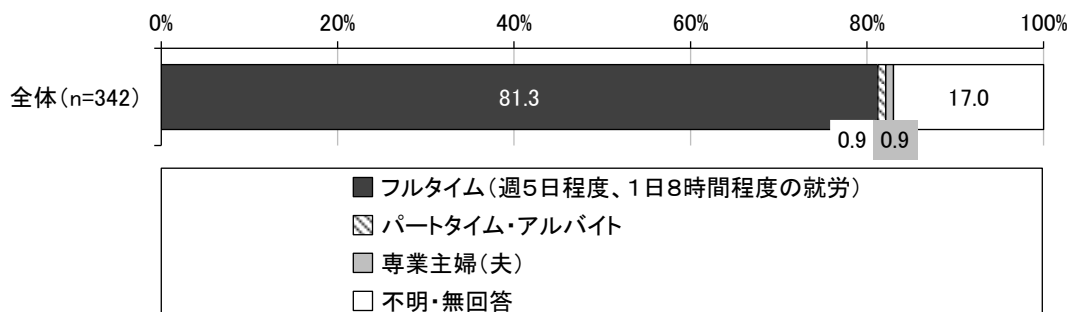
全体(n=93)



② 1年以内の希望の就労（単数回答）

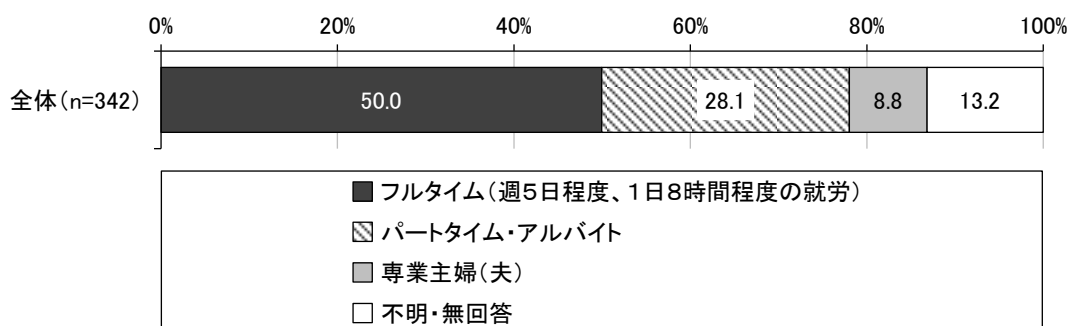
【父親（または父親に代わる方）】

父親の希望の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が81.3%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」「専業主婦（夫）」がともに0.9%となっています。



【母親（または母親に代わる方）】

母親の希望の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が50.0%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」が28.1%、「専業主婦（夫）」が8.8%となっています。



② 1年以内の希望の就労で「パートタイム・アルバイト」を選択した方

＜希望する就労日数・就労時間＞（数量回答）

【父親（または父親に代わる方）】

希望する就労日数についてみると、「週5日」が100.0%（3件）となっています。

希望する就労時間についてみると、「1日5時間」が66.7%（2件）、「1日6時間」が33.3%（1件）となっています。

＜希望する就労日数＞

n=3	件数	%
週1日	0	0.0
週2日	0	0.0
週3日	0	0.0
週4日	0	0.0
週5日	3	100.0
週6日	0	0.0
週7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

＜希望する就労時間＞

n=3	件数	%
1日1時間	0	0.0
1日2時間	0	0.0
1日3時間	0	0.0
1日4時間	0	0.0
1日5時間	2	66.7
1日6時間	1	33.3
1日7時間	0	0.0
1日8時間以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

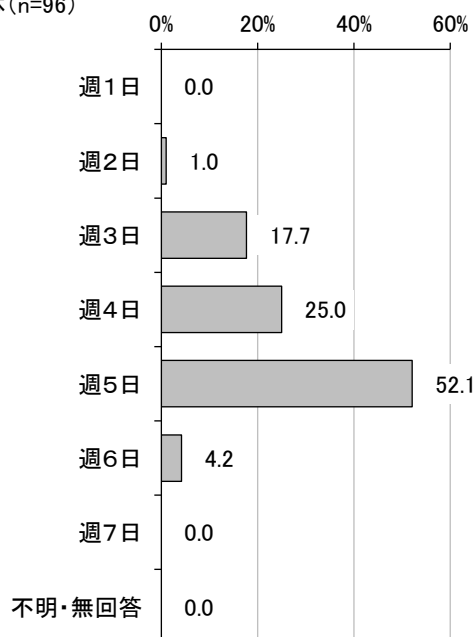
【母親（また母親に代わる方）】

希望する就労日数についてみると、「週5日」が52.1%と最も高く、次いで「週4日」が25.0%、「週3日」が17.7%となっています。

就労時間についてみると、「1日6時間」が35.4%と最も高く、次いで「1日5時間」が30.2%、「1日4時間」が15.6%となっています。

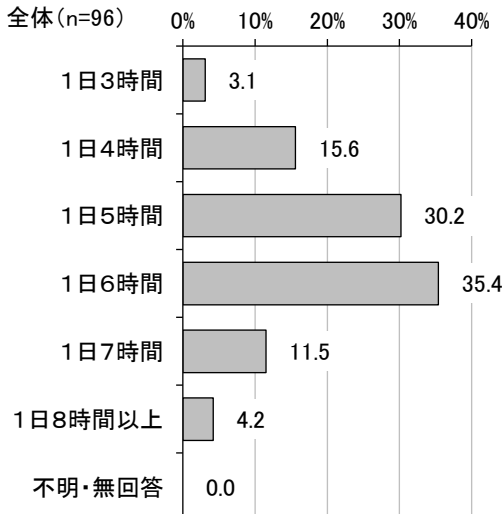
＜希望する就労日数＞

全体(n=96)



＜希望する就労時間＞

全体(n=96)



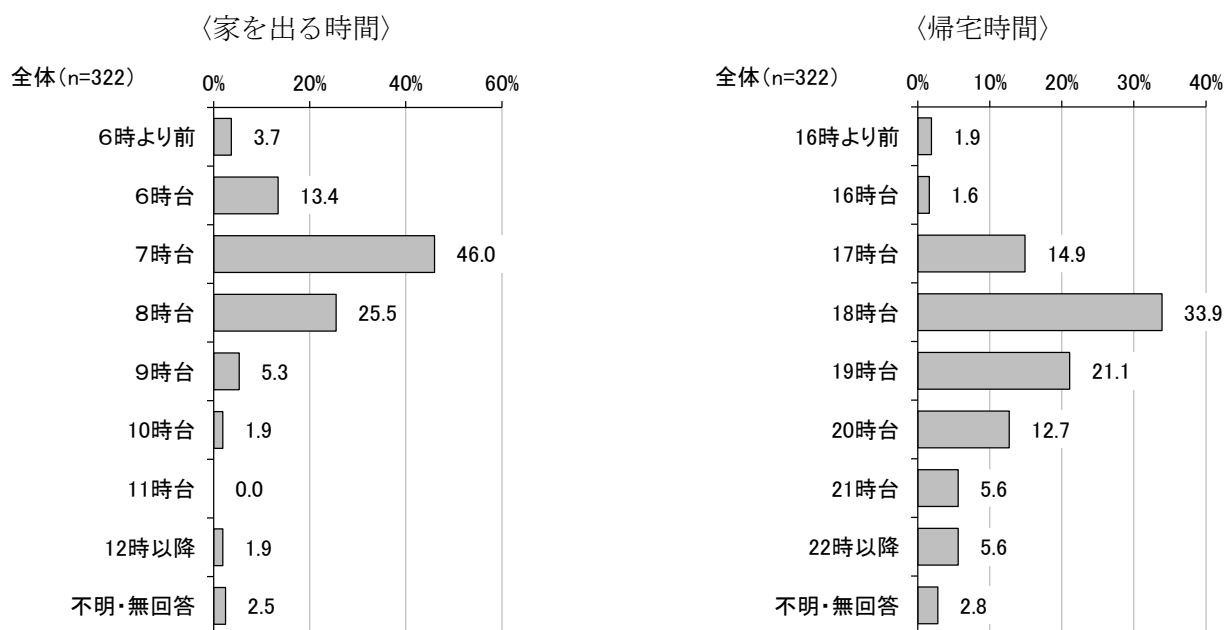
問9の①現在の就労で「フルタイム」または「パートタイム・アルバイト」を選択した方

問9-1 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。(数量回答)

【父親（または父親に代わる方）】

家を出る時間についてみると、「7時台」が46.0%と最も高く、次いで「8時台」が25.5%、「6時台」が13.4%となっています。

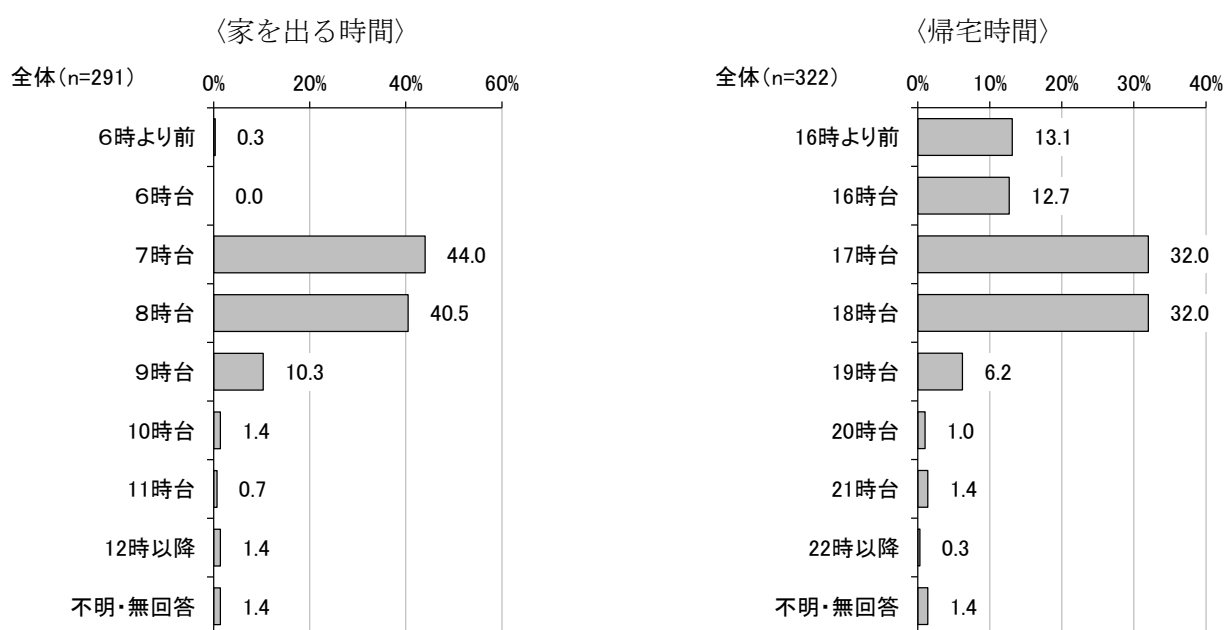
帰宅時間についてみると、「18時台」が33.9%と最も高く、次いで「19時台」が21.1%、「17時台」が14.9%となっています。



【母親（または母親に代わる方）】

家を出る時間についてみると、「7時台」が44.0%と最も高く、次いで「8時台」が40.5%、「9時台」が10.3%となっています。

帰宅時間についてみると、「17時台」「18時台」がともに32.0%と最も高く、次いで「16時より前」が13.1%となっています。

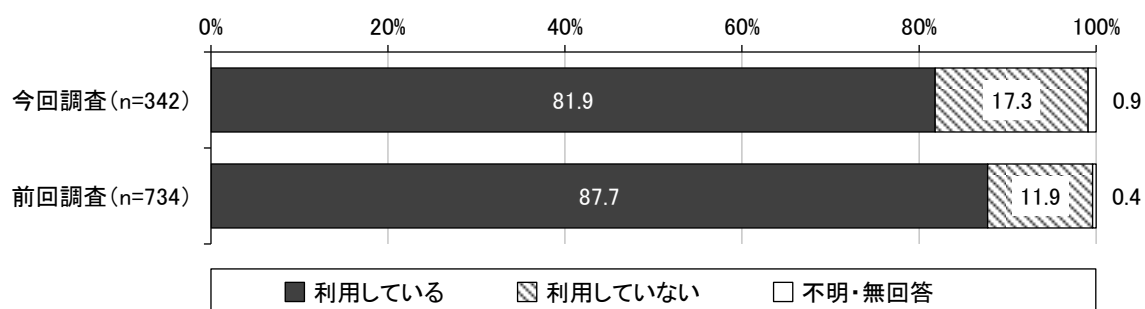


4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 10 対象のお子さんは現在、保育所、幼稚園、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(単数回答)

定期的な教育・保育の事業の利用についてみると、「利用している」が81.9%、「利用していない」が17.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。

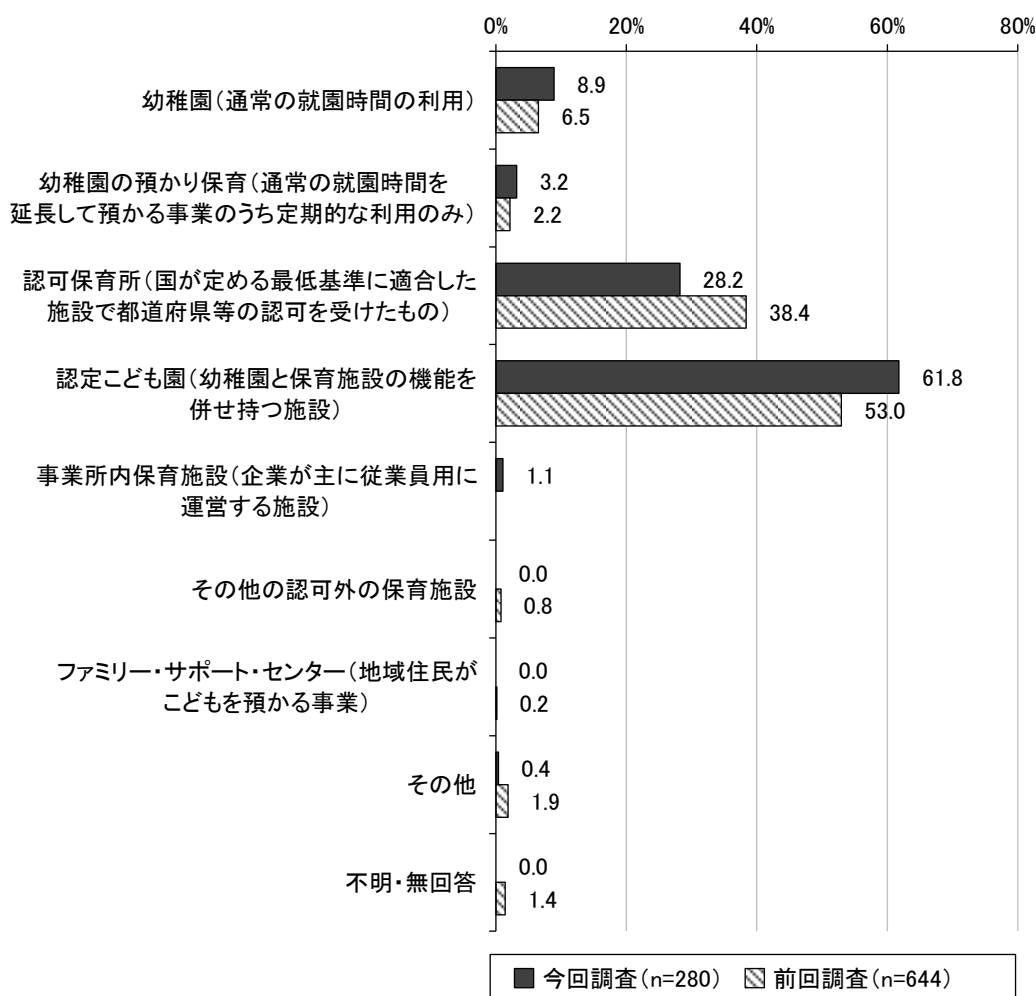


問 10 で「利用している」を選択した方

問 10-1 対象のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(複数回答)

定期的に利用している教育・保育の事業についてみると、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が 61.8%と最も高く、次いで「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 28.2%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 8.9%となっています。

前回調査と比較すると、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 10.2 ポイント減少しています。

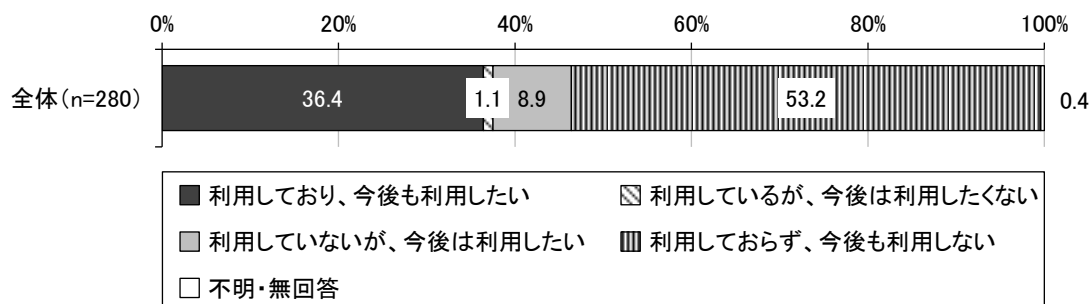


※「事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）」は今回調査のみの選択肢

問 10 で「利用している」を選択した方

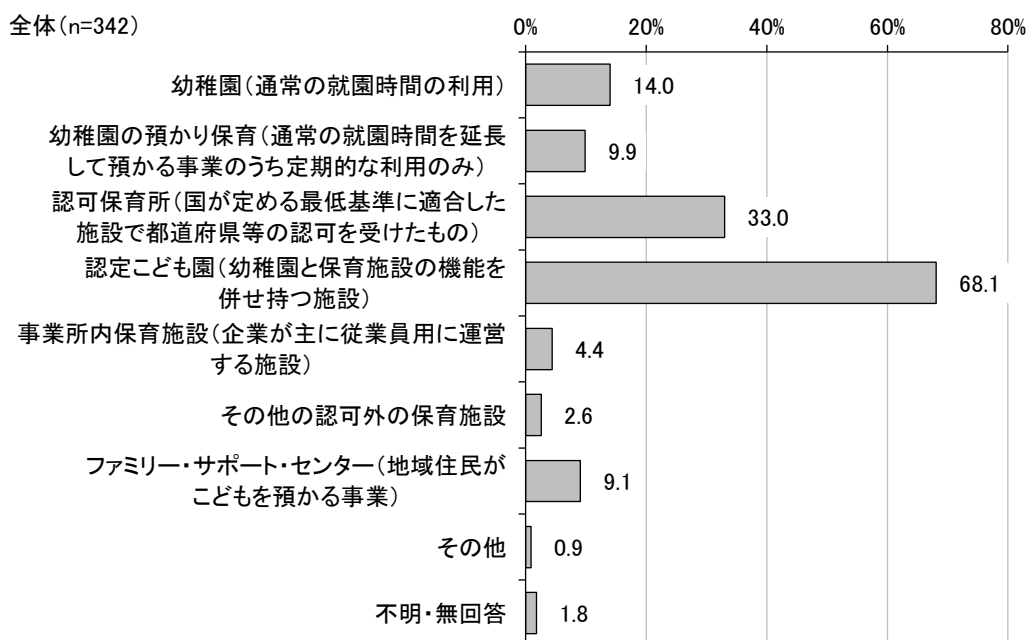
問 10-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、18 時以降の預かりを利用して いますか。または今後利用を希望しますか。（単数回答）

定期的に利用している教育・保育の事業の 18 時以降の預かりの利用及び利用意向についてみると、「利用しておらず、今後も利用しない」が 53.2%と最も高く、次いで「利用しており、今後も利用したい」が 36.4%、「利用していないが、今後は利用したい」が 8.9%となっています。



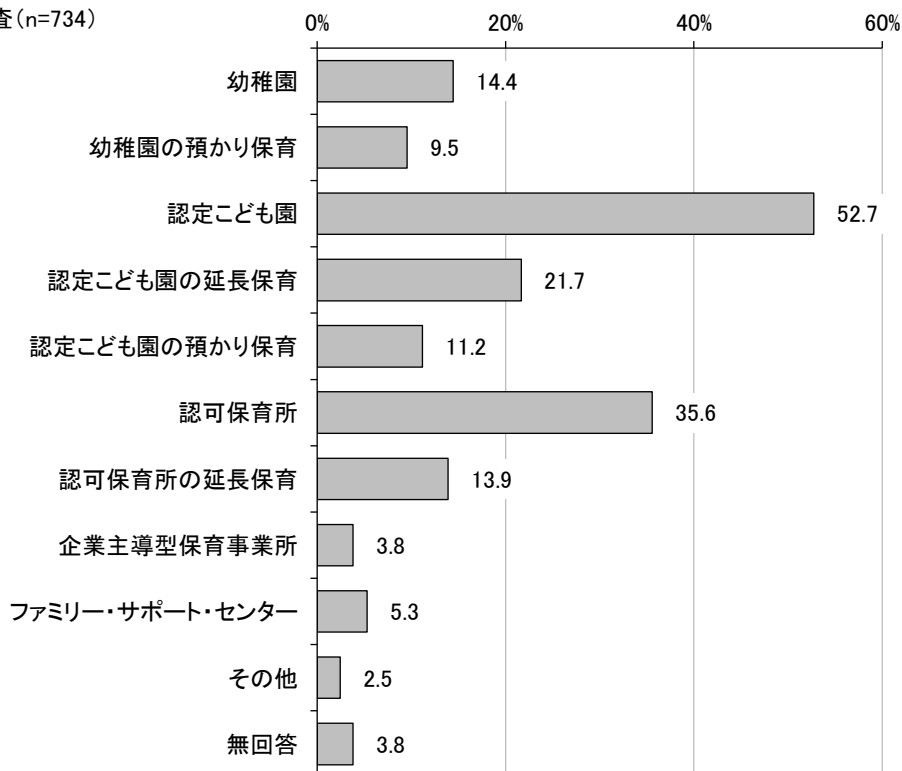
問 11 現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の 事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（複数回答）

定期的に利用したい教育・保育の事業についてみると、「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が 68.1%と最も高く、次いで「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」が 33.0%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 14.0%となっています。



【参考 前回調査】

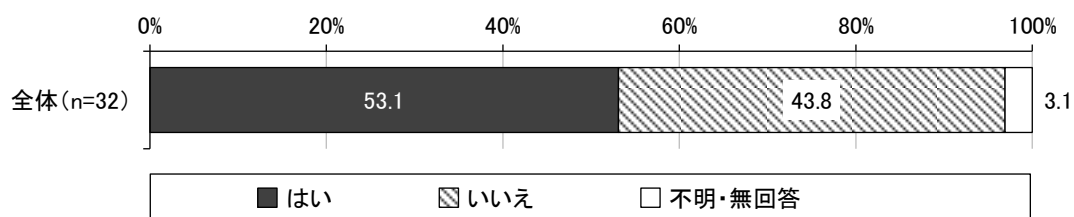
前回調査(n=734)



問 11 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択し、かつ「認可保育所」～「その他」のいずれかを選択した方

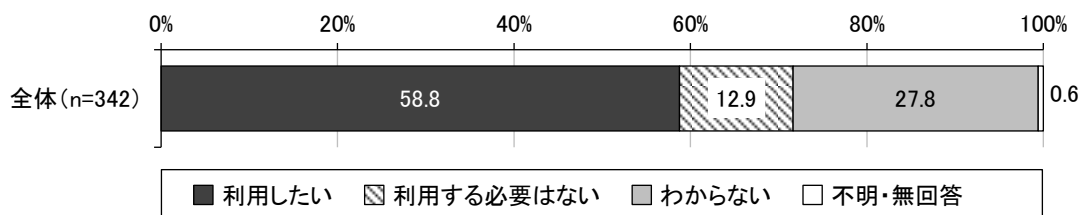
問 11-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（単数回答）

幼稚園の利用を強く希望するかについてみると、「はい」が 53.1%、「いいえ」が 43.8%となっています。



問 12 対象のお子さんについて、今後、「こども誰でも通園制度」が開始された際に利用を希望しますか。（単数回答）

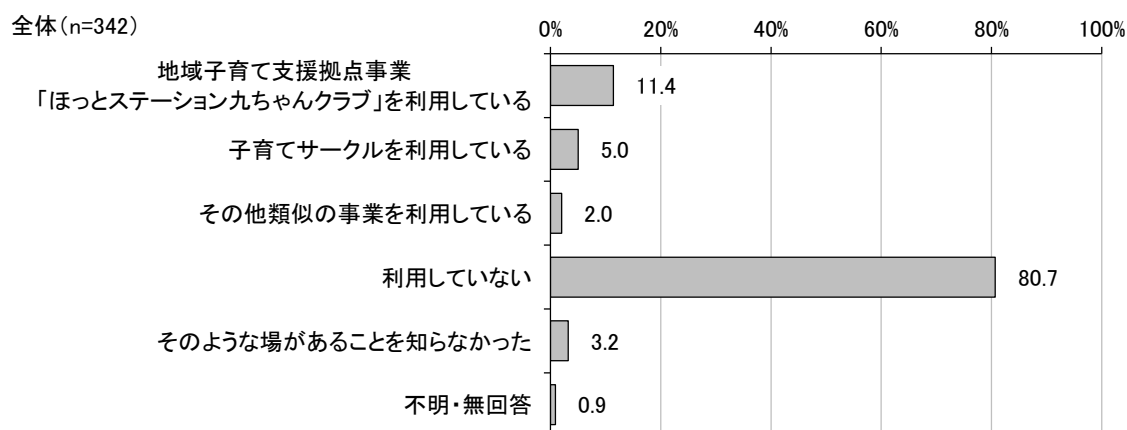
「こども誰でも通園制度」の利用希望についてみると、「利用したい」が 58.8%と最も高く、次いで「わからない」が 27.8%「利用する必要はない」が 12.9%となっています。



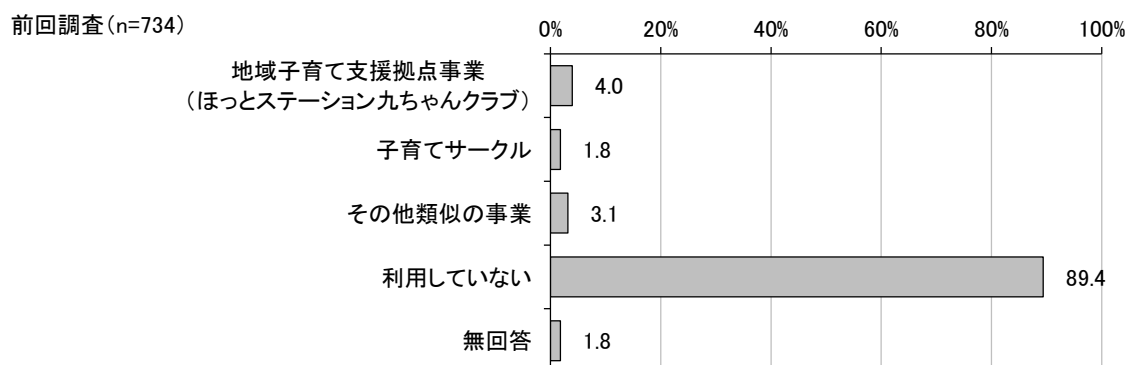
5 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 13 対象のお子さん、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用していますか。（複数回答）

地域子育て支援拠点事業の利用についてみると、「利用していない」が80.7%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業「ほっとステーション九ちゃんクラブ」を利用している」が11.4%、「子育てサークルを利用している」が5.0%となっています。

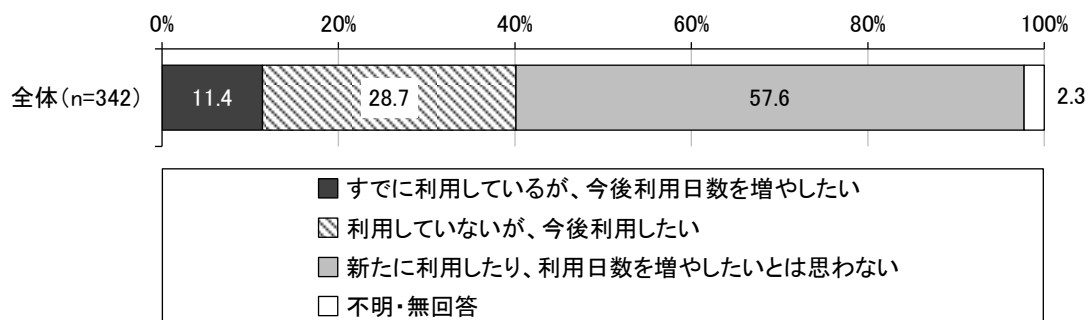


【参考 前回調査（単数回答）】

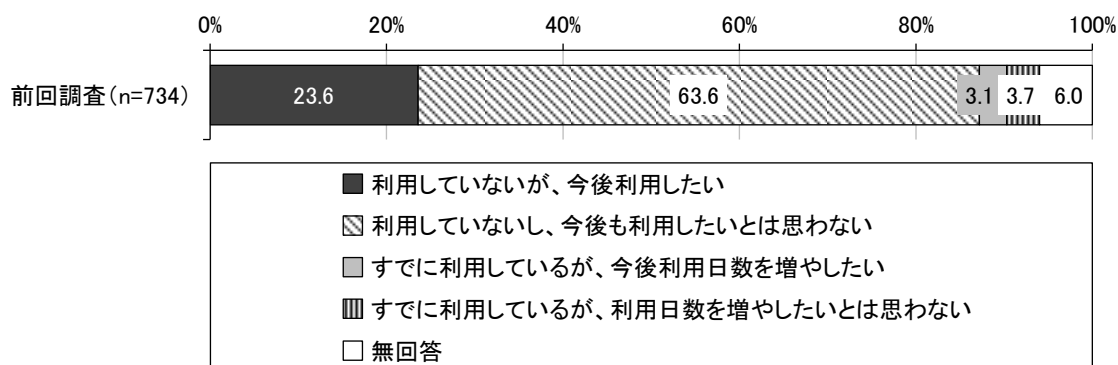


問 14 問 13 のような地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）について、利用日数を増やしたい、あるいは、今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか。（単数回答）

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 57.6%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 28.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 11.4%となっています。



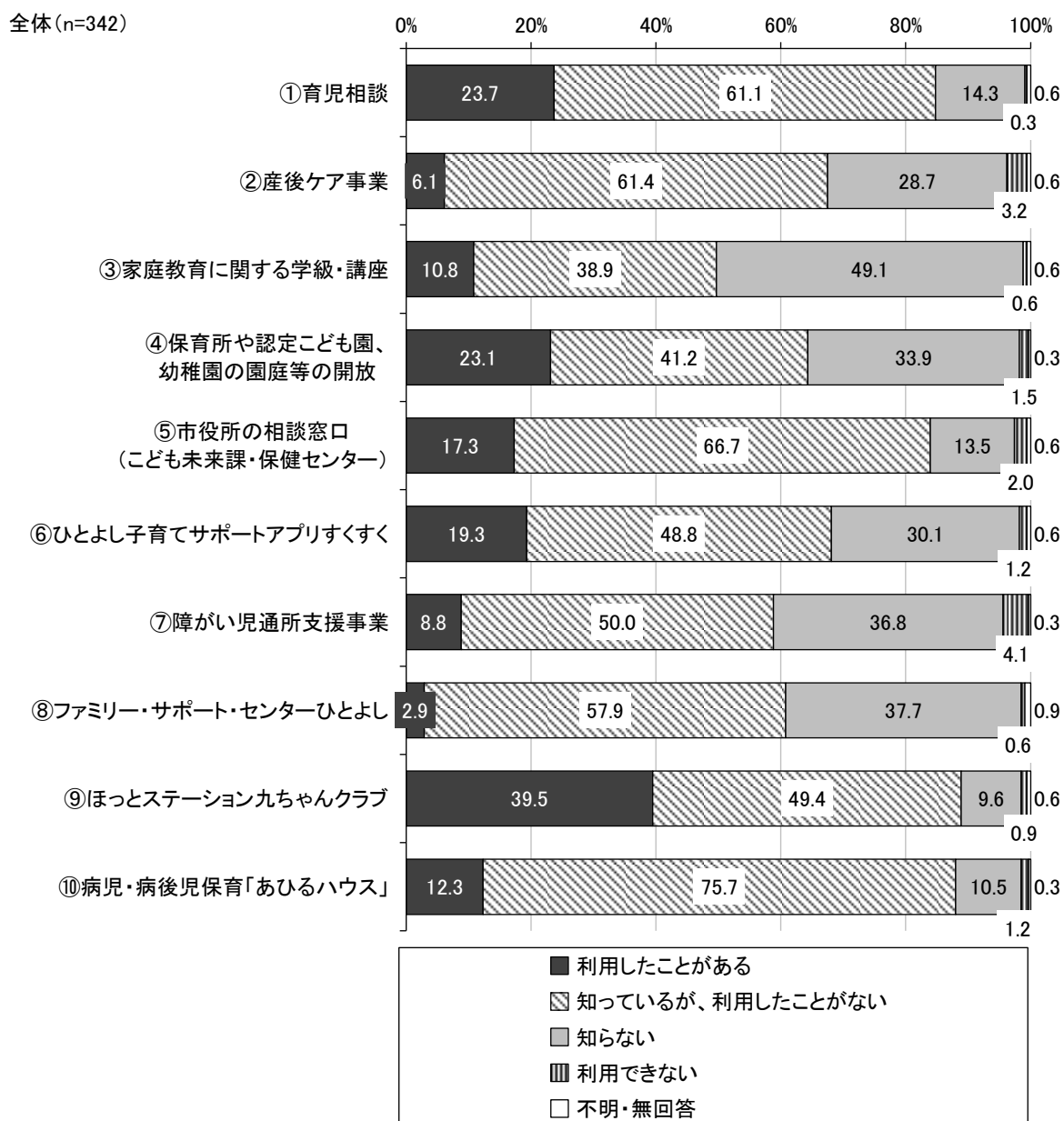
【参考 前回調査】



問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(単数回答)

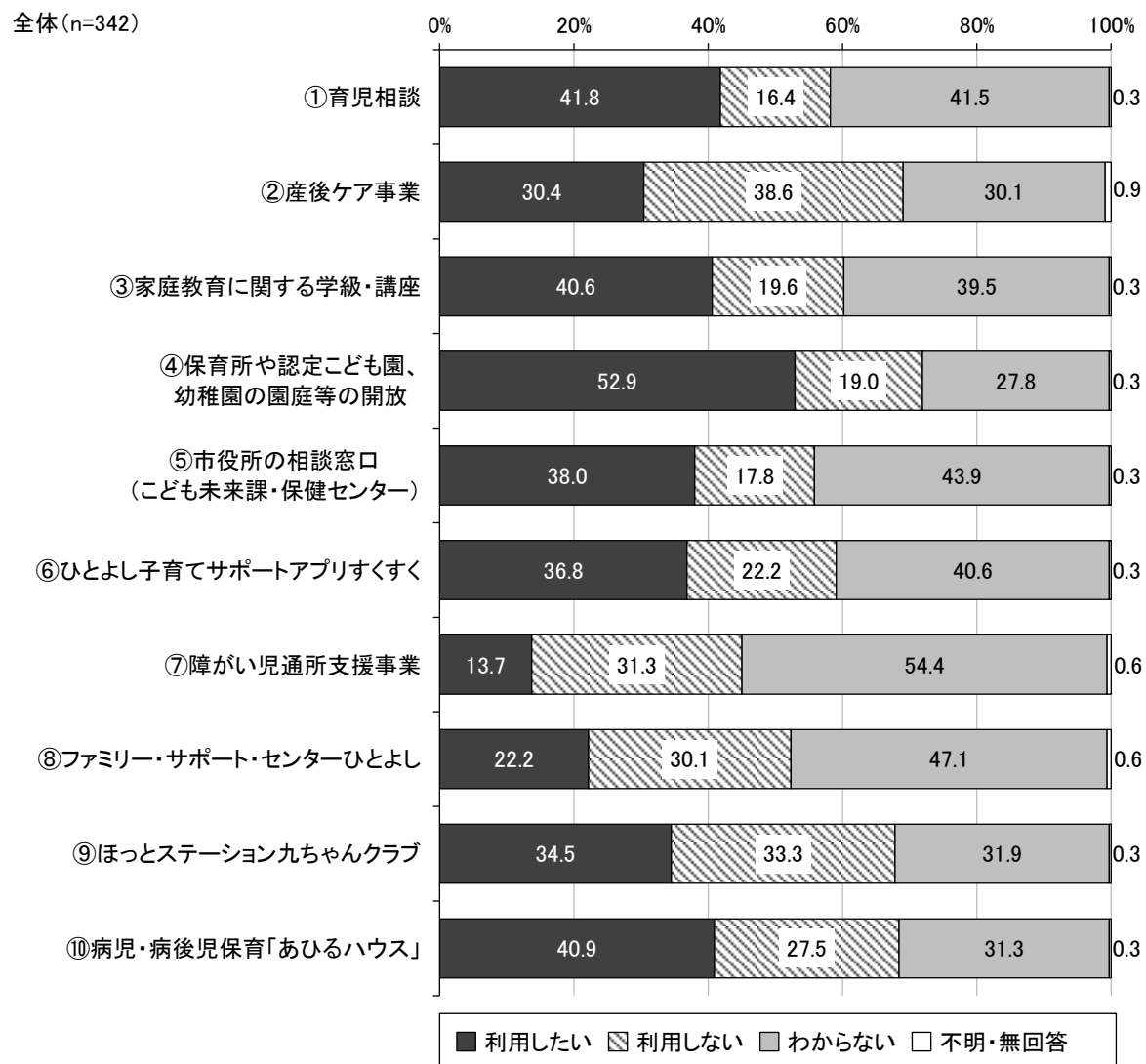
【認知度・利用状況】

認知度・利用状況についてみると、〔③家庭教育に関する学級・講座〕では「知らない」、それ以外の項目では「知っているが、利用したことがない」が最も高くなっています。また、「利用したことがある」については、〔⑨ほっとステーション九ちゃんクラブ〕が 39.5%と最も高く、次いで〔①育児相談〕が 23.7%、〔④保育所や認定こども園、幼稚園の園庭等の開放〕が 23.1%となっています。



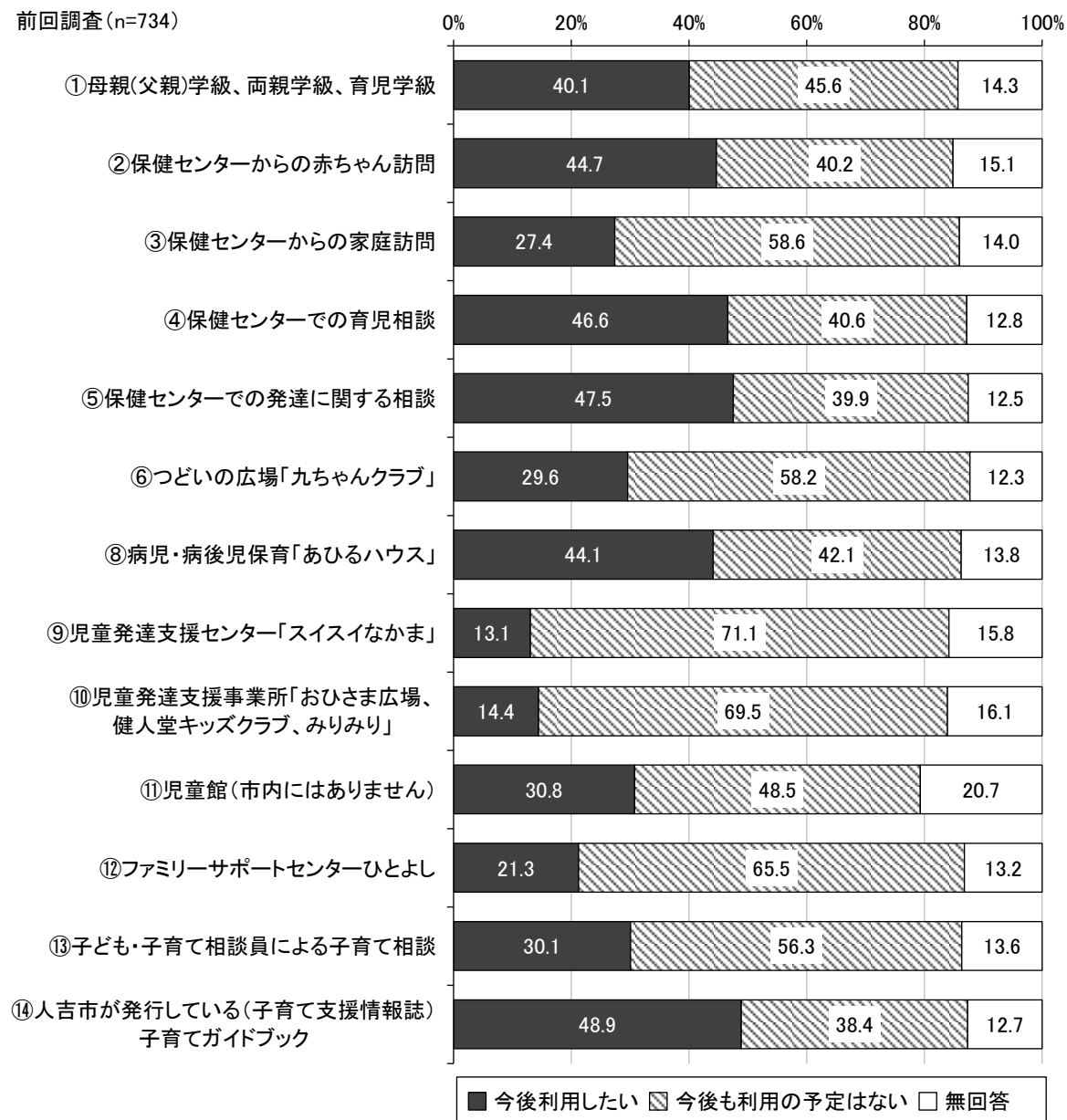
【今後の利用意向】

今後の利用意向についてみると、〔②産後ケア事業〕では「利用しない」、〔⑤市役所の相談窓口（こども未来課・保健センター）〕〔⑥ひとよし子育てサポートアプリすくすく〕〔⑦障がい児通所支援事業〕〔⑧ファミリー・サポート・センターひとよし〕では「わからない」、それ以外の項目では「利用したい」が最も高くなっています。



【参考 前回調査】

前回調査(n=734)



問 15 の「認知度・利用状況」で「利用できない」を選択した方

問 15-1 「利用できない」理由を回答してください。（自由記述）

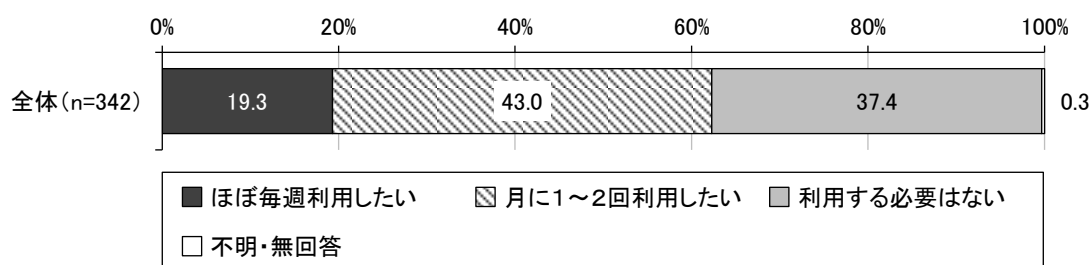
他人に知られたくないから
持病がある為
対象にならないため
出産の予定がないため
現時点で障害児ではないから。
産後ケアについて、産後助産師さんより案内があり保健センター問い合わせの上手続きを進めていた。（頻回の乳腺炎で夜間や早朝にも通院、身寄りが遠方なため上の子と生まれたての子 2 人を夫がいないと通院できなかった）色々と話を聞いていたこととは違い、アンケートを書かされて（多分鬱状態であるとかないとか）その結果が該当しないため、産後ケア受けられませんかと淡々と断られた。とても愛想もなく産後のメンタルグラグラでとても辛かった。うつ状態でないと使えない？など、そんなのは産後ケアとは言わないし、そうなる前に使う制度だと思っておかしいと思う。後日助産師さんにも相談したがその対応に首を傾げていました。予防で民間の乳腺マッサージに通い自費で対応しました。
わからないから
何処までの内容を話したらいいかわからない
定員がいつもいっぱい、利用したくても利用できた事がない。当日にしか空き情報が分からなく、利用しづらい
時間的に
必要性が無い
対象じゃない
相談しにくい環境そう。秘密が守られるのかな
相談窓口：こちらの相談に対して相談できるだけの能力を満たしていない。 病児・病後児保育：預かり枠が少なく、必要なときに預かれない、施設として成り立っていない
そういう施設が住んでる地域にない
どんな時に利用できるのか分からないため。（どの程度の相談なら行政に頼ってもいいのか迷います）
利用対象ではないと思う。またよく分からない。

6 土曜日と日曜日・祝日や長期休暇中の 定期的な教育・保育事業の利用希望について

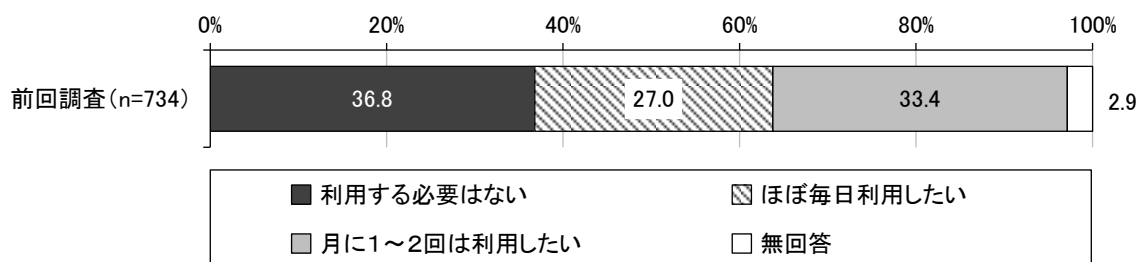
問 16 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（単数回答）

【土曜日】

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「月に1～2回利用したい」が43.0%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が37.4%、「ほぼ毎週利用したい」が19.3%となっています。

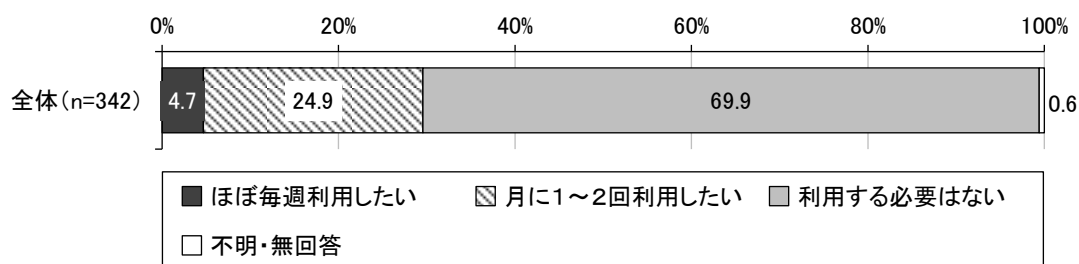


【参考 前回調査】

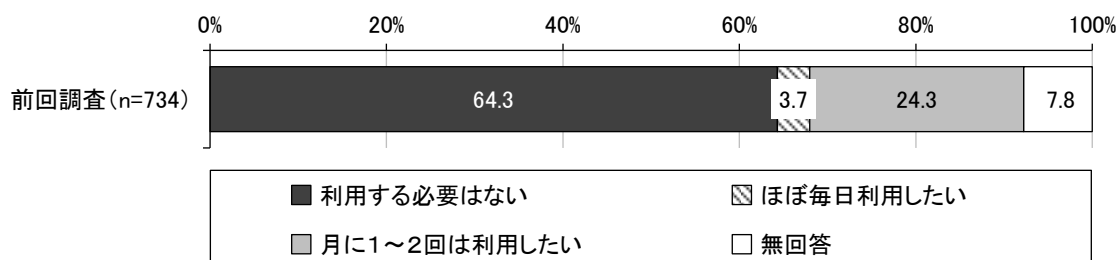


【日曜日・祝日】

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が69.9%と最も高く、次いで「月に1～2回利用したい」が24.9%、「ほぼ毎週利用したい」が4.7%となっています。

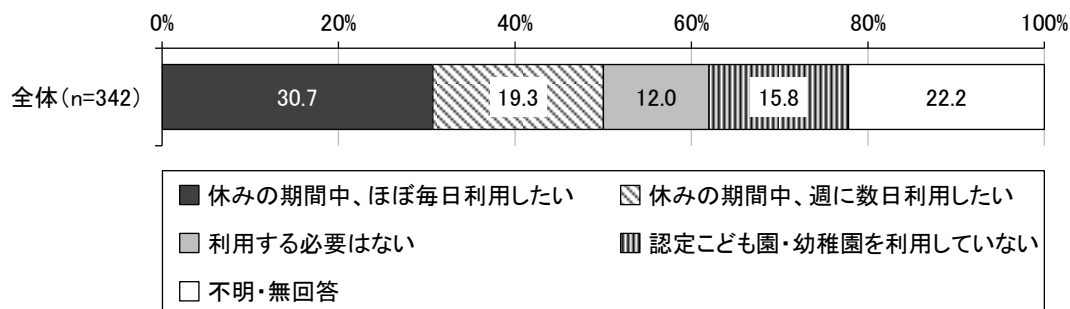


【参考 前回調査】

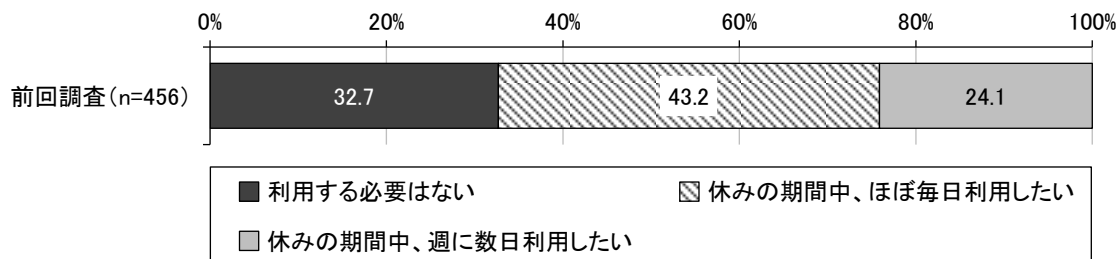


問 17 「認定こども園（１号）・幼稚園」を利用されている方にうかがいます。対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。
（単数回答）

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望についてみると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が30.7%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が19.3%、「認定こども園・幼稚園を利用していない」が15.8%となっています。



【参考 前回調査】



※「無回答」を除いて集計

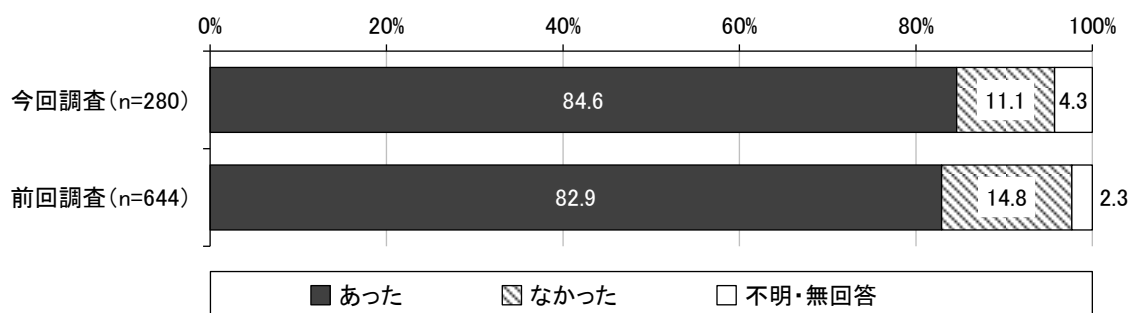
7 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者（問10で「利用している」を選択した方）

問18 この1年間に、対象のお子さんが病気やけがで幼稚園・保育所などを利用できなかったことはありますか。（単数回答）

病気やけがで幼稚園・保育所などを利用できなかったことについてみると、「あった」が84.6%、「なかった」が11.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。

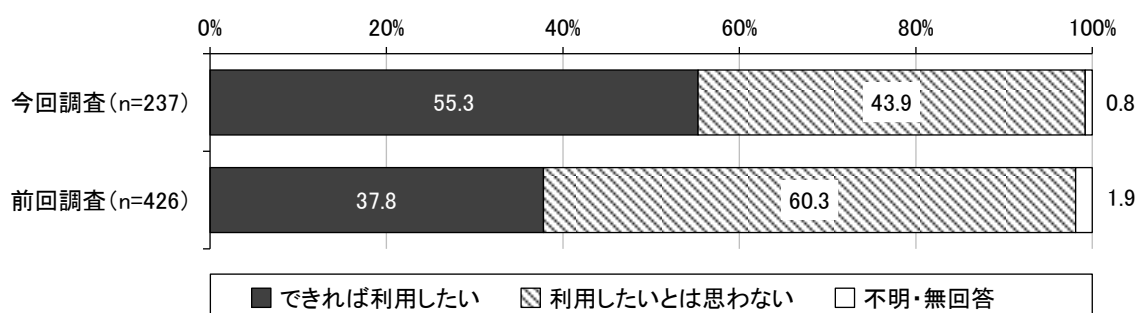


問18で「あった」を選択した方

問18-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。（単数回答）

病児・病後児のための保育施設などの利用希望についてみると、「できれば利用したい」が55.3%、「利用したいとは思わない」が43.9%となっています。

前回調査と比較すると、「できれば利用したい」が17.5ポイント増加しています。

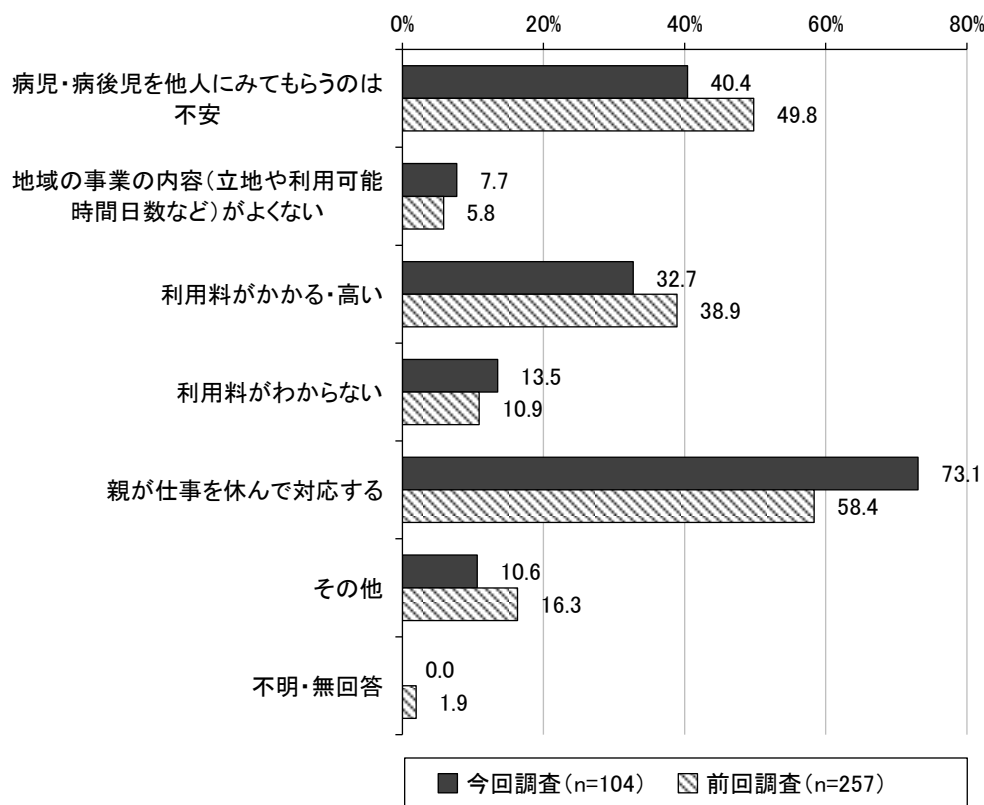


問 18- 1 で「利用したいとは思わない」を選択した方

問 18- 2 「利用したいとは思わない」理由は何ですか。（複数回答）

利用したいとは思わない理由についてみると、「親が仕事を休んで対応する」が 73.1%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 40.4%、「利用料がかかる・高い」が 32.7%となっています。

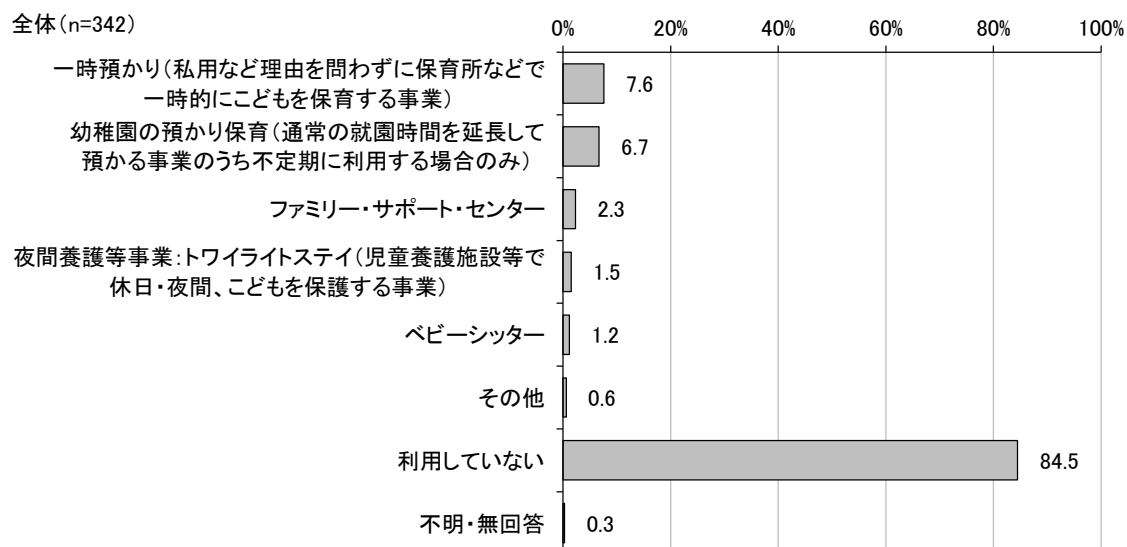
前回調査と比較すると、「親が仕事を休んで対応する」が 14.7 ポイント増加しています。



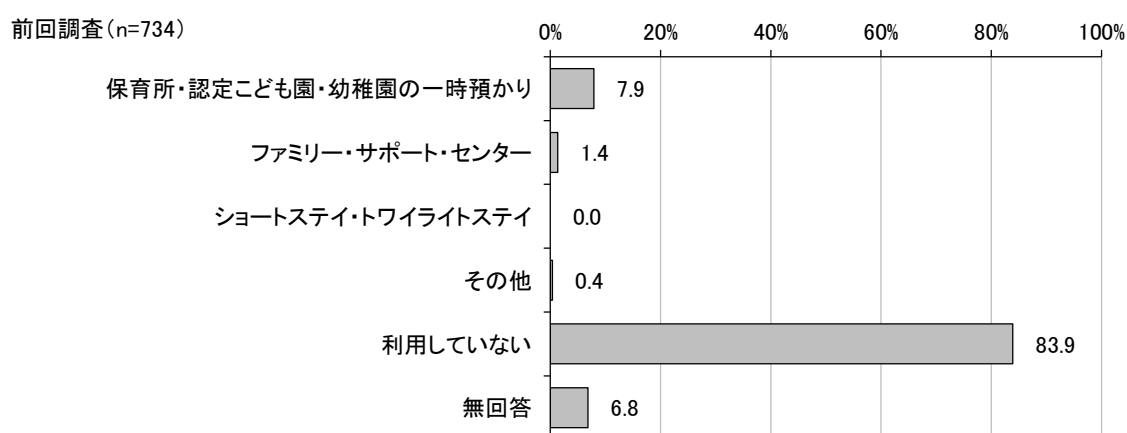
8 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 19 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(複数回答)

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業についてみると、「利用してい
ない」が 84.5%と最も高く、次いで「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的にこども
を保育する事業)」が 7.6%、「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不
定期に利用する場合のみ)」が 6.7%、「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不
定期に利用する場合のみ)」が 6.7%となっています。



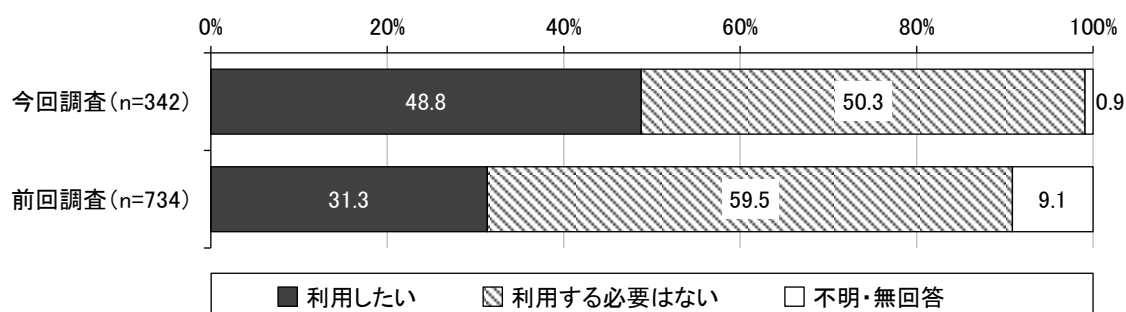
【参考 前回調査】



問 20 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何回程度事業を利用する必要があると思いますか。（単数回答）

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望についてみると、「利用したい」が48.8%、「利用する必要はない」が50.3%となっています。

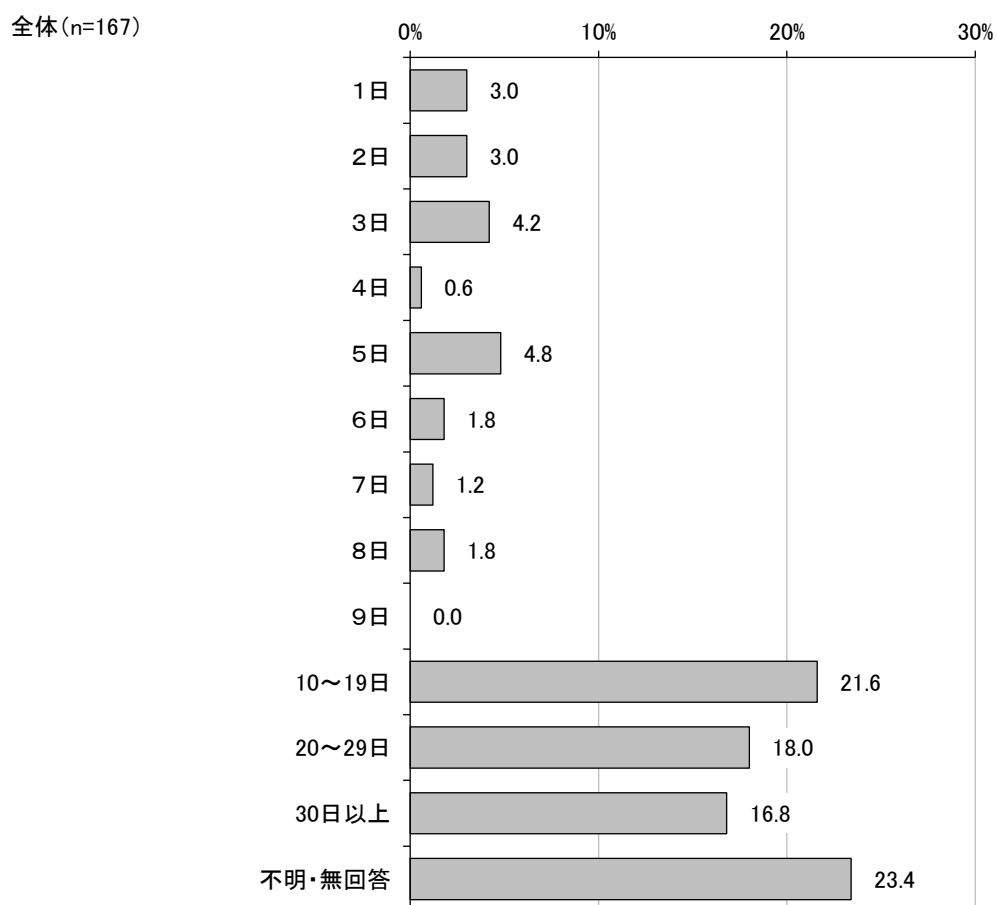
前回調査と比較すると、「利用したい」が17.5ポイント増加しています。



「利用したい」を選択した方

【利用したい年間合計日数】（数量回答）

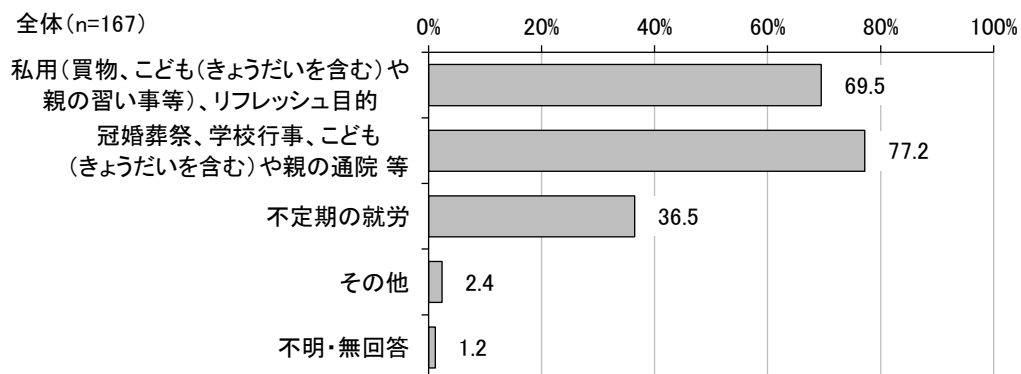
利用したい年間合計日数についてみると、「10～19日」が21.6%と最も高く、次いで「20～29日」が18.0%、「30日以上」が16.8%となっています。



「利用したい」を選択した方

【目的別の内訳】（複数回答）

目的別の内訳についてみると、「冠婚葬祭、学校行事、こども（きょうだいを含む）や親の通院 等」が 77.2%と最も高く、次いで「私用（買物、こども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 69.5%、「不定期の就労」が 36.5%となっています。

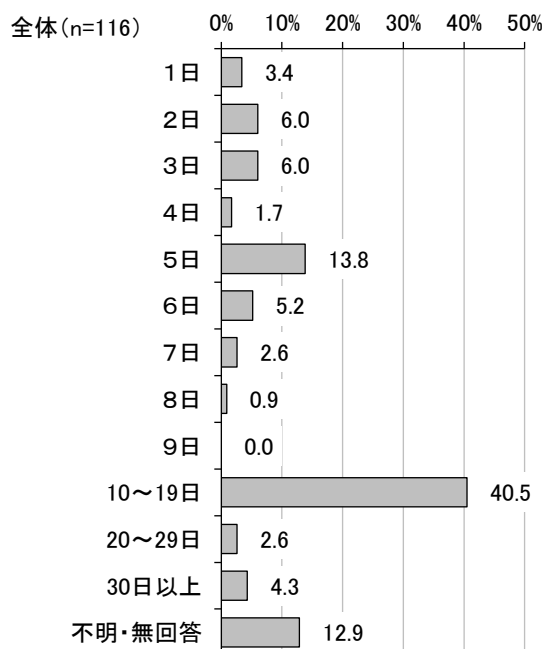


「利用したい」を選択した方

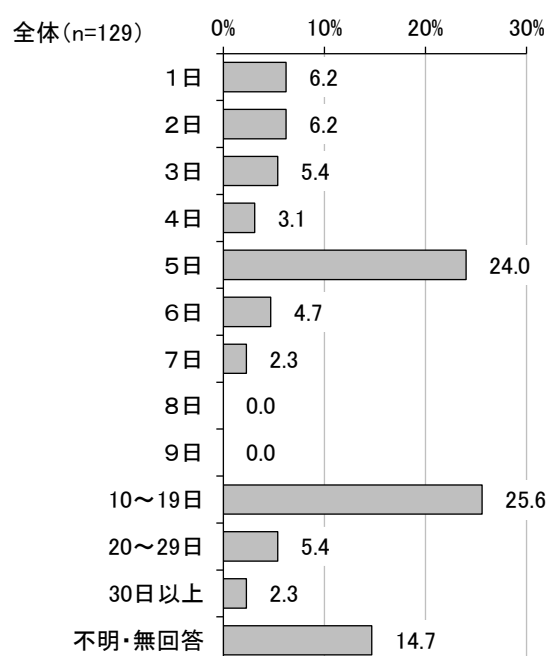
【目的別の利用したい年間日数】（数量回答）

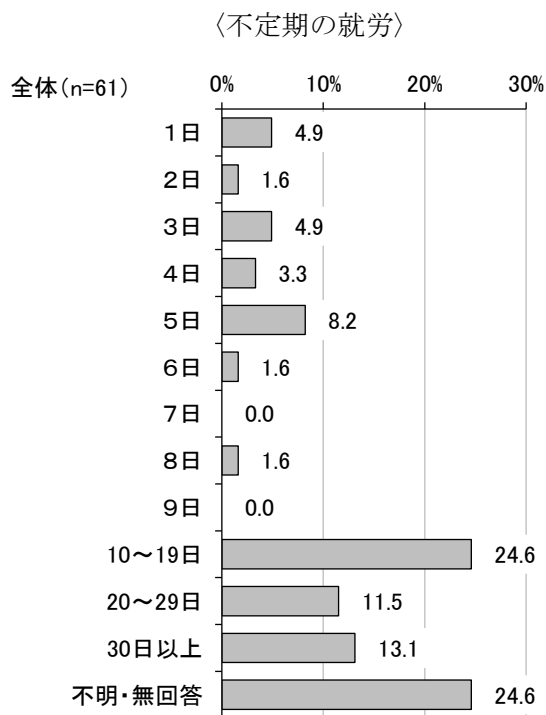
利用したい日数についてみると、すべての項目で「10～19 日」が最も高くなっています。

〈私用やリフレッシュ目的〉



〈冠婚葬祭、学校行事、こどもや親の通院 等〉



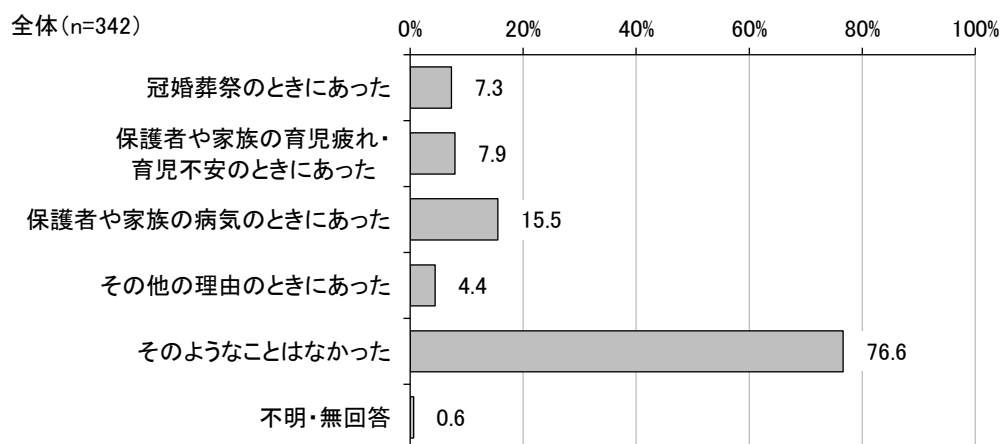


〈その他〉

n=4	件数	%
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	1	25.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10～19日	2	50.0
20～29日	0	0.0
30日以上	0	0.0
不明・無回答	1	25.0

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（複数回答）

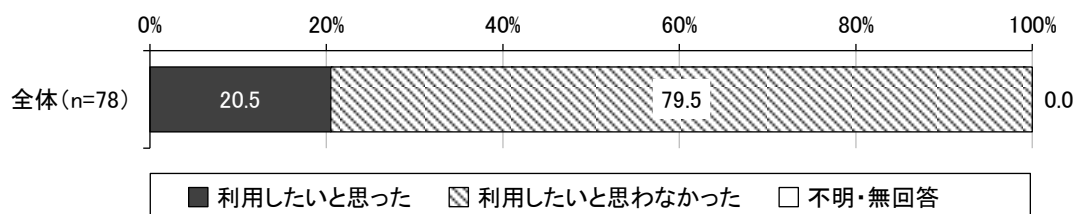
お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったかについてみると、「そのようなことはなかった」が76.6%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気のときにあった」が15.5%、「保護者や家族の育児疲れ・育児不安のときにあった」が7.9%となっています。



問 21 で「冠婚葬祭のときにあった」～「その他の理由のときにあった」を選択した方

問 21-1 泊りがけで家族以外に対象のお子さんをみてもらわないといけなかったとき、短期入所生活援助事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）を利用したいと思いましたか。（単数回答）

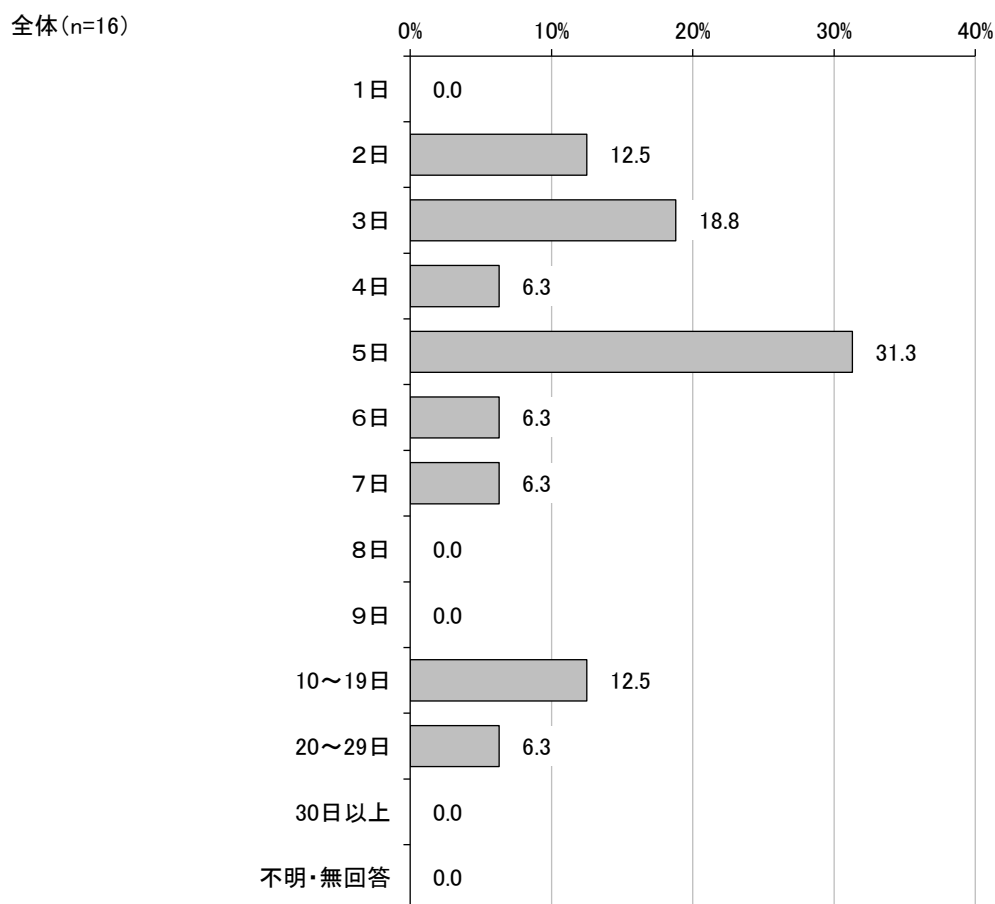
短期入所生活援助事業の利用希望についてみると、「利用したいと思った」が 20.5%、「利用したいと思わなかった」が 79.5%となっています。



「利用したいと思った」を選択した方

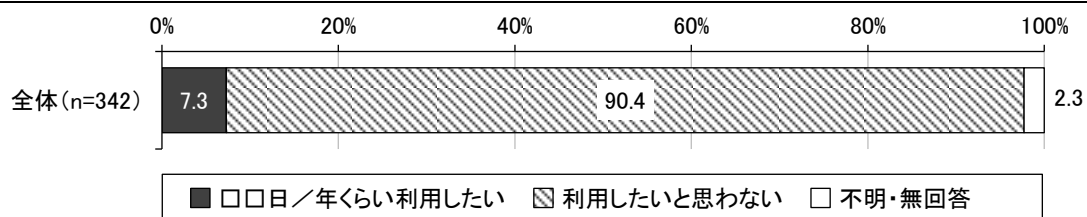
【利用したい年間日数】（数量回答）

利用したい年間日数についてみると、「5日」が 31.3%と最も高く、次いで「3日」が 18.8%、「2日」「10～19日」がともに 12.5%となっています。



問 22 対象のお子さんについて、今後、短期入所生活援助事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）を 1 年に何日程度利用したいですか。（単数回答）

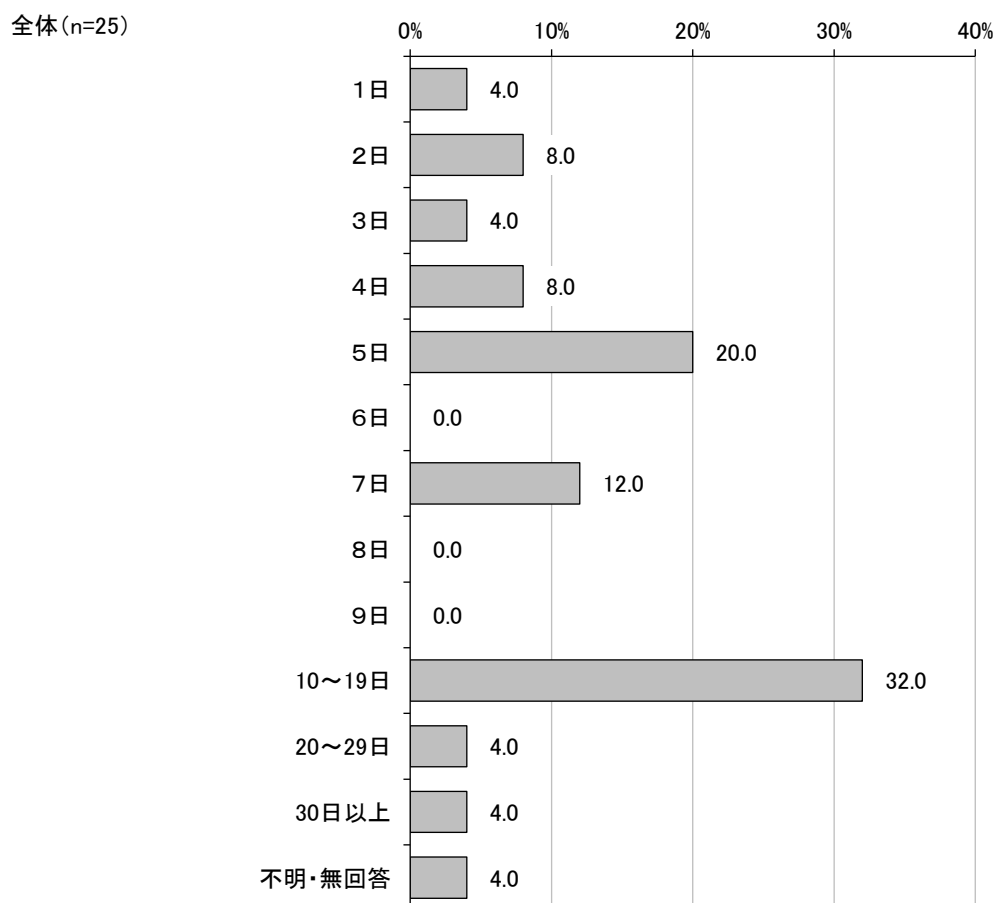
今後の短期入所生活援助事業の利用意向についてみると、「□□日／年くらい利用したい」が 7.3%、「利用したいと思わない」が 90.4%となっています。



「□□日／年くらい利用したい」を選択した方

【利用したい年間日数】（数量回答）

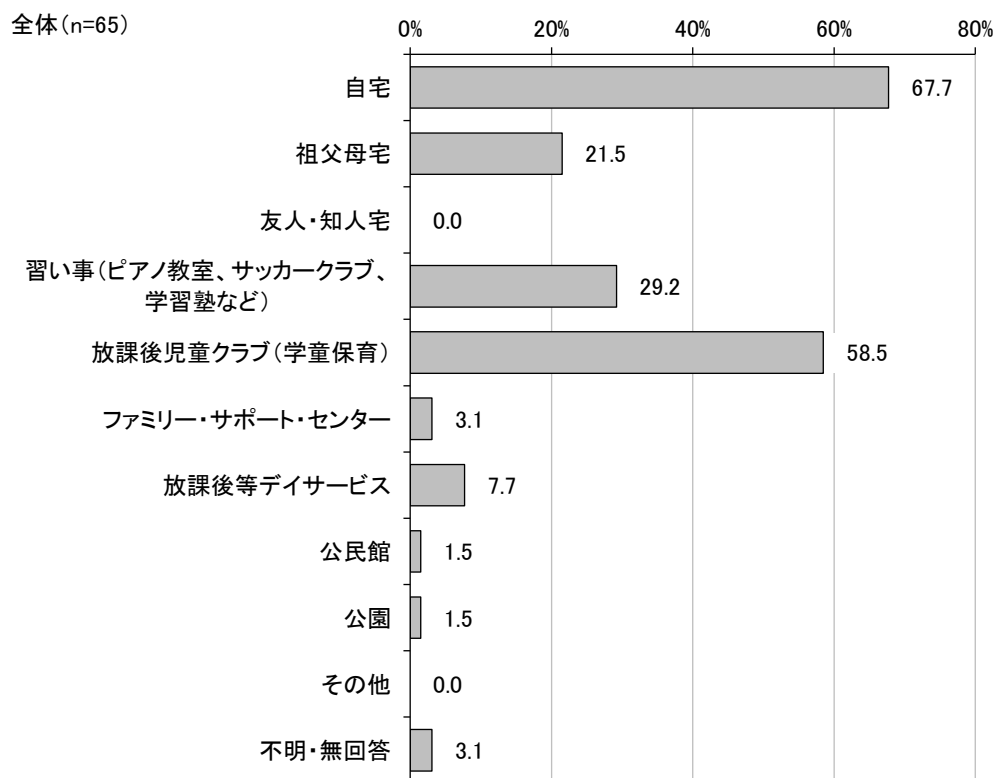
利用したい年間日数についてみると、「10～19 日」が 32.0%と最も高く、次いで「5 日」が 20.0%、「7 日」が 12.0%となっています。



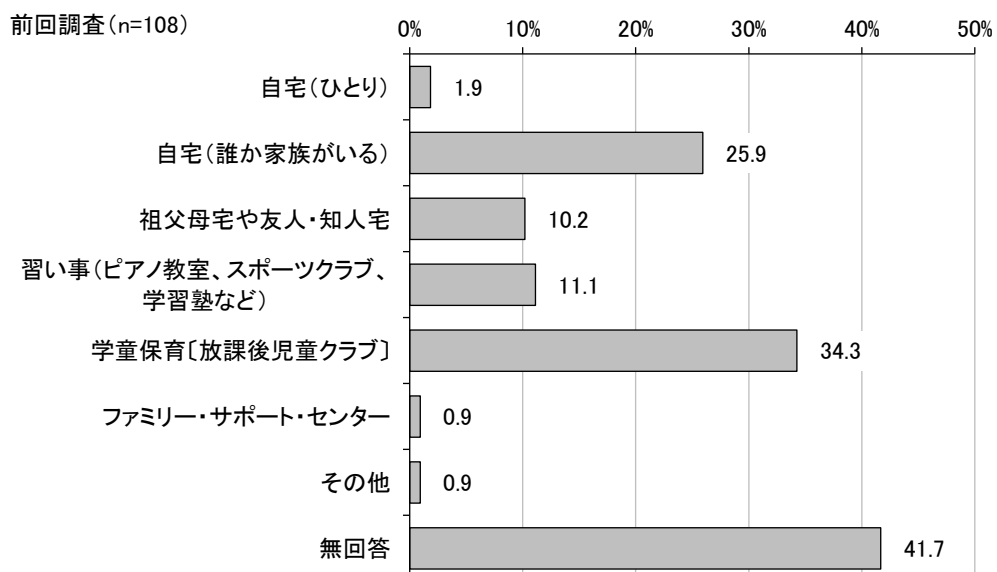
9 小学校就学後の放課後の過ごし方について (対象のお子さんが5歳以上である方のみ)

問 23 対象のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）

低学年のうちは放課後の時間を過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が 67.7%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が 58.5%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 29.2%となっています。

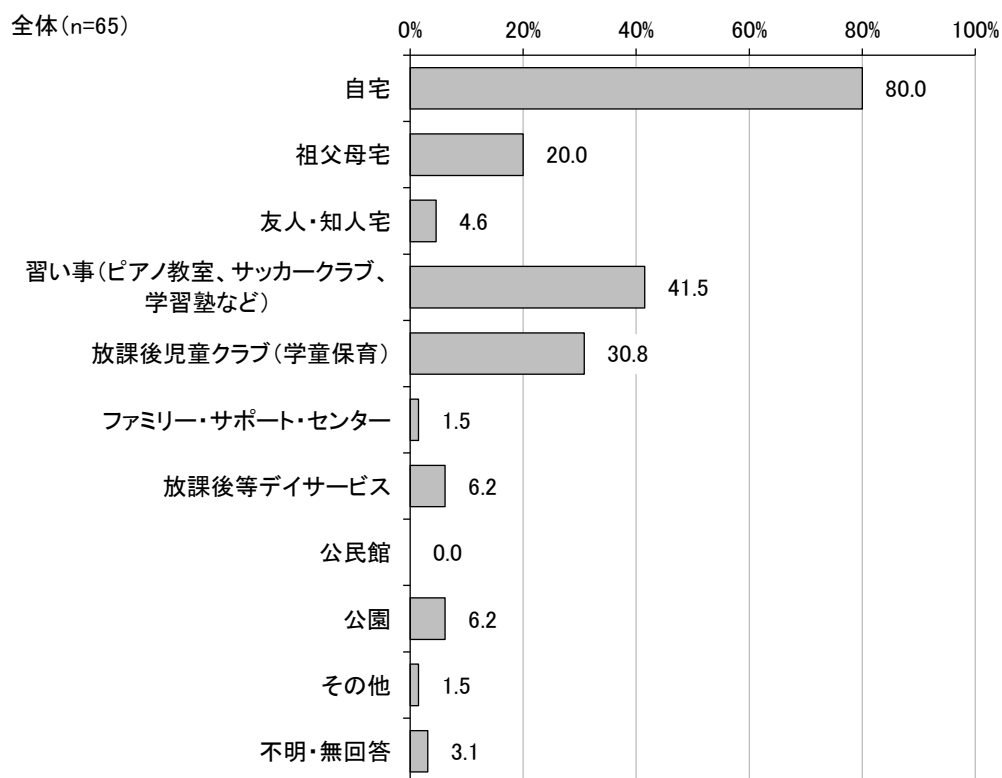


【参考 前回調査】※回答条件が今回調査と異なります。

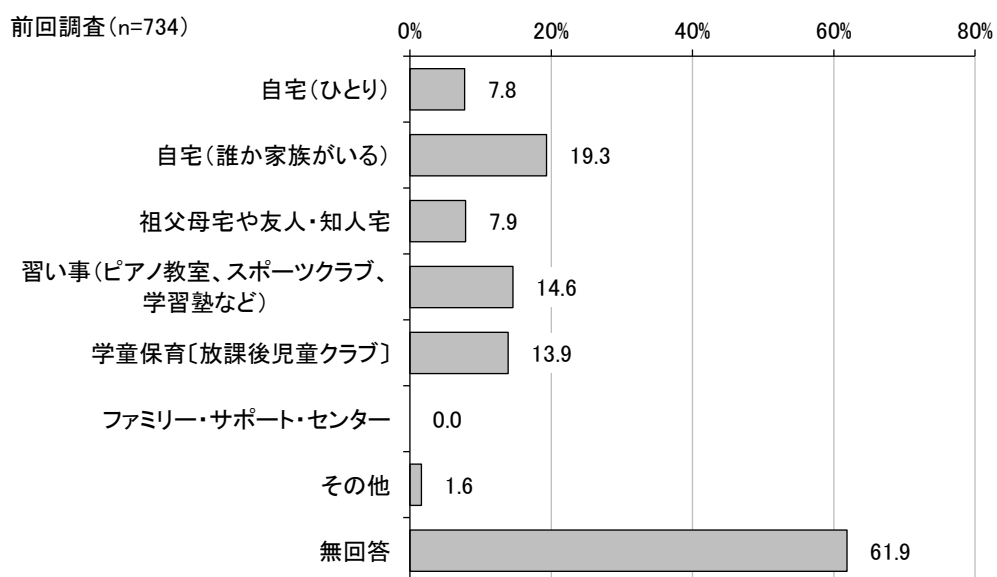


問 24 対象のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）

高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が 80.0%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 41.5%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 30.8%となっています。



【参考 前回調査】※回答条件が今回調査と異なります。

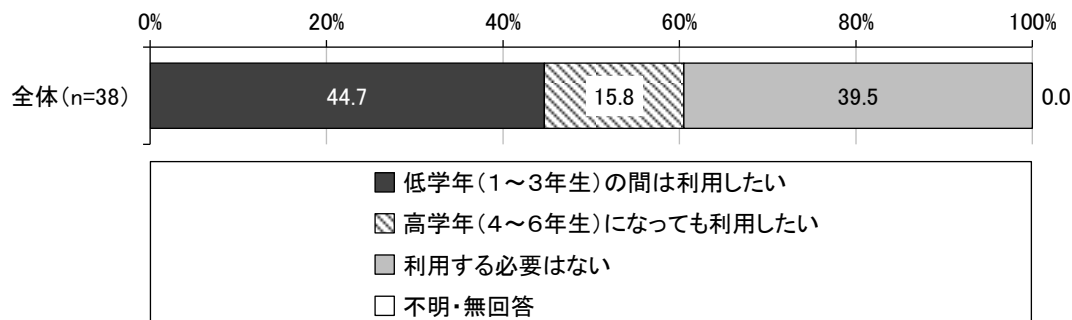


問 23 または問 24 で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方

問 25 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（単数回答）

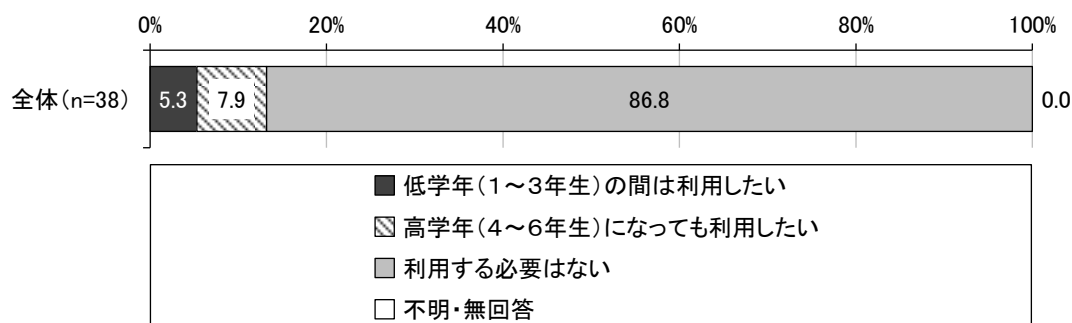
【土曜日】

土曜日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 44.7%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 39.5%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 15.8%となっています。



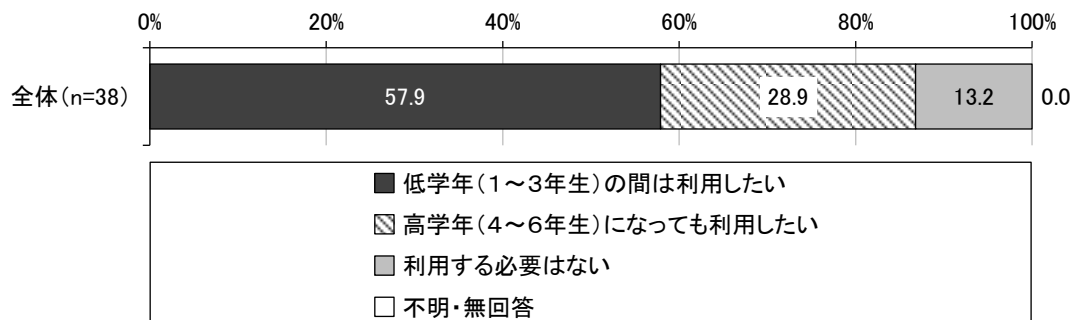
【日曜日・祝日】

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 86.8%と最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 7.9%、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 5.3%となっています。



【長期休暇期間（夏休み・冬休みなど）】

長期休暇期間の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 57.9%と最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 28.9%、「利用する必要はない」が 13.2%となっています。



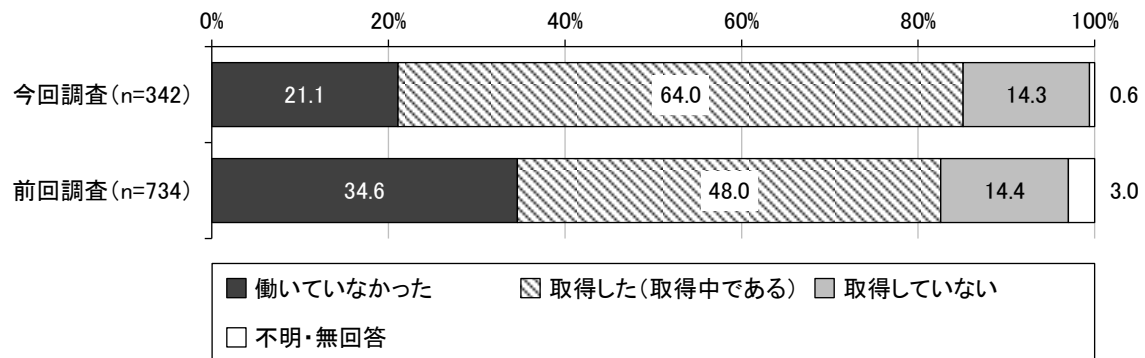
10 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 26 対象のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。(単数回答)

【母親】

母親の育児休業取得についてみると、「取得した(取得中である)」が64.0%と最も高く、次いで「働いていなかった」が21.1%、「取得していない」が14.3%となっています。

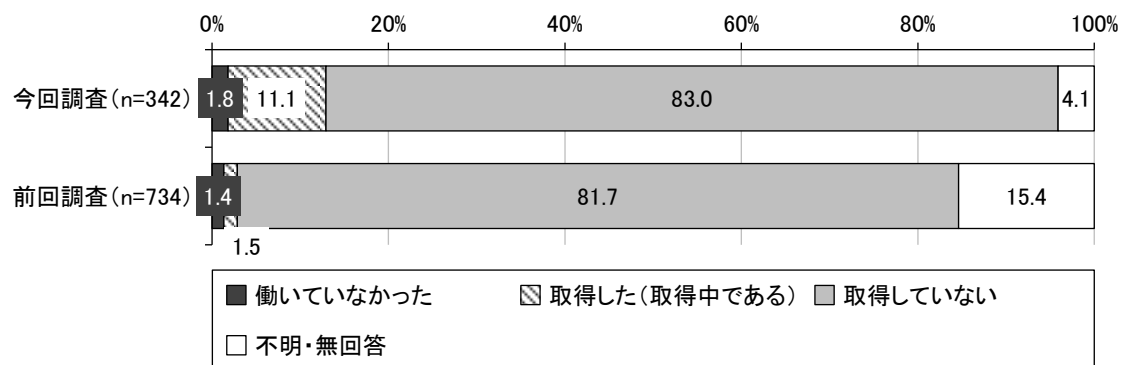
前回調査と比較すると、「働いていなかった」が13.5ポイント減少、「取得した(取得中である)」が16.0ポイント増加しています。



【父親】

父親の育児休業取得についてみると、「取得していない」が83.0%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が11.1%、「働いていなかった」が1.8%となっています。

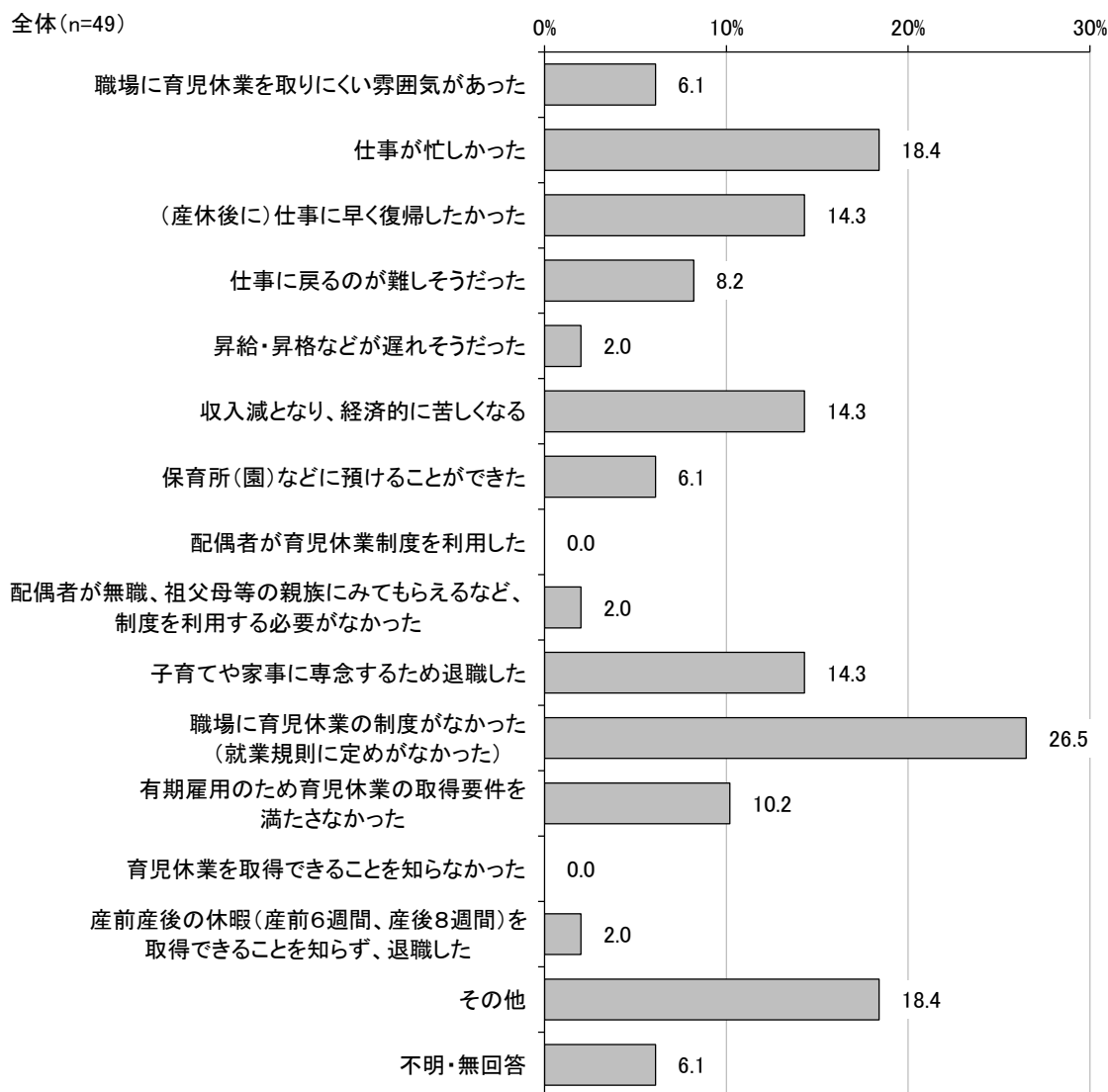
前回調査と比較すると、大きな差はありません。



問 26 で「取得していない」を選択した方

【母親・取得していない理由】（複数回答）

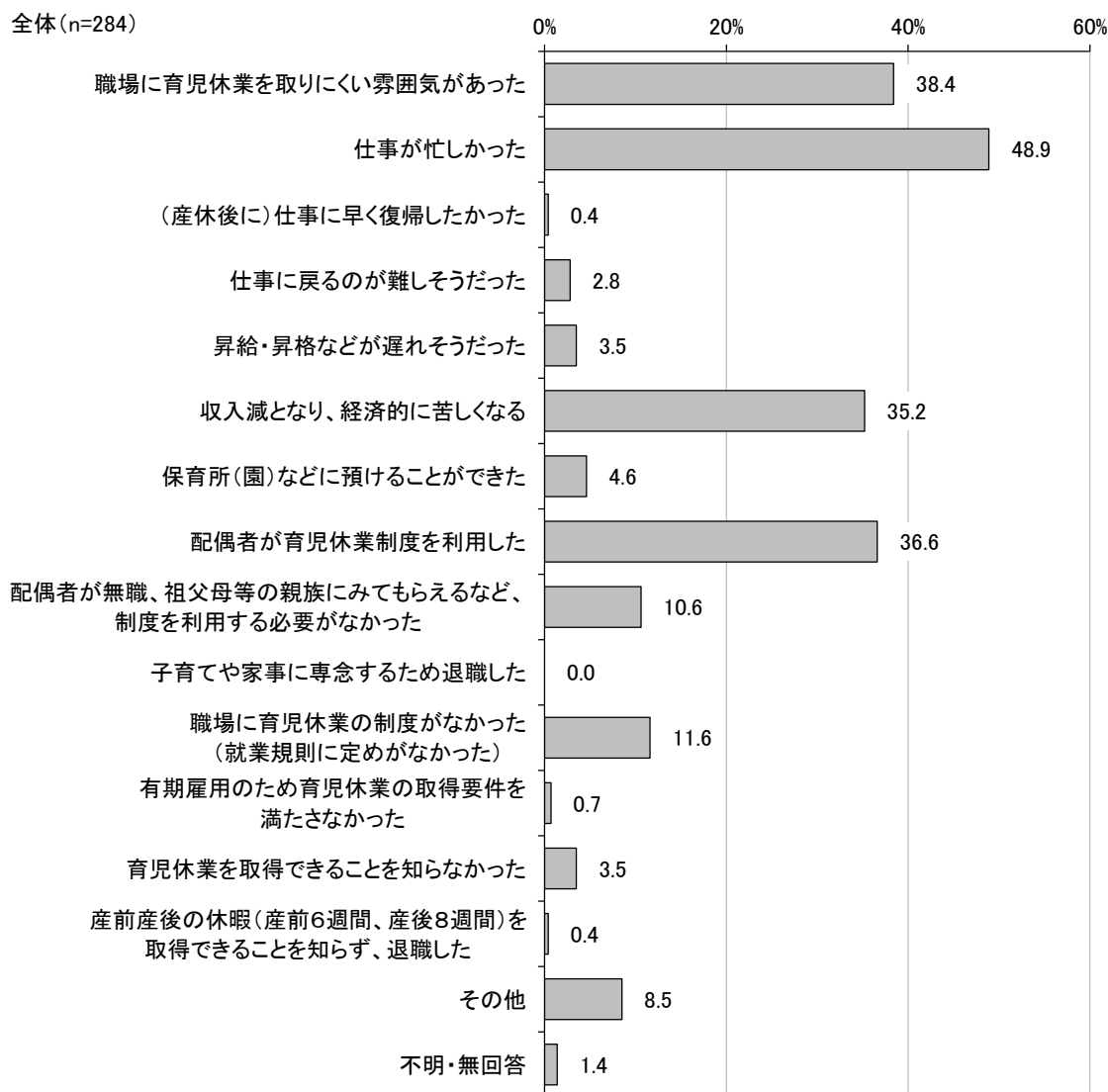
母親の取得していない理由についてみると、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 26.5%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」「その他」がともに 18.4%となっています。



問 26 で「取得していない」を選択した方

【父親・取得していない理由】（複数回答）

父親の取得していない理由についてみると、「仕事が忙しかった」が 48.9%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 38.4%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 36.6%となっています。

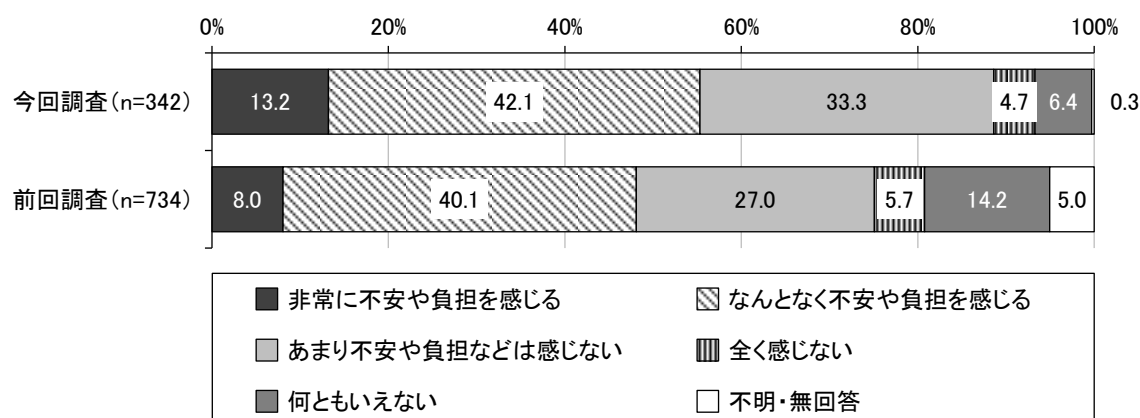


II 子育ての不安や悩みについて

問 27 子育てに関して不安感や負担感などをお感じですか。(単数回答)

子育てに関しての不安感や負担感についてみると、「なんとなく不安や負担を感じる」が 42.1%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 33.3%、「非常に不安や負担を感じる」が 13.2%となっています。

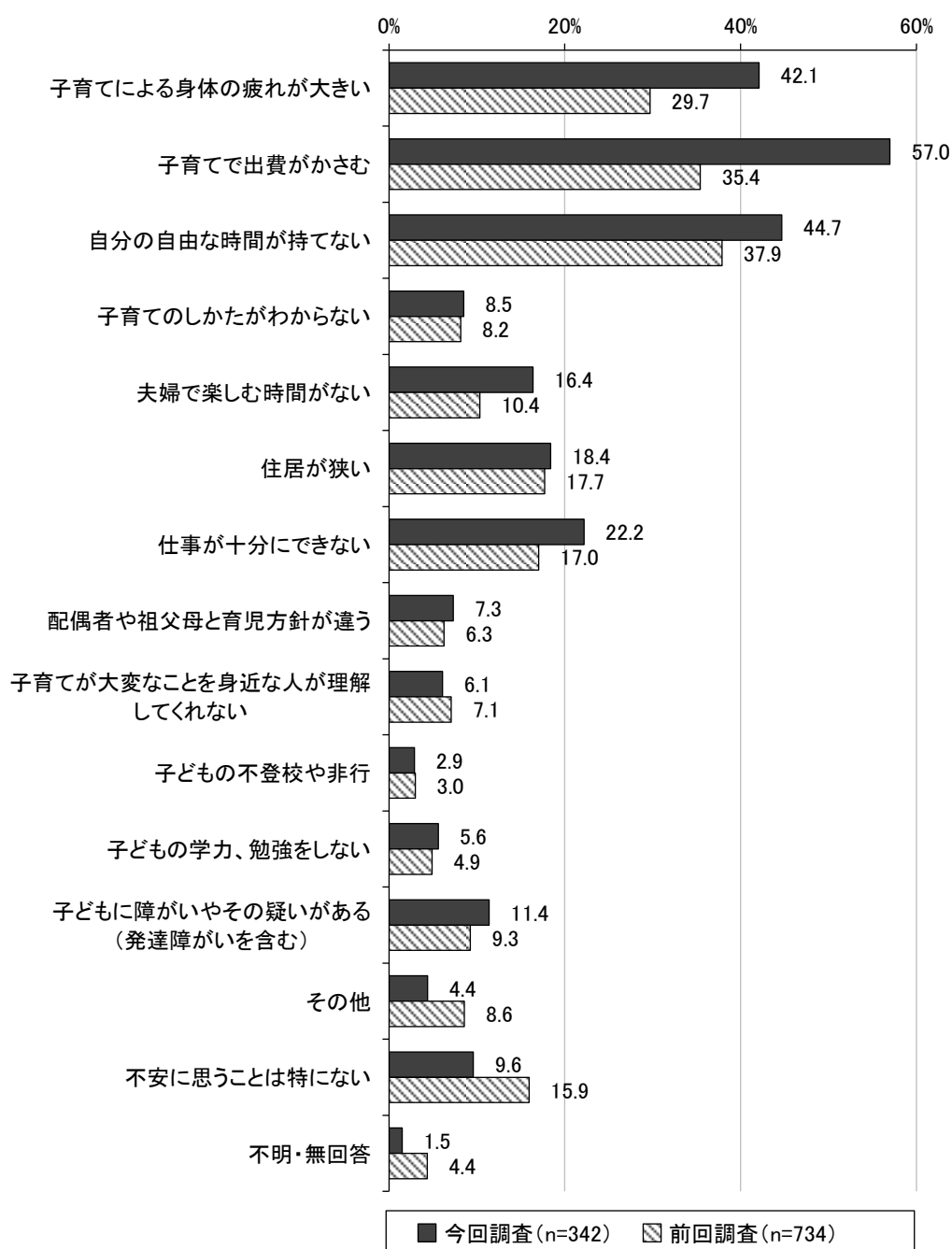
前回調査と比較すると、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」を合わせて 7.2 ポイント増加しています。



問 28 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどんなことですか。
(複数回答)

子育てについての不安や悩みについてみると、「子育てで出費がかさむ」が 57.0%と最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」が 44.7%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が 42.1%となっています。

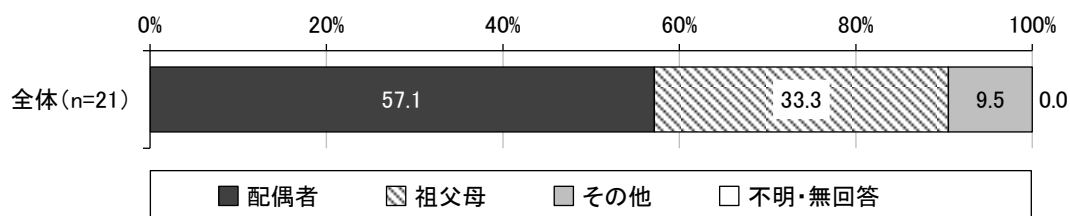
前回調査と比較すると、「子育てによる身体の疲れが大きい」が 12.4 ポイント、「子育てで出費がかさむ」が 21.6 ポイント増加しています。



問 28 で「子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない」を選択した方

【子育てが大変なことを理解してくれない相手】（単数回答）

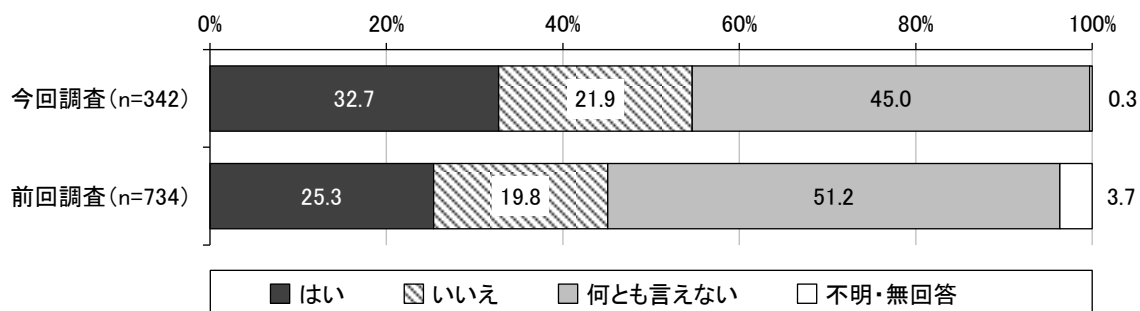
子育てが大変なことを理解してくれない相手についてみると、「配偶者」が 57.1%と最も高く、次いで「祖父母」が 33.3%、「その他」が 9.5%となっています。



問 29 子育てに自信が持てないことがありますか。（単数回答）

子育てに自信が持てないことがあるかについてみると、「何とも言えない」が 45.0%と最も高く、次いで「はい」が 32.7%、「いいえ」が 21.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。

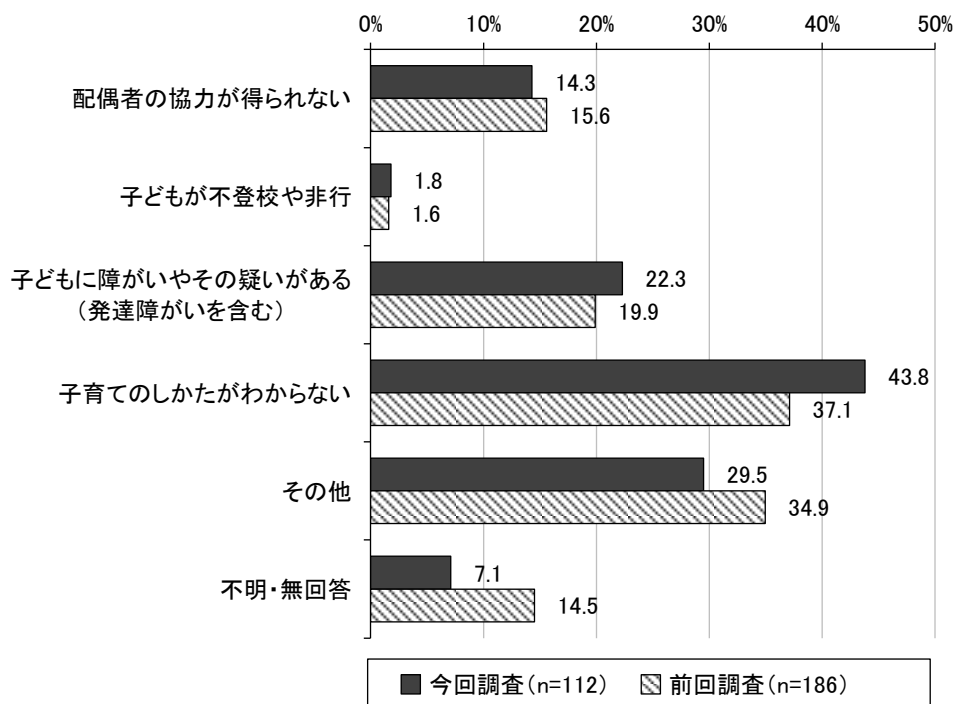


問 29 で「はい」を選択した方

問 29- 1 子育てに自信が持てないことの理由はどんなことですか。（複数回答）

子育てに自信が持てないことについてみると、「子育てのしかたがわからない」が 43.8%と最も高く、次いで「その他」が 29.5%、「子どもに障がいやその疑いがある（発達障がいを含む）」が 22.3%となっています。

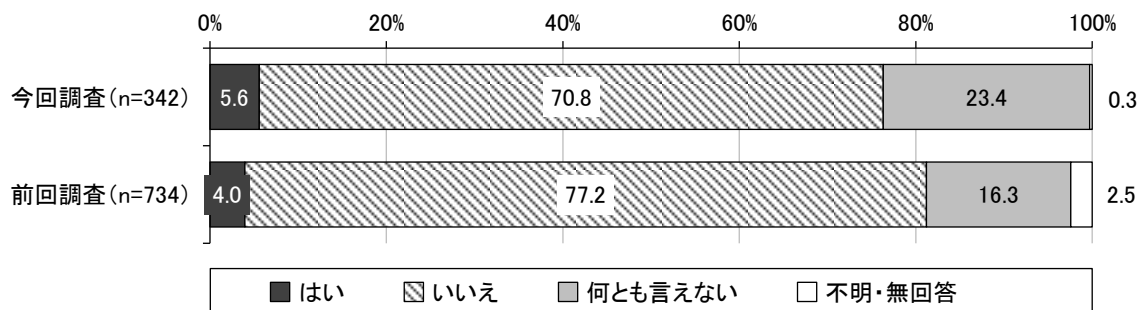
前回調査と比較すると、大きな差はありません。



問 30 あなたは子どもを虐待しているのではないかと思いますか。（単数回答）

子どもへの虐待があると思うかについてみると、「いいえ」が 70.8%と最も高く、次いで「何とも言えない」が 23.4%、「はい」が 5.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。

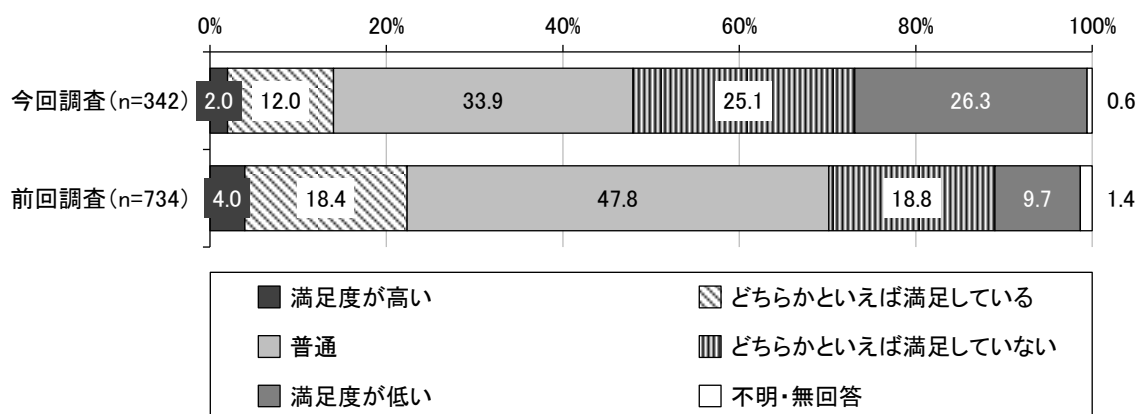


12 子育て支援全般について

問 31 人吉市における子育ての環境や支援へ満足していますか。(単数回答)

子育ての環境や支援への満足度についてみると、「普通」が 33.9%と最も高く、次いで「満足度が低い」が 26.3%、「どちらかといえば満足していない」が 25.1%となっています。

前回調査と比較すると、「普通」が 13.9 ポイント減少、「満足度が低い」が 16.6 ポイント増加しています。



問 31 で「どちらかといえば満足していない」または「満足度が低い」を選択した方

問 31-1 そのように感じられるのはどういったことからですか。(自由記述)

よくわからない
子育て支援が充実しているとは思えない
保育料が高い、給食費など負担が多い、子供がみんなと同じにできないならすぐ病気扱いされるのに、サポートが少ない。郡部の病院まで相談行くとか、人吉ではできないのか。保健センターでサポートできる体制を整えてから色々言ってほしい
市の取り組みが分かりにくい。窓口相談に行きやすい雰囲気ではない。市の保健センターの対応が冷たい。
産婦人科でかかるお金の補助が少なかった。分娩費用高すぎる。小児科の選択肢が少ない。
信頼できる小児科がない
子どもの医療費がかからないのはありがたいが、専門の医療機関が少なく人吉市外で受診をすることも多いため、後日申請という形ではなく熊本県内で使えるようにしてほしい（せめて八代市までは）。そして保育所も昔ながらのところが多く、もっと保護者の負担を減らしてほしい。布団の持ち帰りを無くすように、市からコット導入の助成金が出るなど（園には購入費用や助成なども無いため難しいと言われた）保育料が無料にはなったが、園への支払い額も多い。移住前と比べると給食費も高く、主食持参などにも驚いた。園に何を聞いても、こっち（人吉）では助成も少ないので難しいですと回答されることが多い。人吉市は小学校に上がるときに算数セット 1 人 1 個人吉市から配布と聞いたのですが、そんなのは学校備品として個人用はいらないのでもっと別のところに回してほしい。小さい子どもを安心して連れて行ける公園が少ない。小さい子向けに遊具は作ってあってもそこを大きい子たちが占領していたり、ペットの散歩するところになって、動物の糞尿があったり……市役所横などに小さい子ども用の

遊具があるスペース（動物立ち入り不可）などあればそれをめがけて来る親子も多くなるだろうし、保護者も保健センターや市役所の相談窓口が身近になり、ちょっと寄って相談してみようかなとなるのではないのかなとも思う。
小児科が少なく、誰に聞いてもおすすめの小児科は無いと言われる。どこもそれぞれ問題があるよう。
市からの出産手当で金がない 子育て支援が少なすぎる
周りの市町村に比べると支援が手薄だと感じる。
平日休日関わらず、自由に利用できる子育て広場(屋外、屋内ともに)がないと思う。
人吉市で大きな公園がない。九ちゃんクラブのような、親子共に気軽に交流できる場所をもっと増やしてほしい
オムツ購入無料券などあればありがたいです。
給食費負担は市町村で、差がある。熊本市から転出して来て、タブレット教育にかなりの差を感じる。遅れている。放課後学童がないので、就労に困る。
近隣の市町村（八代市、球磨村、錦町）は0歳～の保育料が無料だったり、出産した際のお祝い金が貰えたりするのに比べて、人吉市は金銭的な子ども支援がないから。
子育てする上で必要な金額が大きく感じる
●人に見守られながら、子供が思いきり遊べる場所が少ない。（相良の運動公園のような大人も子供も運動や遊びができる場所が欲しい。） ●子育て世代が近所にも少なくこれからの不安を感じるので、若い人が人吉に帰ってきたくなくなるような大元からの取り組みをお願いします。（現在、人吉高校で行っている地域を深く知るような学習、地域内から外部講師を呼ぶような取り組み） ●人吉市の子育て支援金等も有難いが、明石市のような取り組みをやるべき。小手先だけの取り組みでは何も解決しません。
片親世帯ばかり国の給付金などもらえて片親じゃなくても子どもが多い家庭は支援が必要だと思うから。少子化と言いながら支援が薄いと思う
出産祝い金がない
子育て世帯に対する支援があまりない。他の錦町や山江村など支援があるのに人吉は何故ないのだろうと比べてしまう。
オムツ提供や、資金が少ない
他の市町村では出産祝い金があったり、3歳以下でも保育料が無料であったりするが、人吉市にはない。産後ケアはもっと拡充して欲しい。利用施設や利用のために来ていただいた人は延長も出来ますよと言うが、市の担当の方はそのことは言わない。そして延長を言い出せず出来なかった。その時は自分の考えや気持ちを上手く言葉に出来なかったので、色んな選択肢を提示して選ばせて欲しかった。
保育料を無料にしてほしい
保育料が非常に高すぎる。錦町が保育料無償化をしているので、錦で土地探しを始めました。
医療ケア児に対してのケアやフォローが大変少なく感じています。
近隣の町村で助成されている事業の助成が人吉は無い。
子育てする上で色々出費も多い中働いても給料は安く生活するのでいっぱい

近くに子どもの遊び場、公園が無いいため必ず車で行かないといけないが、公園自体も少ないように感じる。日曜祝日に室内で無料で遊べる場所がないことが不便。
金銭面的支援が少ない。子供が安全に遊べる大きな施設がない。夜中に受け入れてもらえる病院がない。(支払いの必要な診察だと受診する事が厳しい)
0歳から保育料無料にしてほしい、給食費も無料にしてほしい、よその町は子育て支援を色々しているのに人吉はぜんぜんしていないから子育て世代の人はどんどんよその町に行っている。子育て支援にもっと力を入れて欲しい
子育て世帯に対して充実していない
どんな支援があるのか見えてない。気軽に利用できない、その方法がわからない。
仕事が休みの日は家で見ましよう、という方針を全面に打ち出しているので、土曜日に預けることが不可能。(平日は仕事をしているので、個人的な病院受診で預けたい時もある)
上の子が保育園に通園中下の子を妊娠中切迫流産になり退職、入院せざるをえなかった。産後は就職しなければ上の子は退園を迫られ、求職活動中は市役所窓口で心無い言葉を言われもう子どもは産まないと思った。皆が皆、産休まで仕事をし、育休を取れる職場にはいないと思う。産後うつも考慮されず『国で決まっているから』の一点張りで早く仕事を見つけるよう言われ辛かった。
教育環境。子どもたちの遊び場、親が集いやすい場所が少ない
保育料の無償化や出産祝い金などが無い。小さい子どもの遊び場が少ない。
お祝い金がない(球磨郡はあるのに) 保育料が高い
一時預かりの金額が高い。芦北まで行かないと室内で遊べる所がない。
他の地域では保育料が完全無料の所もあるのに、人吉は保育料がかかる。市独自の出産祝い金などもない。子育て世代の家賃を助成する等、生活に直結する資金援助がない。人吉は家賃が高すぎる。子どもが増えると部屋数も必要だが、部屋数の多い家は家賃が高くて住めない。そうすると、もう子どもは作れない…となる。市長は以前、公約として家賃助成の件を上げていたはず。
子供が遊べる場所がほとんどない。公園、室内遊び場等、土日は市外まで行かないと遊ばせられない。
他県や熊本県他市に比較して、サポートが少ないと感じる
学力が低い
税金の無駄遣い
子供の遊び場や施設が少ない。子供と一緒に入れる飲食店が少ない
物価高に伴う金銭面での支援がもう少しあれば有難い。
他の市区町村の話をニュースメディア等で知る限り(明石市など)、比較するのもどうかと思うが満足はできなくなっている
1人目の保育料が他町村は補助金があるが、人吉市はないこと。予防接種が人吉市内の小児科でしかできないこと。病後保育が一部の小児科のみしか補助してもらえないこと。公立多良木病院も補助してほしい。保護者は人吉市内だけで働いている訳ではない。子どもの健診予定表が広報誌に出なくなったこと。母子モアアプリ通知もあるが、しっかりお知らせしてほしい。産後訪問等で、産後ケア事業のことを教えてほしい。ホームページでしかお知らせがなく、オレンジファイ

ル等にはない。利用していいのか悪いのかわからない。3歳半健診の際、市外の保育園のため就学時の心配相談をしたが曖昧だった。教育委員会のこともしっかり教えて欲しい。子どもに問題があってもなくても、親は色んなことを心配するため、先々のことも教えて欲しい。もしくは、5歳等で学級を開催して色んな情報がほしい。いつでも相談できるといっても、窓口が違うなら相談もしにくい。
こどもの体力低下の話を聞きます。水害でこどもが遊べる場所がないのが原因の一つだと思います。遊具がなくてもいいので、芝生の上でのびのび遊んだり、自転車に乗れる場所を作って欲しいです。
保育園代等かからない地域からの引っ越しだったので出費がかさむ。雨の日等、外に出れないときの行き場所が無い。
いつまでたっても給食料など無料にならない。できないのであれば期待させる事を言わないでほしい。
児相がないことで子供の命の安全が守れないのではと不安なこと・子供があそべる場所が減ったこと・教育に関わる費用の負担が大きいこと
給食費無料でないこと
もう少し、出産育児に対する補助金がほしい。
保育料が無償化ではない給食費が無料ではない 他の地域がしていることをできていない その他補助金、お祝い金などが無い
病児保育をもう少し増やしてほしいことと健診が昼からなので昼寝にかぶってぐずったりでどうにか対策を考えてほしいです。
0歳から2歳の保育料の負担がキツイ 病児・病後児保育を利用したいけど、いつもいっぱい利用できた事がない 他の市町村であるような、現金給付の祝い金などが無い
他市町村の方が子育て世代に手厚い支援がある。人吉市は水害を機にさらにお金がなくなった感じがある。
子育てに優しい制度、サポートがない
保育料を無償化してほしい 芦北のような屋内で遊べる施設を作って欲しい
公園の遊具がワンパターン 遊具の老朽化 ボール遊びが出来る公園、広場が少ない
隣の錦町は0歳から保育料無料や給食費無料や修学旅行の半額負担、入学祝い金などの制度があるのに人吉には全くない為金銭面での負担と不安があり2人目以降産みたくても産めない。
小児科の先生が怖すぎる。子ども相手なのだからもっと優しい雰囲気の良い先生が良い。子どもが怖がっている。あと気軽に相談しにくい。
遊びに連れていく場所がない。コミュニティーの場が平日しかないから、参加したくても行けない。
まずは給食費を早く無償にして欲しいです。市独自の子育て支援が無く、隣の村や町が羨ましく感じます。
・0～2歳児の保育料が無償でない・出生祝い金（入学祝い金等）がない・出産からの補助金や給付金がない（チャイルドシートやベビーカー等、高額になるベビー用品への補助）
子供の支援が少ない。あったとしても料金が高いため、利用できない。福祉に対する考え方が他の市に比べて意識が低い

支援がない
働く親のサポートをする気がない。市長じゃ無理。期待 0
保育料が他の自治体よりも高い。
補助制度や子育て家族に対しての支援がない。情報やそれを伝える市職員の知識力がない。しっかりとした軸がない。
子供が大きくなるにつれて金銭的負担が大きくなる。その為に働くと税金が高くなる。出費が増える。このループで不安。
補助金などが他の市に比べると少ない
保育料高い 所得に応じるのは、頑張っていて損した気分だ
産後ケア助成金が不十分であり保健センターの対応も形だけであり色んなサービスの提供が目に見えて分かりづらい
施設があるのはいいのですが、施設外で安心、安全に遊ばせることが出来ない。公園も少なく遊具施設も古い。昨今室内でエアコンをつけて熱中症対策をなんて言われているのに、頑なにエアコンをつけない高齢者のように、小さい幼児を頑なに炎天下で遊べ、学べと言われる市の対策には満足できません。
図書館、公園が少ない。
子供が生まれた時のお祝い金や保育園の利用料の補助があったらよかった
児童館など子供を遊ばせられる施設が少ない
子育て支援が十分でない
前年度の所得や税金等でみられるので 物価高騰の給付金も何ももらえなかった。その時点が一番困っていたのに。
・気軽に遊びに行ける場所が少ない・支援サービス利用には有料が多い
市役所全体が連携が取れてなくやる気がない方が多い。
他の地域に比べて支援金が少ない。ブラック企業が多く、給与も低い。人吉に未来を感じない。
子供に対しての出費が成長するにつれて大きく、生活に影響がある時があった。助成金があれば…と思う時もあった。
病児保育施設が 1 つしかなく、また預かる人数も少ないためほとんど利用出来ない。
子育て支援センターがあと 1 つ、2 つほしい。また、子育て支援センターがお昼ご飯の時間に閉鎖されてしまうので、その時間も開けていてほしい。スタッフさんが居なくてもいいので、開放してあればそこでお昼弁当など持参して食べれたらそのまま帰宅して子供の寝かしつけができる。親は常にお昼寝どうやってさせようって思ってます！土日など子供を遊ばせる屋内施設がない。本当にどこに遊びにいったらいいかわかりません。公園が綺麗になってはいますが、雨の日や炎天下では遊べない。図書館も子供のいれるスペースがもっとほしい。
他の地域の方が満足する支援をしていると思う。国も市も 1 人親や非課税世帯ばかり支援していると思う。共働きで生活している家庭も収入はあってもきついところもある。
給食費無料、子宝祝い金、保育料無償化などなど魅力的な自治体があるから。人吉でいえば錦町はすごいと思う。
0〜3 才までの保育料高かったです。国の方針かもしれませんが、もう少し低くしてもらいたかったです。

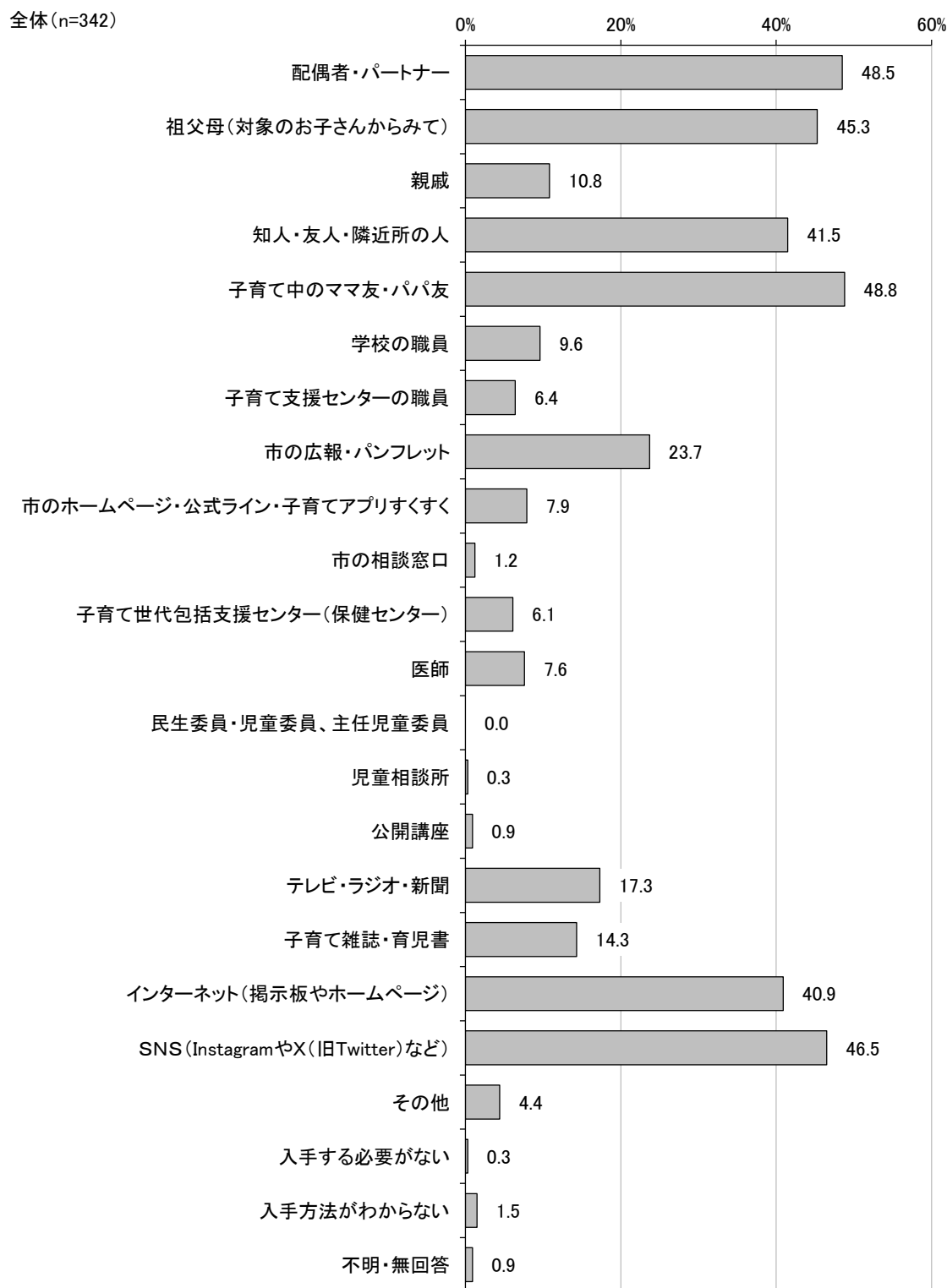
保育料が高い
公園が少ない 給食費が高い
児童手当等に不満。子供にはお金がかかります。
保育料が高すぎる。低所得者の手当ばかりで子育て世帯への支援が少ない。
子育て世帯への経済的支援が少ないと感じる。他の自治体では、0～2歳への保育料が無償化されていたり、オムツの配布、出産時や多子世帯への祝い金などの支援があるが、本市にはない。また、コロナ禍で他の自治体では何度も商品券が配布されたが、本市では2回配られたただけであった。
保育園だと仕事の休みを聞いてきて、預けにくい雰囲気だしてくる。人手不足を理由に家での保育を促し、園で見る事を嫌がる。税金高すぎて、頑張っても税金で持っていられるし、総支給で税金計算じゃなく、手取りで計算してほしい。中間層の下だと本当、ギリギリの生活もしくは大変。
医療費など補助金以外にどのようなサポートが受けられるのかいまいち分かりません。3人子どもがいますが、家計が苦しく時間もなくて子育てが大変と日々感じています。
他の地域に比べて子供に対する支援が少ないと思う
休日の雨の日に遊べる場所がありません。土日に父親が仕事のため、母親1人で子供をみています。晴れた日は公園に行ったり、雨の日は図書館を利用したりしています。しかし、雨の日は、子どもたちを遊ばせる場所がありません。九ちゃんクラブ等を、土日も開放してもらえると嬉しいです。第三子の未満児の保育料を完全無償化してほしいです。子供の将来の教育費を考えると子供が3人以上いてもよいのか不安になります。
保育料が高い
公園や子どもが遊べる場所が少ない 夏場は特にプールや川以外に涼める場所がない 図書館ももっと開放的な感じにするといいのでは？
家賃、光熱費、保育費が高いのに対して、給料が少ないため住みづらいし、保育園に預けないと勉強も出来ない。しかし、何もかもが高いせいで保育費を払えるか払えないかの瀬戸際にいるため、生活できない。生活保護を受けようにも車などを手放さないといけなくなるため、車がないと生活が成り立たない人吉市ではそれは出来ない。
もう少し子育て支援を増やしてほしい。
・熊本市内に比べて人吉市の小児科が全体的に不親切(かかりつけでなければ診察しない等)、診療で鼻から流血しても子供に声かけせず医者信用ができない(小児科) ・病児・病後児保育を利用できたためしがなく、電話すら諦めている ・市役所窓口で保育園について尋ねたところ直接うかがってくれと言われ、不親切だった ・先日の報道で人吉市自体に不安がある、アンケートは担当者がみているのかと思ってしまう
隣町は無料なのに0歳～2歳の保育料がかかる。保育料の支払いが家計の負担になっている。小児科が充実していない、医療機関の選択肢がない。
制度をよく知らないまま、説明してもらってないです。保健センターの相談員の方も冷たい人も居て相談しづらい雰囲気です。
子育て世帯の経済負担が大きい(保育料や副食費が無料ではない)。子どもが遊べる芝生つきグラウンドがない。

時間外診療の小児科がない
保育料や給食費の無料がなく、他の自治体よりも保育料が高すぎる かなりの負担
錦町は、3 歳未満の保育料も無料、3 歳以上の副食費も無料、物価高により子供の人数に応じて現金支給など支援が多いのに対し、人吉市は何もないから。
3 歳未満の保育料が高い
児童館が無い、子供の遊び場が少ない
小児科どこも信用できない 子どもが病気・病後のときの預け先
保育料
連携や対応が遅い
他の町村に比べて支援金が少ない
病後児保育の不足と土日に子どもが遊べる室内の場所（芦北の子どもの広場のようなところ）が欲しい。
保育料が高い 広い公園が少ない 子ども手当が少ない
近隣の町村に比べると金銭的にだったり、満足していないところがある。
市役所での対応。わかりづらい。聞きづらい。態度が悪い。高圧的な人がいた。
0～3 歳の保育料がかかる。雨の日に体を思いっきり使って遊べるところがない。子連れに優しい店がもっと分かるといい
子供が遊ぶ場所が少ない 非課税世帯ばかりに給付金がある
本来、対象者全員が受けることの出来る制度や仕組みを知ること、使うことが出来る内容が地域特有のコミュニティの強弱で知っている人は使えて実行でき、知らない人は損をするイメージを持ちます。人口が少ない町だからこそ、保育園や学校サイドからも様々な支援事業を決定事項として進めるのも手立てと考えます。10 年前より移住しましたが今年住み良い町日本一の人吉ですので行政のより良い対応に期待しています。
他の市町村に比べて子育てへの支援が少ないように思う
育休中で上の子が 3 歳未満であっても保育園に預けられるようにしてほしい。
子どもが遊べる施設の少なさ
他の市町村と比べると出産祝金などの経済支援がない。
園での感染症などでほとんど通園していないのに保育料は毎月変わらず徴収される。子どもが休まなくてはいけないのでその度に親も仕事を休むが、感染症だと長く休みが必要であり年休が無くなる。欠勤になり給料は減るのに保育料は日割りにもならない。経済的に苦しい。男性の育休が推進されていない。夫は現場仕事で週 6 日勤務、残業もあり年休制度もなく全ての育児負担が妻にくる。子どもを預ける施設を充実させるのではなく、労働環境を見直し、もっと両親が子どもとゆっくり過ごせる時間を増やしてほしい。自殺率や非行が減ると思う。
人吉市民のために日々たくさんの問題に悩み改善していただき本当に感謝しています。ありがとうございます。以前より、人吉図書館や九ちゃんクラブ、各園さんの子育てサークル等利用させていただいており、とても楽しい時間を過ごせる反面、保育料や日常の必要不可欠な出費、産休育休中の減額等で経済的余裕が持てず気持ちに余裕が持てない時もあります。他の町や村では保育料無償化や、お祝い金、クーポン券など出ているので羨ましくおもいます。また、スーパーにある

ような自由な遊び場が人吉市にも無料で遊べる施設等があるとありがたいなと思っています。保育料、給食費の無償化、経済的支援、遊び場のご検討よろしく願いいたします。
公園が少ない 室内で遊ぶところがない 何もない、つまらない 外食美味しくない 道が狭いの に車はスピード出し過ぎ 看板や道路の線など消えている ゴミ袋に名前を書くとか普通におかし い 児童発達支援日数が少なすぎる 児発、母子同伴、親はストレス 水道代高い 物件が古い 昼 寝がある幼稚園がほとんど。年少からは昼寝なくて良い。昼寝させて夜寝ないのは当たり前。人 吉で子育てしようと思わないし将来住みたいとも思わない。
保育料の手当等が人吉球磨の他の地域に比べると充実していないと感じる。この物価高の時代、 子供が増えるには経済的負担の減少が一番であり、人吉市の人口減少対策をするのであれば1日 でも早く早急に取り組むべきだと考える。
保育料を3歳以下も無償化にしてほしい
室内型の子供が遊べるところが偏ってるから満遍なくあって欲しい
いざというときに預けられる場所が少なかったり、選択肢がない
遊具のある公園が少ない 公園に時計が設置されていない 支援センターが少ない ファミリーサ ポート制度の内容があまり利用したいものではない…以前住んでいたところより金額は高めで あり、場所も自宅ではなく支援センターだと利用は考える
学童の受け入れが難しいと聞く、卒園した保育園じゃないと受け入れないなど、行く学校と今ま で通った保育園の校区が違うと大変になる。また、学校から学童まで歩いて移動しないと行けな いのも心配。(交通事故や誘拐、迷子など)ひまわり学童みたいに送迎してもらえると少しは安心だ けど、車内置き去りの心配がでてくる。ファミリーサポートで預りを使用するとして、相手の自 宅に子供が行くのはなんとなくいや、もっと公的な場での預かり等が出来れば利用しやすくなる と思います。
人吉市まで行くのに時間がかかり、移動時間の負担が多く事業サービス等使っていないためよく 分からない。
子育て支援の方向性が分かりづらい。財政が厳しいのは分かるがそれが強調され過ぎて、じゃあ 子育て支援の何に特化したいのか伝わってこない。
郡部はあるのに出産祝い金の人吉にあれば嬉しい。
子供の教育に対して園や学校の努力を感じるが、市の努力を感じない。もっと学校や教育にお金 を使ってあげてほしい。また、これから小学生になるが、他の地域では入学祝い金や給食費無償 になっているのに、人吉にはないので残念。
給食費の無償化やICT機器の利用など、他地域に比べて取り組みが遅れている。子供手当でな どにあてる予算が少ない。
雨の日に遊ぶ場所がない 図書館が幼児の利用に対応していない 芦北の図書館のような場所が 欲しい
コロナにしても水害にしても市の支援金が少ないもしくはない。子育てにかかる出費は多いが助 成金は低所得者のみ。
先天性代謝異常の検査、聴覚検査、給食費の補助がない。無料にならない。他の地域は補助があ ったり無料になるところがある。出産祝い金が少ない。
習い事の少なさ

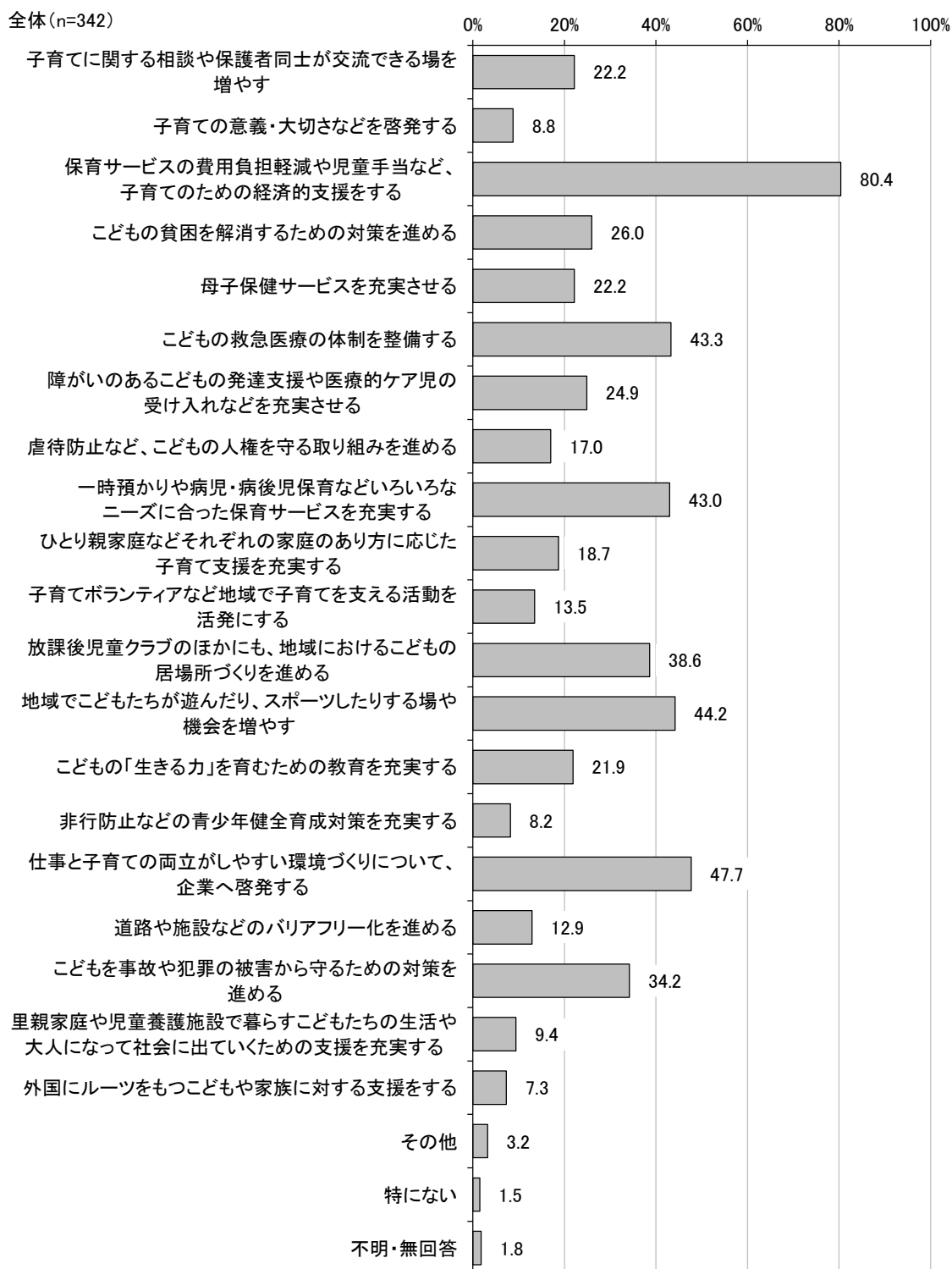
問 32 あなたは子育てに関する情報はどこから得ていますか。(複数回答)

子育てに関する情報の入手先についてみると、「子育て中のママ友・パパ友」が 48.8%と最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が 48.5%、「SNS (Instagram や X (旧 Twitter) など)」が 46.5%となっています。



問 33 こどもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

こどもを健やかに生み育てるために市に期待することについてみると、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援をする」が 80.4%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立がしやすい環境づくりについて、企業へ啓発する」が 47.7%、「地域でこどもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会を増やす」が 44.2%となっています。



問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご回答ください。（自由記述）

通学路が悪すぎる。母子家庭だけでなく、全ての家庭に金銭的な支援が欲しい 子供の遊ぶ場所がない
小児科、産婦人科が少なすぎて、安心して出産、子育てしづらいと思います。それ以外はとても住みやすく良い町なので、子どもの医療（費用面ではなく、病院を増やすこと）をぜひ充実させてほしいです。
人吉で子育てしたい！と思う人が増えれば若い世代の移住者も増えて来ると思います。 都会では学区で住むところを決めて引越し、片道 1～2 時間通勤にかかるという人も多いので人吉から通うというのも思ったより苦ではないです。働く場所を増やすのよりも先に【人吉で子育てをしたい】【人吉の学校に通わせたい】【人吉の保育園に通わせたい】と思えるような場所になって欲しいです。
子供が参加できるイベント情報が得にくい 小児科に行きやすい環境作り オムツなどの支援 2 人目保育園料無料
非課税世帯、住民税均等割世帯でなくても金銭的支援があると助かる。走り回れるような広い公園がほしい。公園に屋根のある場所や、日影ができるような場所が欲しい。発達支援、面談が数ヶ月後など時間がかかるのが気になる。検診の時間が午睡の時間くらいになるので機嫌が悪くなりだし申し訳なく感じる。おくんちさんの時に家族の時間で休ませるように園からも言われたりするが会社は協力的ではないのももう少し人吉の企業にアピールしてほしい。
年々、少子化が進み子どもの数が減っていくが、気になる子や発達障がいを持つ子どもは、増えているように思う。親の理解があれば早期発見でき早い段階から適切な支援を受けられるが、実際には難しいのが現状。療育機関、施設と専門の方が増えると利用もしやすくなると思う。実際、利用したくても空きがない。1 年待ちなどもあるため。
子どもが 4 人いますが 2 人目以降、妊娠中は上の子はまだ未入園だったため悪阻できつい時や通院の時など一時保育や出産の時は産前産後保育を利用しました。所得の関係で保育料が高く残念な思いをしました。どの家庭も頑張っているのは同じだと思うのももう少し考えていただきたいです。お子さんをお持ちの方から人吉市は公園が少ない、室内で気軽に遊べるような場所が少ないとよく話を聞きます。そういった場所をもっと提供していただきたいです。人吉市は高齢化が進んでおりこの先が心配です。住むにはとてもいい所なのでもっと人吉市で子育てしたいと思えるような場所にしていきたいです。よろしくお願いします。
子供の遊び場が少ないです。
子ども園でも親の役割負担が大きく、仕事をしながら子育て負担もとても大きいのが現状。もっと子育てしやすい社会になってほしい。
放課後、学校で少しの時間(上の子が終わるまでの時間、30 分～1 時間程度)待てる場所があれば兄弟と一緒に帰れるので学童クラブを利用しなくて済むのでそのような空間があると助かります。
九ちゃんクラブや各子ども園のサークルなど未就園児が活動できる場がたくさんあるのはありがたいです。金銭的な子ども支援が充実するとさらに人吉市に長く住みたいと思うようになります。

人吉市にいる能力ある若い世代が県外等へ流出し続けています。私達の子供がこの先、大学等で一度故郷を離れたとしても、また戻ってきたくなるような街になる事で、全ての環境が充実してくるかと思います。幼い頃から人吉市の良さを知り、故郷を誇りに思えるような人づくり・街づくりを、親としてもやっていこうと思うと共に、人吉市にも期待しています。よろしくお願いします。
子育て世帯への経済的な支援が一番だと思う。他の市町村では給食費などの無償化が実施されているが、保育園の副食費、小学校の給食費など毎月の出費も大きい為負担が大きい。
教育・子育てに支援していただきたいです。
小児科の待ち時間が長い、3人子供がいるため、病気の子供を連れての受診が大変です。お金を払ってでもファストドクターのように家に診察に医師がきてくれるサービスがほしい。雨の日遊ぶ場所がなく(有料のものはあるが、無料開放しているようなところはない)ので、作って欲しい。
子供のため家族のために働いている。学生時代、夫婦共に安定した職に就くため努力をしたが、所得に応じて保育料が決められたんなら、努力した意味を感じられないし、我々のような中間層が1番損をしている。結局、安定した給与をもらっても保育料でがっばり持っていかれると人吉に居住するメリットを全く感じられない。気に入った街ではあるが、引っ越しを検討している。若い世代を引き止めようとする努力を感じられないです。
子育て支援センターなどの気兼ねなく子どもたちが遊べる施設を作ってほしいです。
もっと子育て支援に力を入れて欲しい
不登校、ひきこもりの子どもたちがまず家をでて自分らしくいれる場所を作ってほしい。親の支援もふくめて。子どもたちが元気に安全に外で遊べる場所が必要。
2年前に仕事の都合で人吉に越してきました。子供が1人目で不安でしたが、園の先生方がとても優しく丁寧に接してくださり、子供は今も楽しそうに通園しています。私も安心して仕事との両立ができています。保育園の先生方に感謝です。
経済的な支援もありたいが、子育てについて気軽に継続的に相談できる機関や、仕事との両立のサポートにつながる施策などが増えてくれるとうれしい。
保育料無償化、チャイルドシート手当、出産祝い金など、金銭面のサポートを充実させてほしい。
各小学校からそれぞれの学童へ送迎してくれるサービスがほしい。今通わせてる保育園が居住校区ではない為、将来、引っ越しをするか、保育園を変えるかしないといけない
土日親子で遊ぶにも、公園や室内遊び場がなく、遊ばせる際は市外に行っています。人吉市にもっと子供達が遊べる場所が増えることを期待します。
子供を育てるのにはお金がかかります。市ではその支援が足りないと思います。だから子供を産む人が減ってお年寄りばかり増えていく。超高齢化になってる理由はそこにある。
子が熱を出した時、いつもの預かり場所(保育園など)に預りを拒否され、仕事を急遽休まざるを得ない方が多いと感じる。特に最近はひとり親家庭が増えていて、それに伴い、職場での周りの人の負担(残業など)も増えている。保護者も収入が減るし迷惑をかけたくないのでは無いが、子を預けられる人が近くにいないので、休まざるを得ない。頻繁にこういうことがあると、どうしても子持ちに対して周りからのヘイトが集まる。悪循環である。登録が簡単で、無料で安心して子供を預けられるサービスがあれば、経済的にも精神的にも親は楽になるのではと思う。あるいは、そういったサービスがあることを知らないだけなら、もっと周知してもらいたい。

概ね満足しています。いつもありがとうございます。人吉市は、特に雨の日、月曜日に遊べる場所が少なく、就園前は苦勞しました。
子育てサロンに行くと、皆口を揃えて『人吉は子供といくところがない』という話で持ちきりになります。九ちゃんクラブなどとってもいい場で情報交換もできますが、このような場がもっと増えて公園なども充実して欲しいと思います。皆いくところがなく、五木村や芦北や八代など遠方にいくこともあります。（何故か人吉より田舎の方が充実している。）旧市役所など、使われてない（とってももったいない）設備のある施設など解放してもらって子育て世代の憩いの場ができればと思います。
もっと子育て世代が住みやすい街にしてほしいです。人吉にいるメリットがない
保育料の負担を減らしてほしい 出産祝い金など検討してほしい
今後さらに子供が減る一方のため、人吉市で就学させるには抵抗がある。いかに子供の数を増やす手立てを取るかが大切だと思う。
芦北の総合コミュニティーセンターのように広くて無料で遊べる屋内施設があると助かる。
先ほども書きましたが、子どもが病気になったとき、あひる（病児保育）が常に満床で、結局仕事を休まなければいけない。お互いフルタイムで働いており、職場に迷惑をかけている気持ちがどんどん強くなっている。なお、他に頼ることができない状況である。
街の人は本当親切で優しく子育てしやすく助かる。保健センターと小児科の連携無。病後児保育の対応施設が1ヶ所しかない。民間のベビーシッターも人吉には居ない。父親の子育てへの教育を行政で強制して欲しい。
制度の手厚さだけが重要ではないと思う。子供の出生数が増えることは大事だと思うが、ただ増やせばよいというものでもないと思う。挨拶をしない、人としてのモラルやマナー、常識が欠落している親が増えてきている印象を受ける。そんな親に育てられる子供はどんな子に育つのかと思うと何が大切なのか分からなくなる。
子どもが急に病気になった時や、長期間休ませないと行けない時に預け先がなく、仕事をどうするかで悩み、精神的にとってもきつくなることがあります。
人吉産交バスには期待0 市長じゃ無理。
母子扶養手当を収入制限なしにしてほしい。 いままで上の子の学費等で支払いが多く生活費がかさみ、収入が高い所で働いているが、支払いで手元に残らない。収入制限で手当がもらえない。不安しかない。私が病気になったら生活出来なくなる。
錦に住もうとしています
色んな施設があっても、子供を預ける不安もあります(人手不足で対応が十分じゃないような気がする)そして目に見えて色んな事が分かりづらいです。それよりも助成金などの充実させた方が現実的に助かります
公共交通の充実、交通事故防止策の充実、公共施設の充実、室内公園の設置、増設など足りないことが多いです。安心、安全に子育てが出来る市なら、自然と人が集まり、活性化にもなります。高齢者と子育て家庭を大事にする施策を早急をお願いします。
バリアフリーの図書館、児童館。雨でも遊べる施設、公園が充実していてほしい。電車、バスが利用できるとうれしい。子供だけでも利用できるようにさせたい。
子供と一緒に大人も遊べる施設 公園が少ない 子育て支援の拡充

子供たちが広々と遊べるスペース（特に小さい子）が増えるといい。病児保育施設や受け入れ人数を増やして働く親への負担軽減。
このようなアンケートをしていただけることがすごく期待を高めてくれます。ぜひよろしくお願いします。県北の玉名や荒尾、福岡の大川あたりは子育てに力をいれている印象があります。是非人吉市ももっと子育てしやすい地域を目指してください。
小さな公園で構わないので町内にひとつ遊び場があるとありがたいです。公園に行くにも車で少し遠くまで出ないと安全に遊べる場がなく、寂しいです。
「男性の育休」って「休み」って思ってる方がいたので広報で周知してほしいです…妊娠中、出産直後は大変なんだよ〜!って切実に載せて欲しいです。父子手帳も子どもがいる家庭に配布してください〜!
父母の労働時間に関係なく保育時間の制限をなくしてほしい。
保育料の完全無償化が始まってくれれば経済的にとても助かる
明石市のような、子育て世帯への手厚い支援を期待します。
子どもが小さいうちは何がおこるかわかりませんよね。生後1ヶ月未満で高熱出た時の夜間の診療所は救急病院。小児科医が診るのでなく一般の看護師さん。ただパソコンに入力するだけで、ちゃんと診てくれず、結局後日RSウイルスで入院となりました!呼吸器がまだ発達してない赤ちゃんで苦しそうで熱もありで死んでたかもしれません。そういうことがないように、小児科医もいてくださる夜間診療が必要ではないでしょうか。
子育ての環境においては、晴れた日に公園以外に遊ばせる場所もあまりなく、まして雨の日に連れて行く場所にも悩みます。また、市の図書館は、場所が行きにくく本があまり充実していないように感じていて少し残念です。
周産期医療を充実させてほしい
保育料無償化に取り組んで欲しい。複数人いるところだけでなく、1人目からしてもらえるとかなり生活が楽になり、少しは少子高齢化が改善されると思うし、人吉市から出ていく若者も減ると思う。
日曜日等、急な用事がある場合など、子供をみてくれる場所ができると、預けやすくなると、安心して子育てできると思います。
預けてる園が人手が足りないのか先生達に余裕がなく嫌な顔をされるので預けづらい。いつも怖い顔で挨拶しない先生もいるので毎回嫌な気持ちにさせられる。
先ほども記入した最寄りかかりつけの小児科にまったく信用がおけません 小児科の受診は子育て上切り離せません 親に対する圧も強く、子供に語りかけることもありません 他の小児科を受診したくてもかかりつけにと言われ、逃げ場もないのも問題です 熊本市内ではこんなことはありませんでした 市政側から意見を伝えないと人吉市の小児科は変わらないのではないのでしょうか 親はこんな環境では育てたくないと思居る道を選ばざるをえないですし、人吉で子育てしたいとならない一因が小児科にあると思います SNS 等でアンケートの内容を、どういった対応をしていくのか発信もして欲しいです 地元が好きで帰郷したので、次の世代が人吉を好きになれるような環境になることを期待します。
就学前までの一貫した保育料無償化を希望します。少子化を防ぐには子供を産み育てるしかないわけで、今の環境では産んだ後の子育て負担が大きく共働きではありますが正直余裕はありません。そのような家庭が大半だと思われます。是非、この市に住んで子育てをしたい、安心して子

育てが出来ると他の市町村から羨ましがられるような市を目指していただきたいです。そして医療機関も充実していません、選択肢がありません。子供たちだけではなく大人も安心して住める街づくりを望みます。
①多子世帯で、子どもが病気になった際には親が休みをとって看護するため、有給休暇もすぐなくなる。病院の病児保育は預けにくい雰囲気があるため、保育園等での病児保育を実施の方が利用しやすい。②人吉市の子育て支援には何があるのか、事業を一覧にして、両親学級や健診の際に配布したり、年度初めに園を通じて配布したりすると利用者も自分に必要な事業が何なのかわかりやすい。③保育料や副食費無料の実施希望。
他町村では保育料等の無償化をしています。他のところと比べると子供にかかる費用が全体的に高いです。子供をまた産もうとは思えません。改善をお願いします。
子育てに対しての経済的支援をもっとしてほしい。
子供の医療費無料はありがたいです。九ちゃんクラブは3歳までしか利用できないので、小学生くらいまでが利用できる児童館などの施設があると助かります。
母親、子どもが抱える不安や心配を受け止め、支えになるやさしい地域、人が増えることを切に願い、その1人になれるよう心がけたいと思います。
休日に子どもが安心してのびのび過ごせる場所。公園などは日陰があったらありがたい
子どもにとってどのような保育環境・保護者支援が望ましいとされるのか、保育施設等に対し周知され意識の統一を図ってほしい。保育士の先生方の対応について、個々の知識興味育ち感覚によってあまりに差が大きすぎると感じる。様々な面で園と連携を取られているはずだが、具体的にどのように関わりかけておられるのか不明である。発達や愛着についての全く理解のない先生から子育てについて関わり不足神経質に考えすぎと度々言われ、かえって悩んだことがある。市として保育士教育に力を入れてほしい。適切な保護者支援、注意して見守るべき子どもの様子、発達神経症の理解等々…
未就園児の育児は負担が大きく、祖父母の支援に頼る部分が大いなので、ファミリーサポート事業を利用する際に費用の負担軽減などがあると利用しやすいと感じる。子育て支援センターが他の市町村でされている所があるように土曜日にも利用できると嬉しいです。
ひとり親の者です。以前、児童扶養手当を受給していた頃、ひとり親自身の医療費を市に一部負担していただいていた時はたいへん助かりました。ただ、受診の翌月以降に再度病院に行き、申請書を記入してもらい、それを市役所に持って行くというシステムは結構負担が大きかったです。せっかくの制度なので利用したい気持ちは大きかったのですが、ひとり親でフルタイム勤務なのでなかなか時間に余裕がなく、諦めたこともありました。日を改め、有休をとって申請のために再度病院や市役所に行かなきゃいけないのは本末転倒のような気がします(ひとり親にとっては有給も貴重なものなので)。できればその場で病院に申告し、あとは病院と行政で直接やり取りしてもらおうシステムにしてもらえると、とても助かると思います。
子育ての現場の声を聞いていただけるのがありがたいです。今後はそれを実現して子育てしやすい人吉市になることを望みます。病後児保育の定員増加を切に願います。地域に祖父母もおらず、夫婦フルタイムで復帰後が不安です。ファミリーサポートも検討中ですが、手続きは複雑でないことがありがたいです。また現在は育休中ですが、配偶者が土日仕事が多く土日に子ども2人を連れて行く場所が公園しかありません。雨や夏、冬にも行きやすい体育館やホールの解放があるとありがたいです。保護者は付き添います。(小林のもくもくのようなところ)市役所入

って右のスペースはいかがでしょうか？ または、図書館が土日空いているのはありがたいですが、遊んで良い雰囲気ではないので、カルチャーパレスの右側のスペースはいかがでしょうか？ 可能ならカルチャーパレス外の水場が夏はじゃぶじゃぶ池のような安全に遊べる水場だとありがたいです。最後に一度入力をここまでしていたのですが、調べ物をしようと Safari を開いたら戻れなくなり入力 2 回目です。途中保存や戻れる機能ありがたいです。よろしくお願いします。
同一世帯ですが、書きそびれがあったので配偶者のスマホから記入します。土日の子どもたちが集まれる場所が欲しいと意見した者ですが、新たに作ったり、人員を集めるより既存のものを生かした方がいいと思い、モゾカステーションのさらなるリニューアルを希望します。現在の施設もとても充実していて、毎月一回の子ども向けコンサートの時は遊びに行っていますが、2 階のスペースを靴を脱いで遊べる場所にできないでしょうか？おもちゃなども保育所や幼稚園または家庭から使っていないものを集めるなど調整すれば充実するのではないのでしょうか？また、現在の人吉球磨のお店からお弁当やパンなどを買えるスペースがあると駅の近くでもありますし、人が集まると思います。さらに人吉の石野公園（道の駅）も子どもが集まれる場所（室内）があるのではないのでしょうか？公園は子どもたちも好きなので行きますが、物産館の方と行き来がしやすいようにして、子どもたちが遊べる場所があり、物産館に地域の野菜や弁当、食品などが並ぶと賑わうのではないかと楽しみにしています。よろしくお願いします。
子供の障害の有無に関わらず、安心して、保育園や幼稚園に預けられるといいなと思う。通院、療育、訓練、など週に何度も行かないといけない状況、仕事に行けない状態に居る人もいるということに気づいて欲しい。困っていて、相談しているのに、窓口で高圧的な態度を取られると、悲しい気持ちになるので、やめて欲しい。
現在 4 歳の娘がいます。一時期、水害で被災し村山公園の仮設住宅でお世話になりました。村山公園の公園で毎日のように遊ばせていただきました。水害後 2 年くらいは子供達の姿はチラホラでしたが最近ではアスレチックのメッカとなっているようです。保育環境の充実という所では、村山公園を子供達ももっと安全に楽しく遊べる遊具や環境を充実して頂きたいと思います。無料で遊べる大型遊具の環境は小さな子供を持つ親にとっては県内外問わず人気のスポットになると思います。
保育料無償化の枠を広げてほしい
ひとり親家庭だけでなく子育て家庭には平等に支援してほしい。
日本も共働きが主流になっているので、他国のように男女が平等に仕事と子育てを両立できるように、男性にもっと育児参加や知識を持つような取り組みをしてほしい。労働時間が長く両親が子どもとゆっくり過ごせる時間が少ない。非行や自殺率を減らすためにも、労働環境や金銭的補助を見直しもっと子どもが親と過ごせる時間を増やしてほしい。
子供図書館をととても良く利用させてもらっております。人吉市で開催されている楽しい取り組みがあれば、目につくところに告知お願い致します。
人吉市民のために日々たくさんの問題に悩み改善していただき本当に感謝しています。 ありがとうございます。以前より、人吉図書館や九ちゃんクラブ、各園さんの子育てサークル等利用させていただいており、とても楽しい時間を過ごせる反面、保育料や日常の必要不可欠な出費、産休育休中の減額等で経済的余裕が持てず気持ちに余裕が持てない時もあります。他の町や村では保育料無償化や、お祝い金、クーポン券など出ているので羨ましく思います。また、スーパーにある

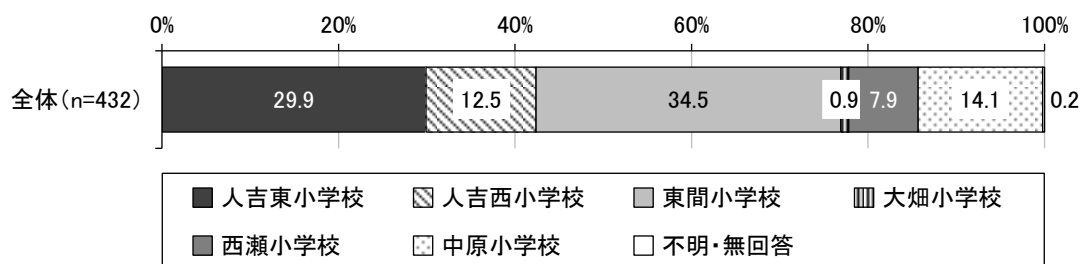
ような自由な遊び場が人吉市にも無料で遊べる施設等があるとありがたいなと思っています。保育料の無償化、給食費の無償化、経済的支援、遊び場のご検討よろしくお願いいたします。
静かで穏やかな街で閉鎖的。
子ども(特に小学生)の交通マナーが気になる。歩行者、小さな子どもたち優先なのは第一だが、狭い道路(通学路)で横並びで歩き、車が来てもそのまま。傘などを振り回したり、車を認識していながら走り出したり危険。交通ルールは守っているのかも知れないが、マナーについても意識する機会があるといいと思う。子どもたち自身を守ることにつながると思うので。
職場復帰する際、復帰する月からしか保育園に入所できないとのことで1日付復帰だったので慣らし保育に関して不安があった。例えば月前半後半割とか検討できそうだが。これ以外にも子育てに関する手続きについて旧態依然なやり方だなと感じることが多い。 近隣町村みたいに経済支援ばかりに特化するのは子ども世代に負担がかかるのであれば賛成できないが、人吉市で子育てするうえでのメリットは非常に分かりづらいと思う。 何が求められているか、市役所内や会議などだけでなく、子育て世代の意見を聞く機会を増やした方がいいと思う。
吃音をみれる病院を増やしてほしいです。

Ⅲ アンケート調査結果（小学生児童保護者調査）

Ⅰ ご家族の状況について

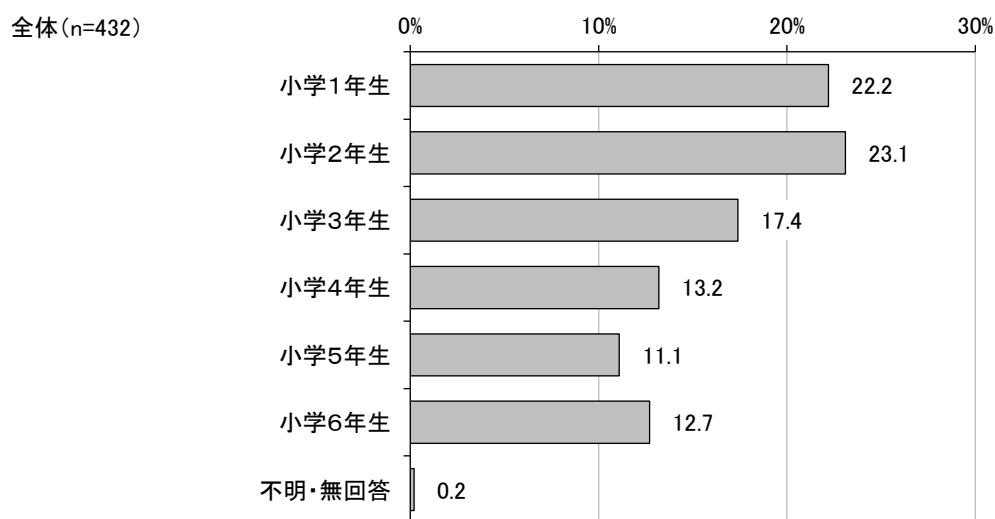
問1 お住まいの小学校区は次のうちどちらですか。（単数回答）

お住まいの小学校区についてみると、「東間小学校」が34.5%と最も高く、次いで「人吉東小学校」が29.9%、「中原小学校」が14.1%となっています。



問2 対象のお子さんの学年をご回答ください。（数量回答）

学年についてみると、「小学2年生」が23.1%と最も高く、次いで「小学1年生」が22.2%、「小学3年生」が17.4%となっています。

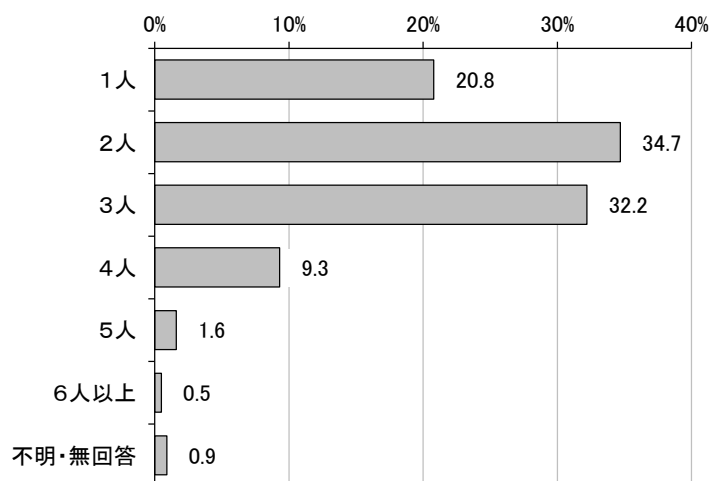


問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。対象のお子さんを含めた人数をご回答ください。
(数量回答)

【きょうだい数】

きょうだい数についてみると、「2人」が34.7%と最も高く、次いで「3人」が32.2%、「1人」が20.8%となっています。

全体(n=432)

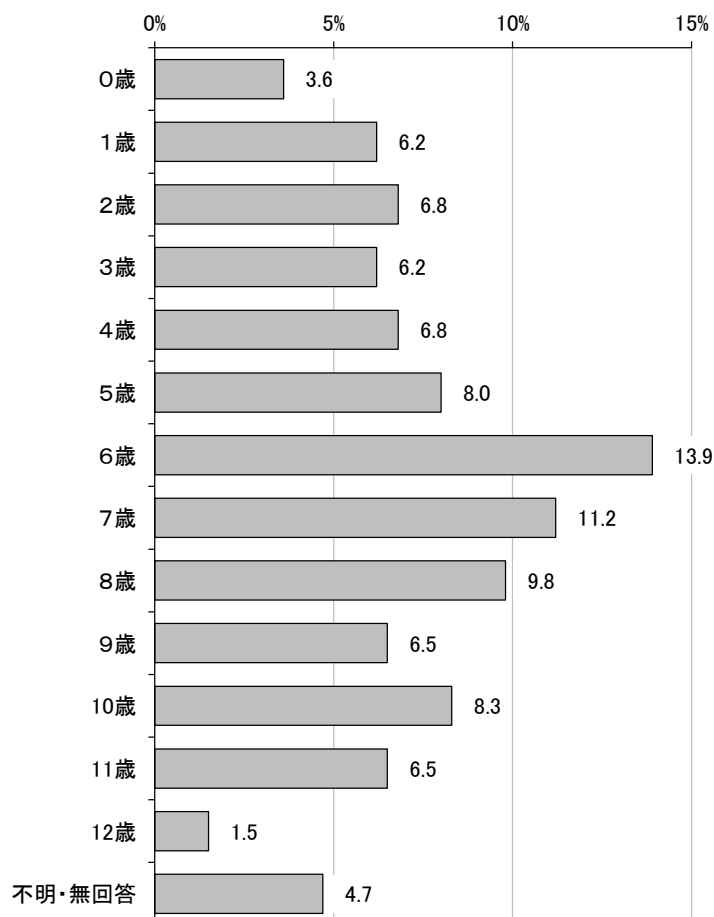


【きょうだい数】で「2人以上」を選択した方

【末子の年齢】

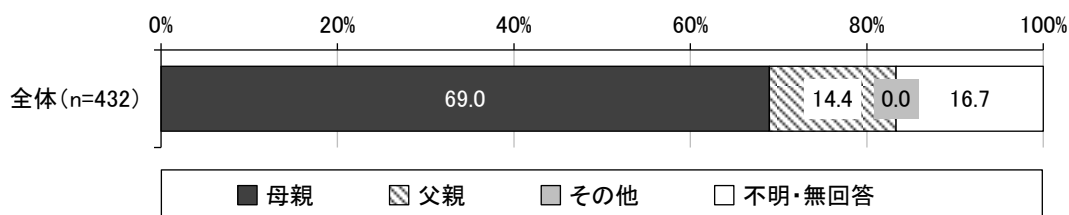
末子の年齢についてみると、「6歳」が13.9%と最も高く、次いで「7歳」が11.2%、「8歳」が9.8%となっています。

全体(n=338)



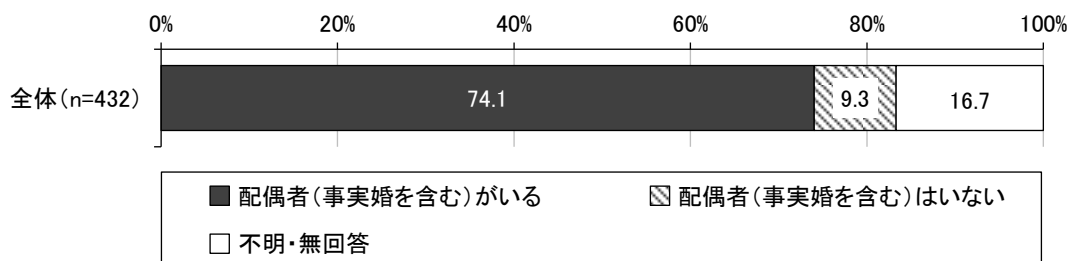
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。（単数回答）

回答者についてみると、「母親」が69.0%と最も高く、次いで「父親」が14.4%となっています。



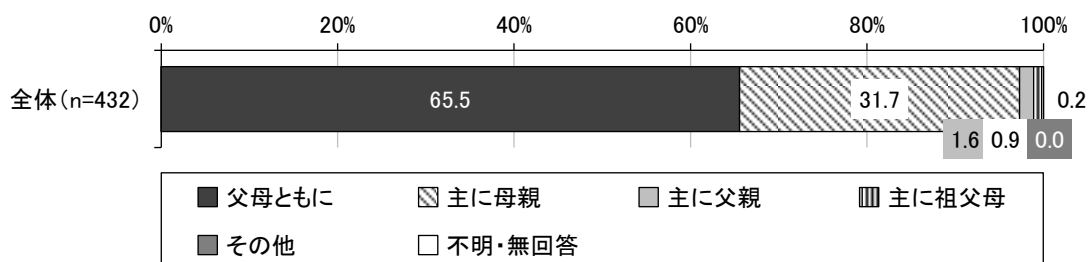
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（単数回答）

回答者の配偶関係についてみると「配偶者（事実婚を含む）がいる」が74.1%、「配偶者（事実婚を含む）はいない」が9.3%となっています。



問6 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（単数回答）

子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が65.5%と最も高く、次いで「主に母親」が31.7%、「主に父親」が1.6%となっています。



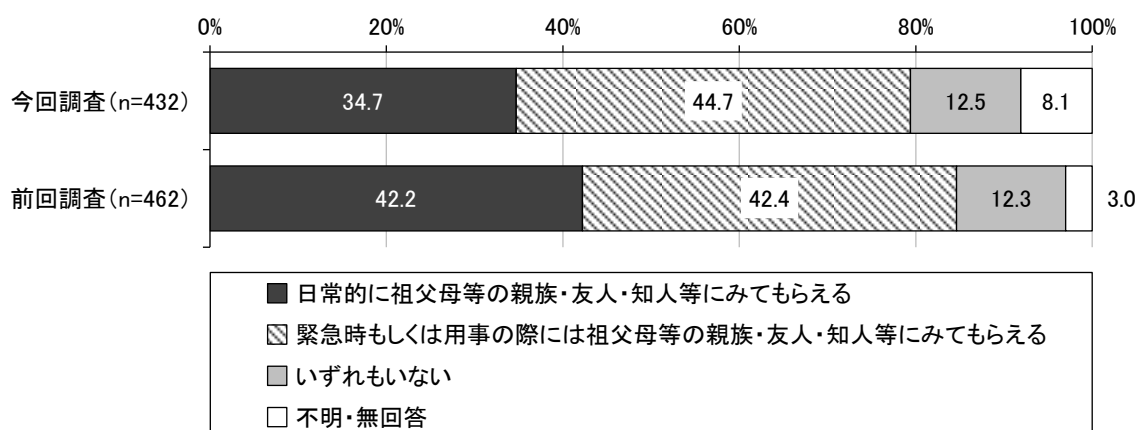
2 子育ての環境について

問7 日頃、対象のお子さんを見てもらえる祖父母等の親族・友人・知人等はいいますか。

(単数回答)

子どもを見てもらえる祖父母等の親族・友人・知人等はいるかについてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」が44.7%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」が34.7%、「いずれもない」が12.5%となっています。

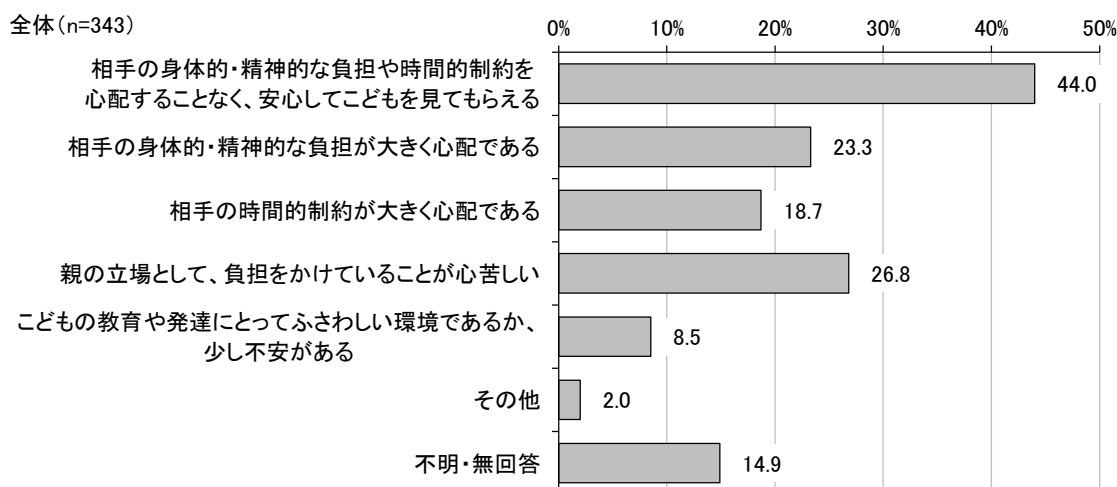
前回調査と比較すると、大きな差はありません。



問7で「日常的に祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族・友人・知人等にみてもらえる」を選択した方

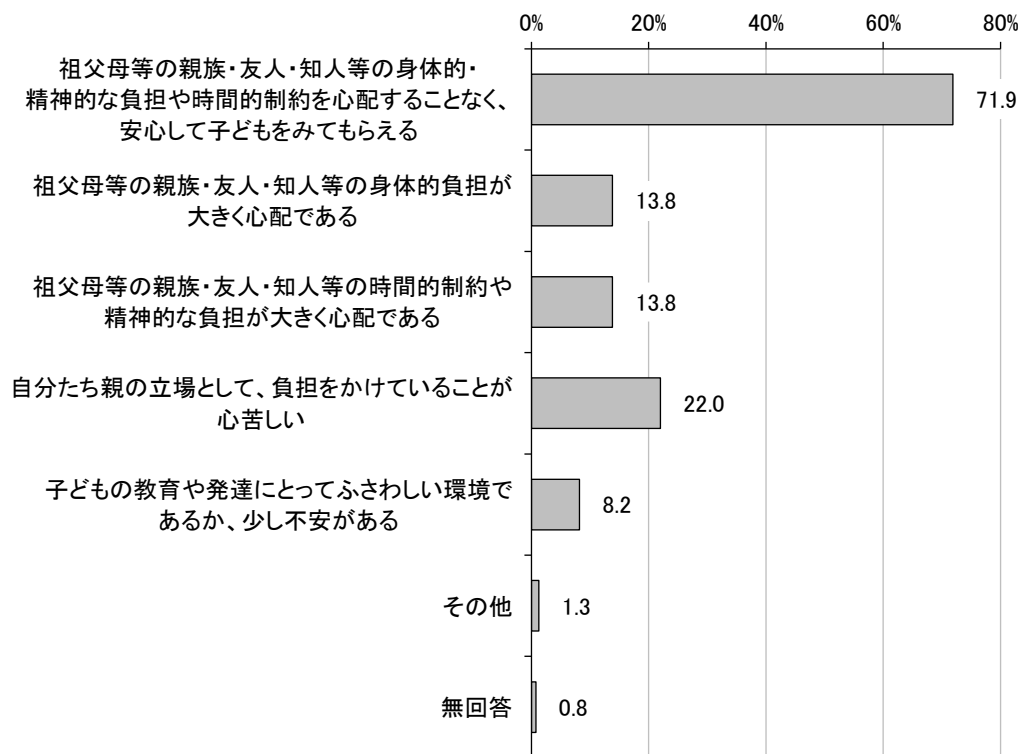
問7-1 お子さんを見てもらっている状況についてお答えください。(複数回答)

子どもを見てもらっている状況についてみると、「相手の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心してこどもを見てもらえる」が44.0%と最も高く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.8%、「相手の身体的・精神的な負担が大きく心配である」が23.3%となっています。



【参考 前回調査】

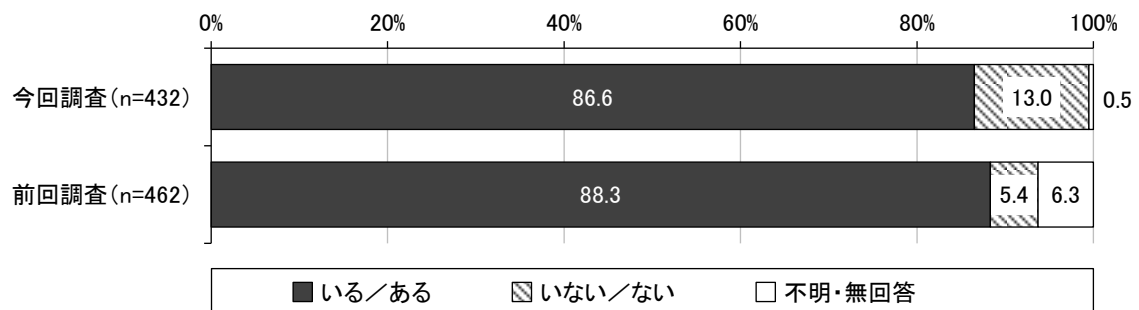
前回調査(n=391)



問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所
はありますか。（単数回答）

気軽に相談できる人や相談できる場所についてみると、「いる／ある」が86.6%、「いない／ない」が13.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。

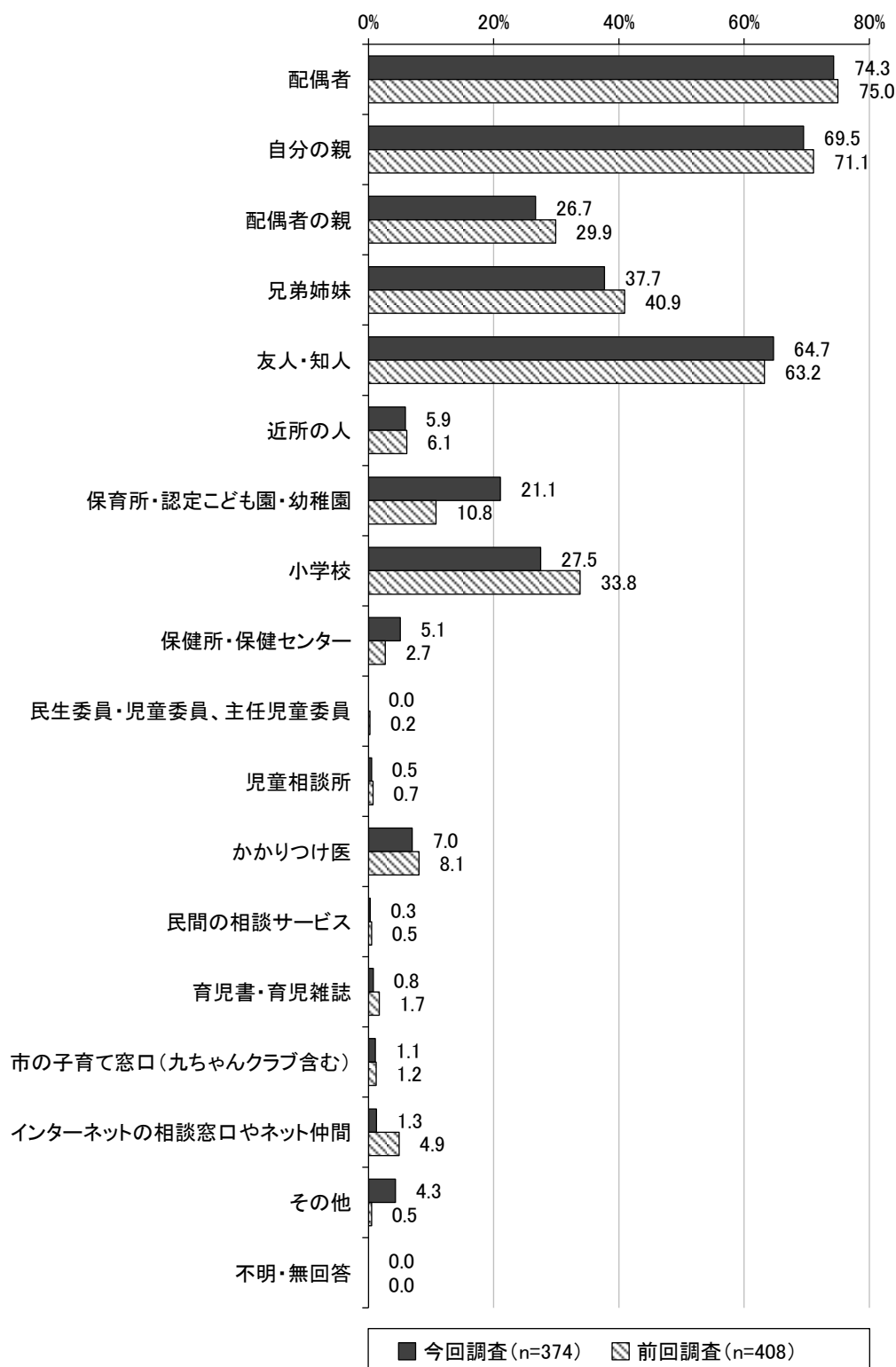


問8で「いる／ある」を選択した方

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。 （複数回答）

子育てに関する相談先についてみると、「配偶者」が74.3%と最も高く、次いで「自分の親」が69.5%、「友人・知人」が64.7%となっています。

前回調査と比較すると、「保育所・認定こども園・幼稚園」が10.3ポイント増加しています。



※今回調査の選択肢「民生委員・児童委員、主任児童委員」は前回調査では「民生委員・児童委員」

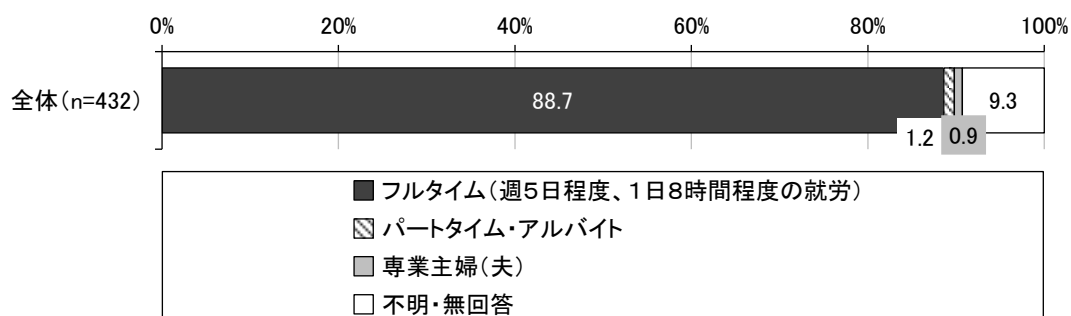
3 保護者の就労状況について

問9 保護者の就労状況について、①現在の就労と、②1年以内の希望の就労をお答えください。

①現在の就労（単数回答）

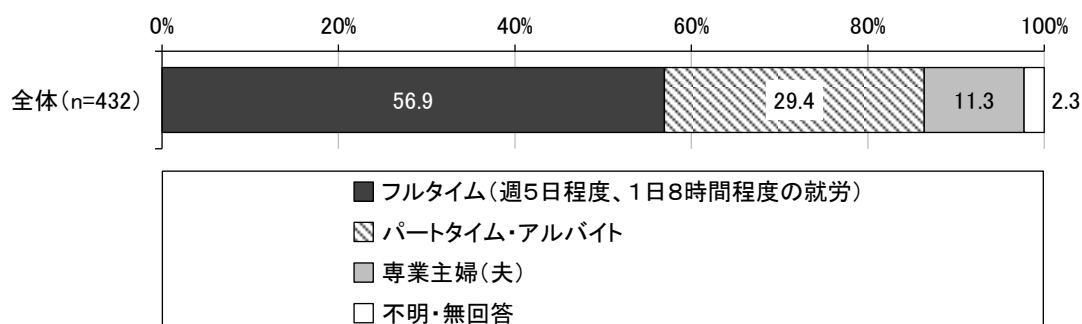
【父親（または父親に代わる方）】

父親の現在の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が88.7%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」が1.2%、「専業主婦（夫）」が0.9%となっています。



【母親（または母親に代わる方）】

母親の現在の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が56.9%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」が29.4%、「専業主婦（夫）」が11.3%となっています。



①現在の就労で「パートタイム・アルバイト」を選択した方

<就労日数・就労時間>（数量回答）

【父親（または父親に代わる方）】

就労日数についてみると、「週5日」が40.0%（2件）と最も高く、次いで「週6日」が20.0%（1件）となっています。

就労時間についてみると、「1日6時間」が40.0%（2件）と最も高く、次いで「1日5時間」が20.0%（1件）となっています。

<就労日数>

n=5	件数	%
週1日	0	0.0
週2日	0	0.0
週3日	0	0.0
週4日	0	0.0
週5日	2	40.0
週6日	1	20.0
週7日	0	0.0
不明・無回答	2	40.0

<就労時間>

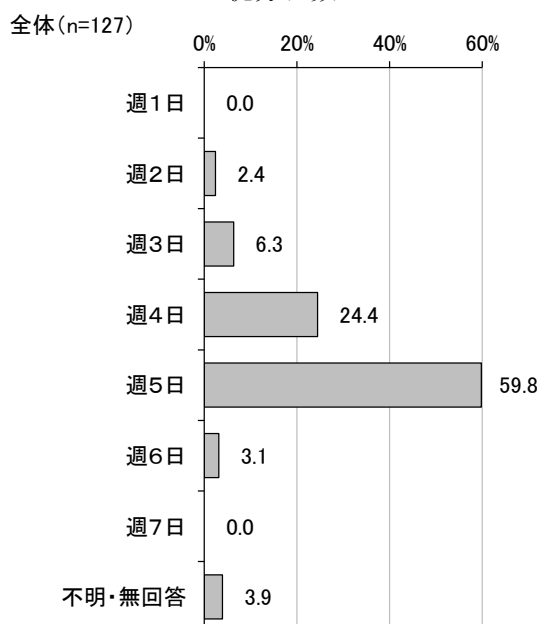
n=5	件数	%
1日1時間	0	0.0
1日2時間	0	0.0
1日3時間	0	0.0
1日4時間	0	0.0
1日5時間	1	20.0
1日6時間	2	40.0
1日7時間	0	0.0
1日8時間以上	0	0.0
不明・無回答	2	40.0

【母親（または母親に代わる方）】

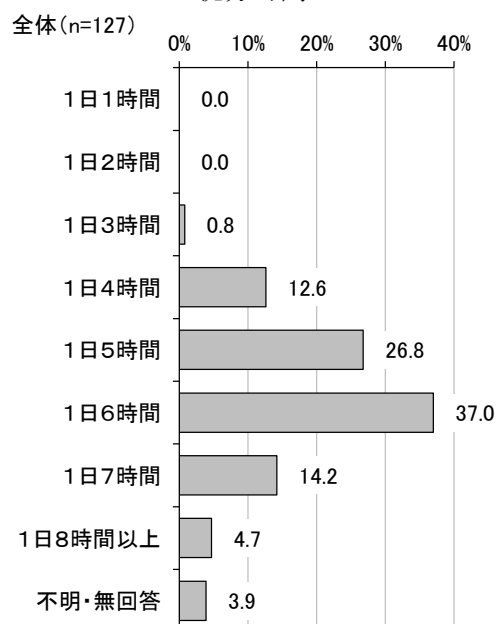
就労日数についてみると、「週5日」が59.8%と最も高く、次いで「週4日」が24.4%、「週3日」が6.3%となっています。

就労時間についてみると、「1日6時間」が37.0%と最も高く、次いで「1日5時間」が26.8%、「1日4時間」が12.6%となっています。

<就労日数>



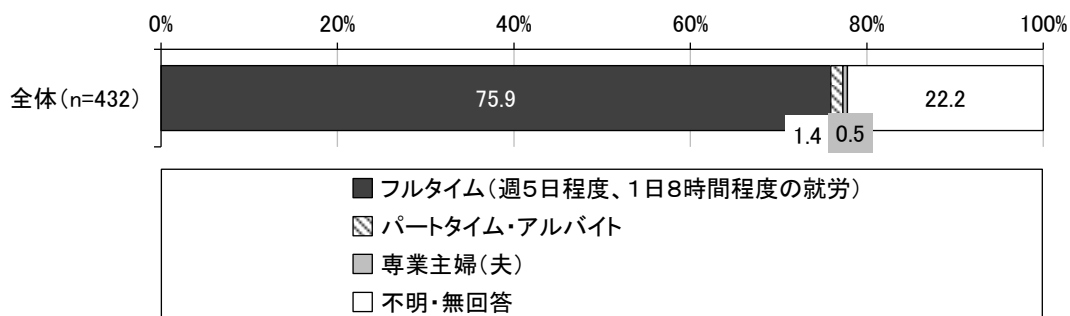
<就労時間>



② 1年以内の希望の就労（単数回答）

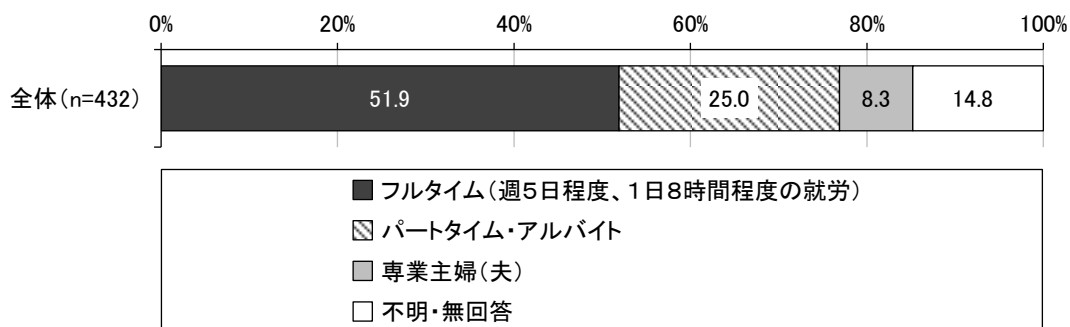
【父親（または父親に代わる方）】

父親の希望の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が75.9%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」が1.4%、「専業主婦（夫）」が0.5%となっています。



【母親（または母親に代わる方）】

母親の希望の就労状況についてみると、「フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）」が51.9%と最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」が25.0%、「専業主婦（夫）」が8.3%となっています。



② 1年以内の希望の就労で「パートタイム・アルバイト」を選択した方

＜希望する就労日数・就労時間＞（数量回答）

【父親（または父親に代わる方）】

希望する就労日数についてみると、「週5日」が66.7%（4件）と最も高く、次いで「週6日」が16.7%（1件）となっています。

希望する就労時間についてみると、「1日5時間」「1日8時間以上」がともに33.3%（2件）と最も高く、次いで「1日6時間」が16.7%（1件）となっています。

＜希望する就労日数＞

n=6	件数	%
週1日	0	0.0
週2日	0	0.0
週3日	0	0.0
週4日	0	0.0
週5日	4	66.7
週6日	1	16.7
週7日	0	0.0
不明・無回答	1	16.7

＜希望する就労時間＞

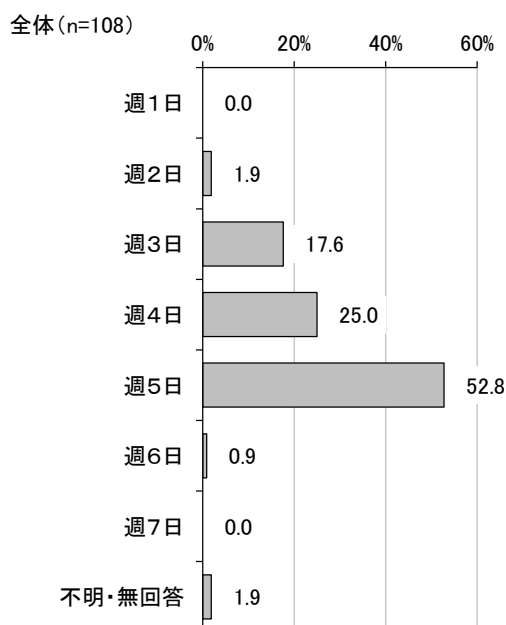
n=6	件数	%
1日1時間	0	0.0
1日2時間	0	0.0
1日3時間	0	0.0
1日4時間	0	0.0
1日5時間	2	33.3
1日6時間	1	16.7
1日7時間	0	0.0
1日8時間以上	2	33.3
不明・無回答	1	16.7

【母親（または母親に代わる方）】

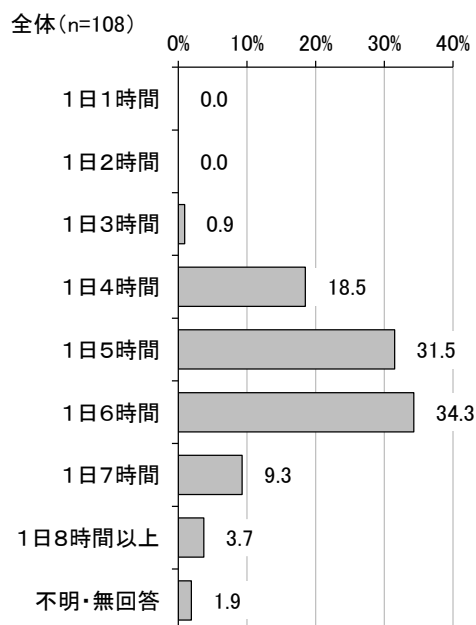
希望する就労日数についてみると、「週5日」が52.8%と最も高く、次いで「週4日」が25.0%、「週3日」が17.6%となっています。

希望する就労時間についてみると、「1日6時間」が34.3%と最も高く、次いで「1日5時間」が31.5%、「1日4時間」が18.5%となっています。

＜希望する就労日数＞



＜希望する就労時間＞



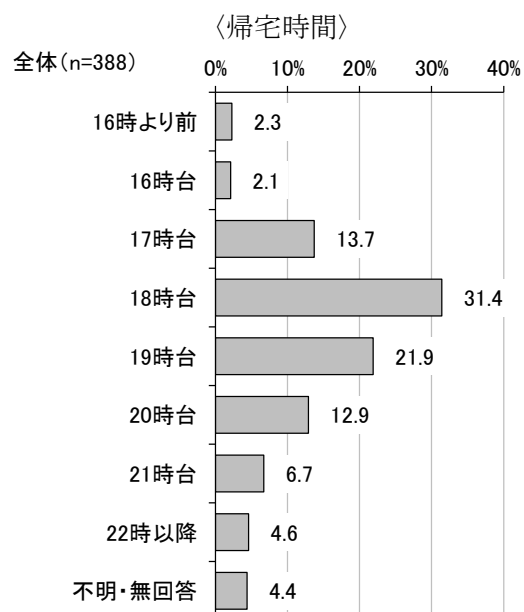
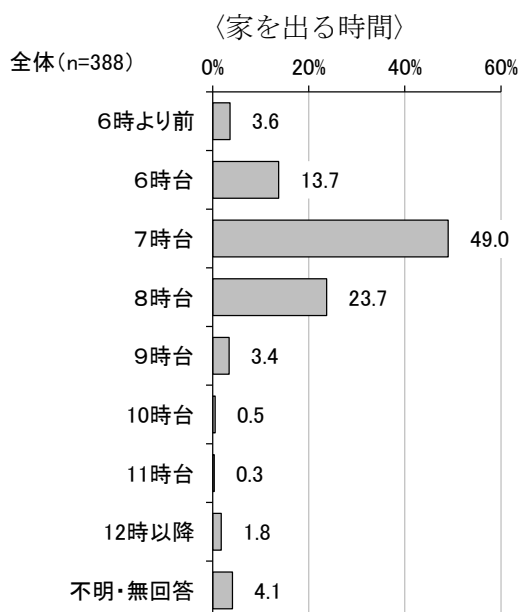
問9の①現在の就労で「フルタイム」または「パートタイム・アルバイト」を選択した方

問9-1 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。(数量回答)

【父親（または父親に代わる方）】

家を出る時間についてみると、「7時台」が49.0%と最も高く、次いで「8時台」が23.7%、「6時台」が13.7%となっています。

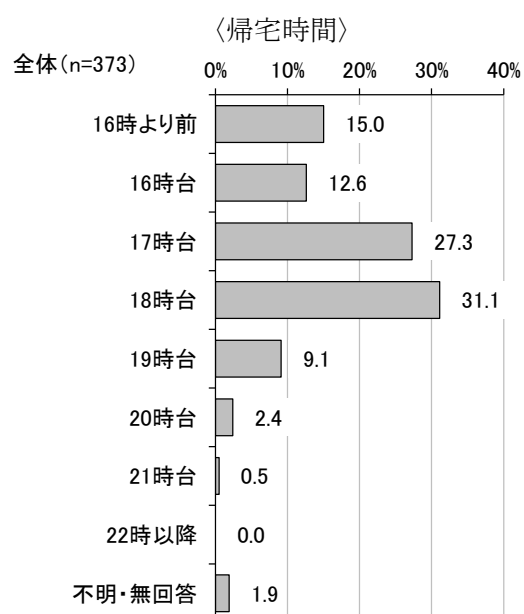
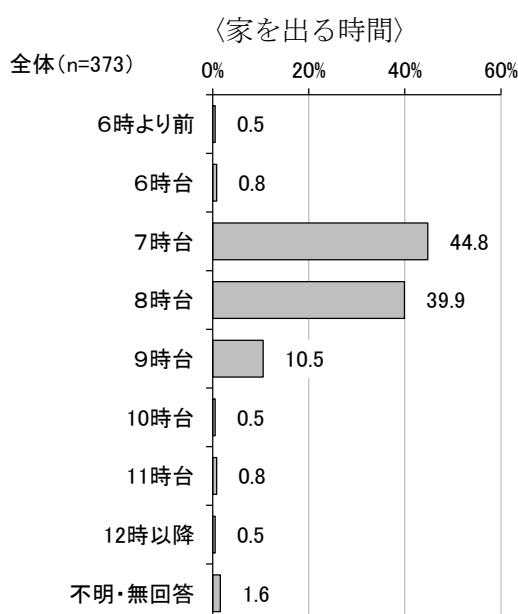
帰宅時間についてみると、「18時台」が31.4%と最も高く、次いで「19時台」が21.9%、「17時台」が13.7%となっています。



【母親（または母親に代わる方）】

家を出る時間についてみると、「7時台」が44.8%と最も高く、次いで「8時台」が39.9%、「9時台」が10.5%となっています。

帰宅時間についてみると、「18時台」が31.1%と最も高く、次いで「17時台」が27.3%、「16時より前」が15.0%となっています。

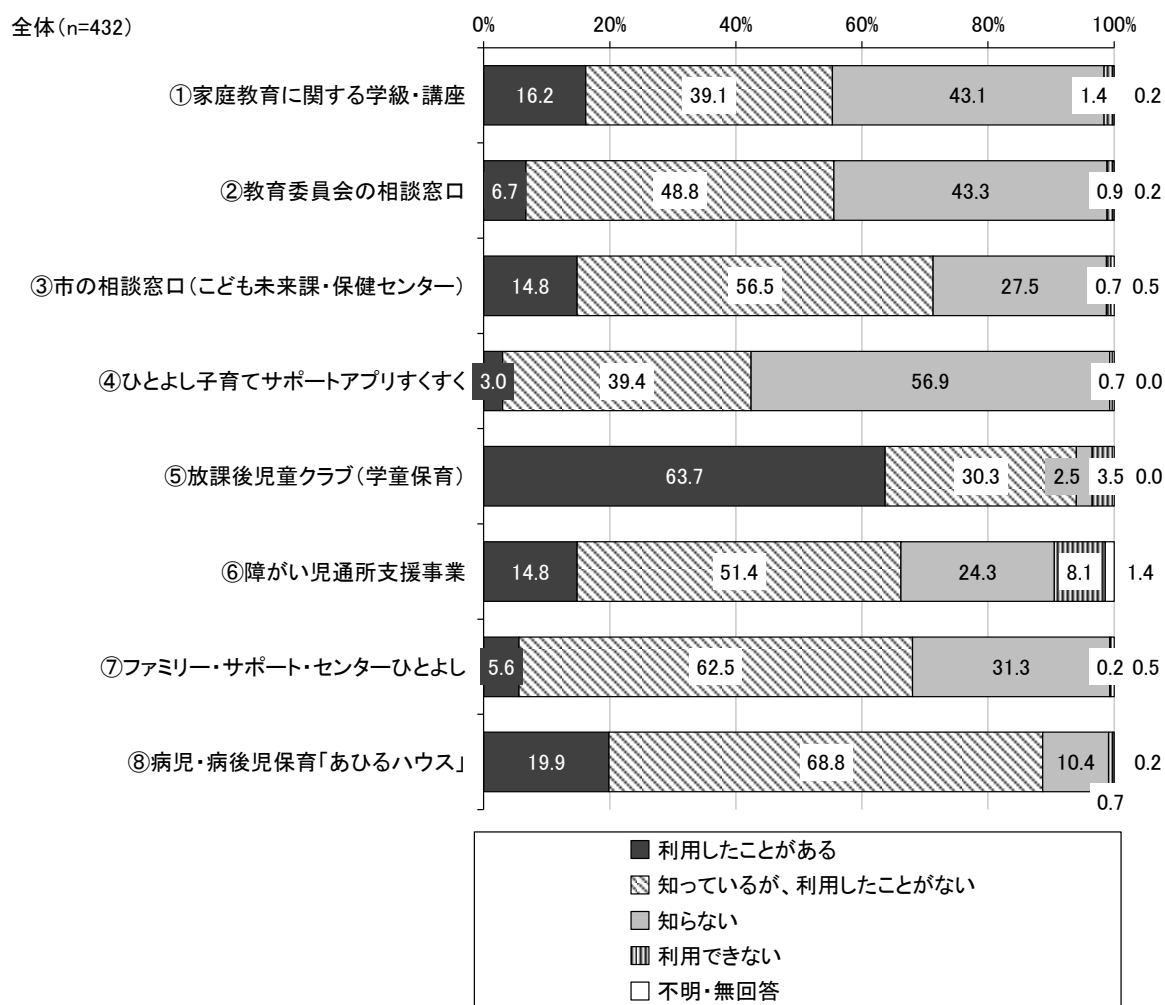


4 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 10 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(単数回答)

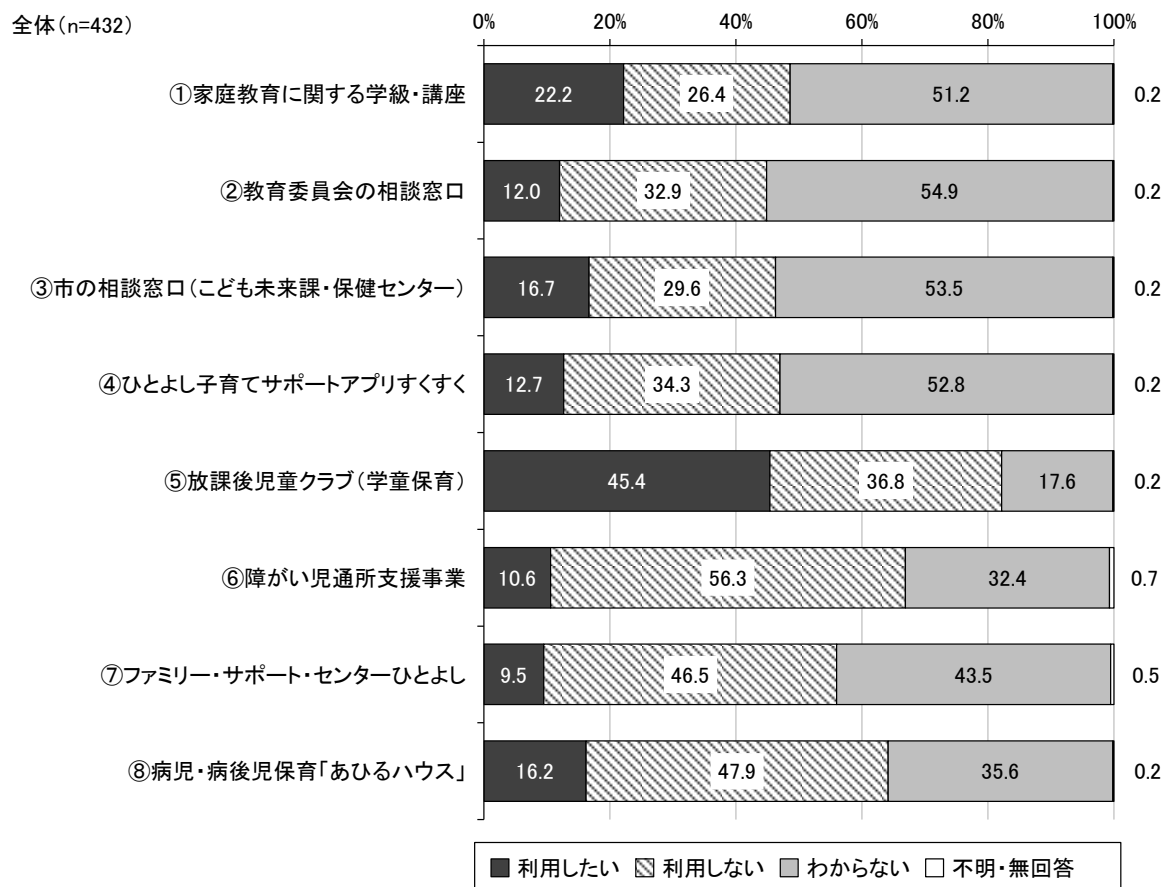
【認知度・利用状況】

認知度・利用状況についてみると、〔①家庭教育に関する学級・講座〕〔④ひとよし子育てサポートアプリすくすく〕では「知らない」、〔⑤放課後児童クラブ(学童保育)〕では「利用したことがある」、それ以外の項目では「知っているが、利用したことがない」が最も高くなっています。また、「利用したことがある」については、〔⑤放課後児童クラブ(学童保育)〕が63.7%と最も高く、次いで〔⑧病児・病後児保育「あひるハウス」〕が19.9%、〔①家庭教育に関する学級・講座〕が16.2%となっています。



【今後の利用意向】

今後の利用意向についてみると、〔⑤放課後児童クラブ（学童保育）〕では「利用したい」、〔⑥障がい児通所支援事業〕〔⑦ファミリー・サポート・センターひとよし〕〔⑧病児・病後児保育「あひるハウス」〕では「利用しない」、それ以外の項目では「わからない」が最も高くなっています。



問 10 の「認知度・利用状況」で「利用できない」を選択した方

問 10-1 「利用できない」理由を回答してください。(自由記述)

障害児でない為
障害がない
就労していないため利用できない
専業主婦だから。 障がい児でないから。
仕事の都合、子供が障害があるため利用時間の確保ができない
引っ越して来た当時、フルタイムだったので学童に申し込もうとしたけど、校区内の学童全てに断られた。
お金がないから
利用する暇がない
障害児ではないため
発達に今のところ心配がないため。 下の子にもし、必要な場合が出てきたら積極的に情報を収集し、利用する。

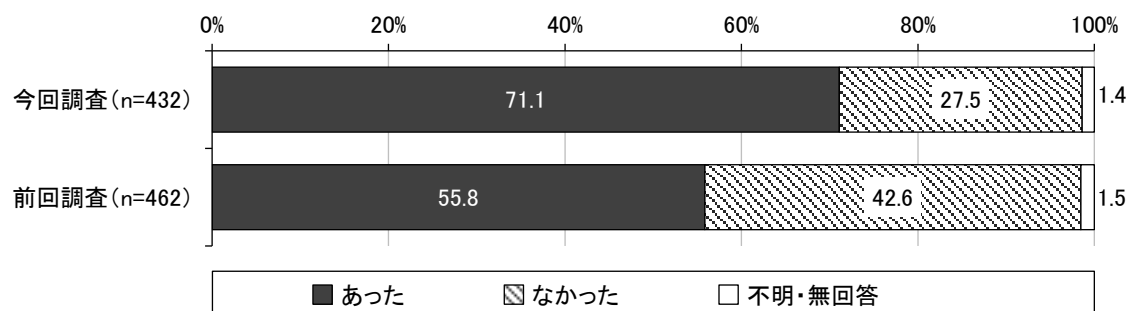
障害児の認定は受けていないから
安心出来ない
障害と明記してあるので利用出来ないと思った。
該当しないため
対象でない為
対象ではない
心配 不安
以前相談した時に、市外の保育園を卒園しているため、基本的に卒園児しか受け入れできないと言われた。また自閉症と軽度知的障がいもあるため、再度相談も悩む。
障害がないと利用できないと思っていたため
当てはまらないため
校区外のこども園を利用しており、学校近くの園に学童をお願いしたが卒園児しか預からないと言われて断られたため
該当しないから
困った時には利用したいが、今は必要ない
末子は障がいを持っていないため
立場上
断れたから

5 病気の際の対応について

問 11 この１年間に、対象のお子さんが病気やけがで学校を休んだり、学童保育を利用できなかったことはありますか。（単数回答）

病気やけがで学校や学童保育などを利用できなかったことについてみると、「あった」が 71.1%、「なかった」が 27.5%となっています。

前回調査と比較すると、「あった」が 15.3 ポイント増加しています。

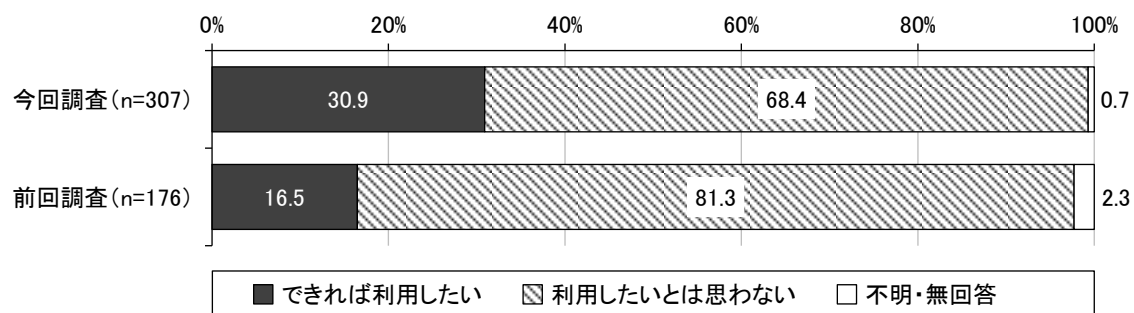


問 11 で「あった」を選択した方

問 11-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。（単数回答）

病児・病後児のための保育施設などの利用希望についてみると、「できれば利用したい」が 30.9%「利用したいとは思わない」が 68.4%となっています。

前回調査と比較すると、「できれば利用したい」が 14.4 ポイント増加しています。

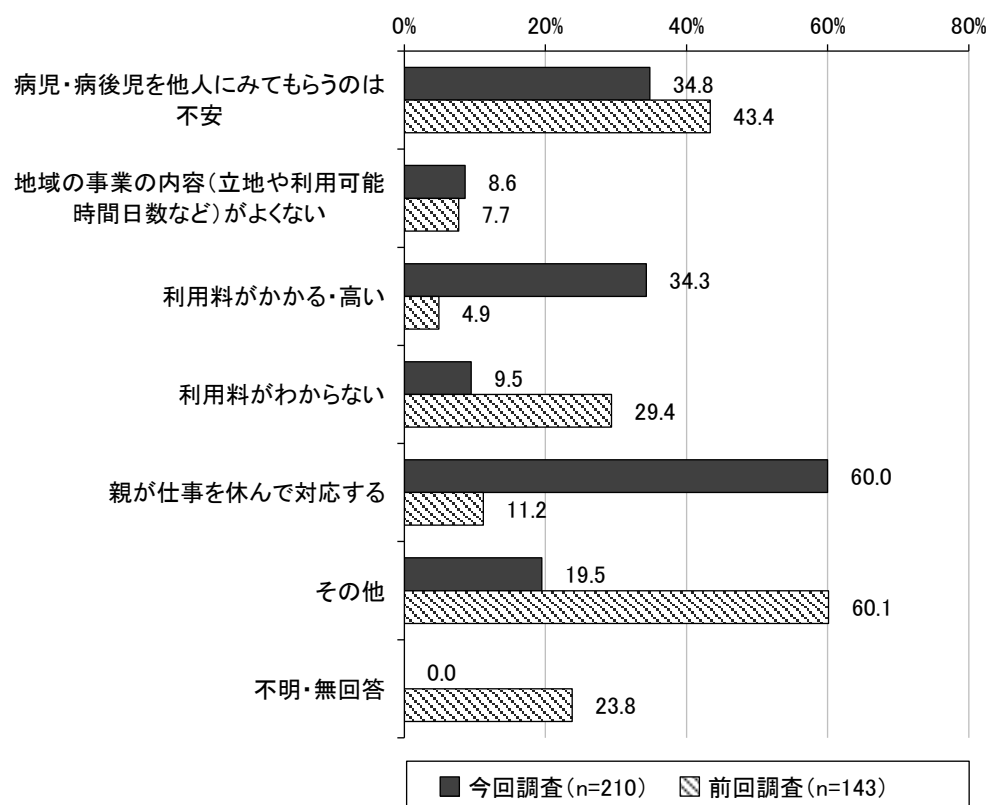


問 11-1 で「利用したいとは思わない」を選択した方

問 11-2 「利用したいとは思わない」理由は何ですか。（複数回答）

利用したいとは思わない理由についてみると、「親が仕事を休んで対応する」が 60.0%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 34.8%、「利用料がかかる・高い」が 34.3%となっています。

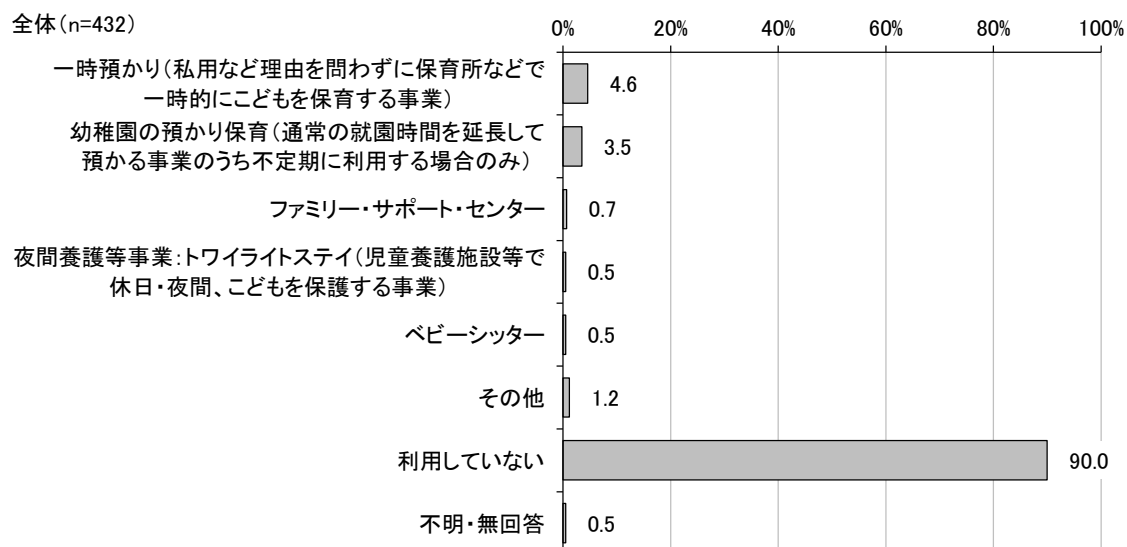
前回調査と比較すると、「利用料がかかる・高い」が 29.4 ポイント、「親が仕事を休んで対応する」が 48.8 ポイント増加、「利用料がわからない」が 19.9 ポイント減少しています。



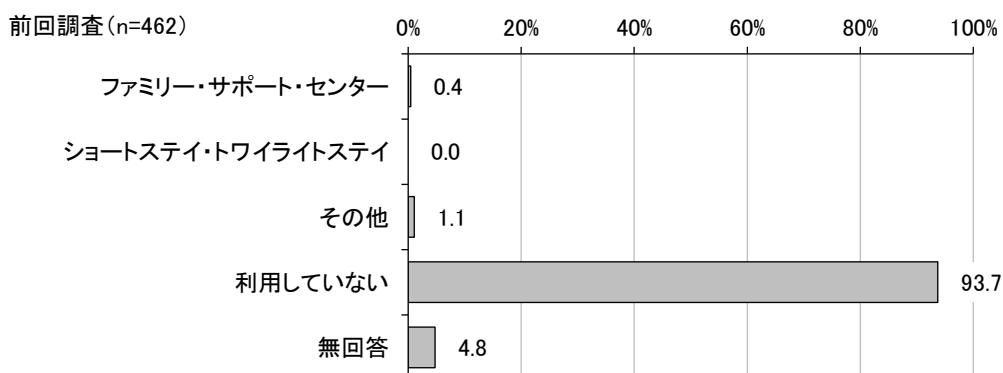
6 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 12 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(複数回答)

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業についてみると、「利用していない」が90.0%と最も高く、次いで「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的にこどもを保育する事業)」が4.6%、「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)」が3.5%、「ファミリー・サポート・センター」「夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、こどもを保護する事業)」「ベビーシッター」「その他」がそれぞれ0.7%、0.5%、0.5%、1.2%となっており、「利用していない」が90.0%となっており、「不明・無回答」が0.5%となっています。



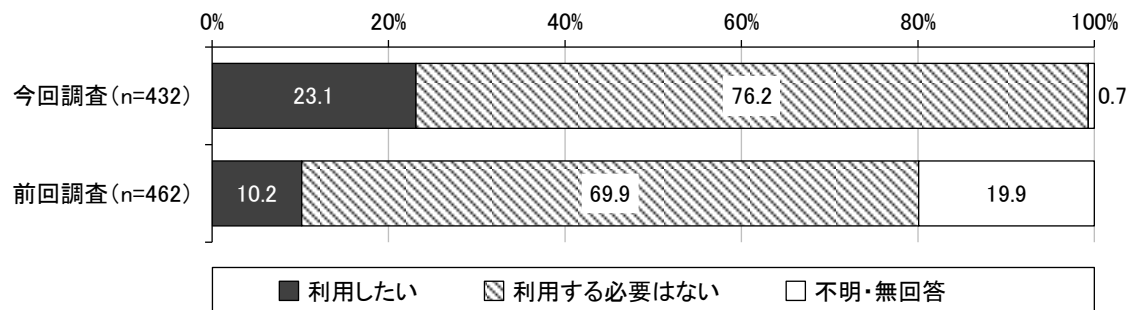
【参考 前回調査】



問 13 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何回程度事業を利用する必要があると思いますか。（単数回答）

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望についてみると、「利用したい」が23.1%、「利用する必要はない」が76.2%となっています。

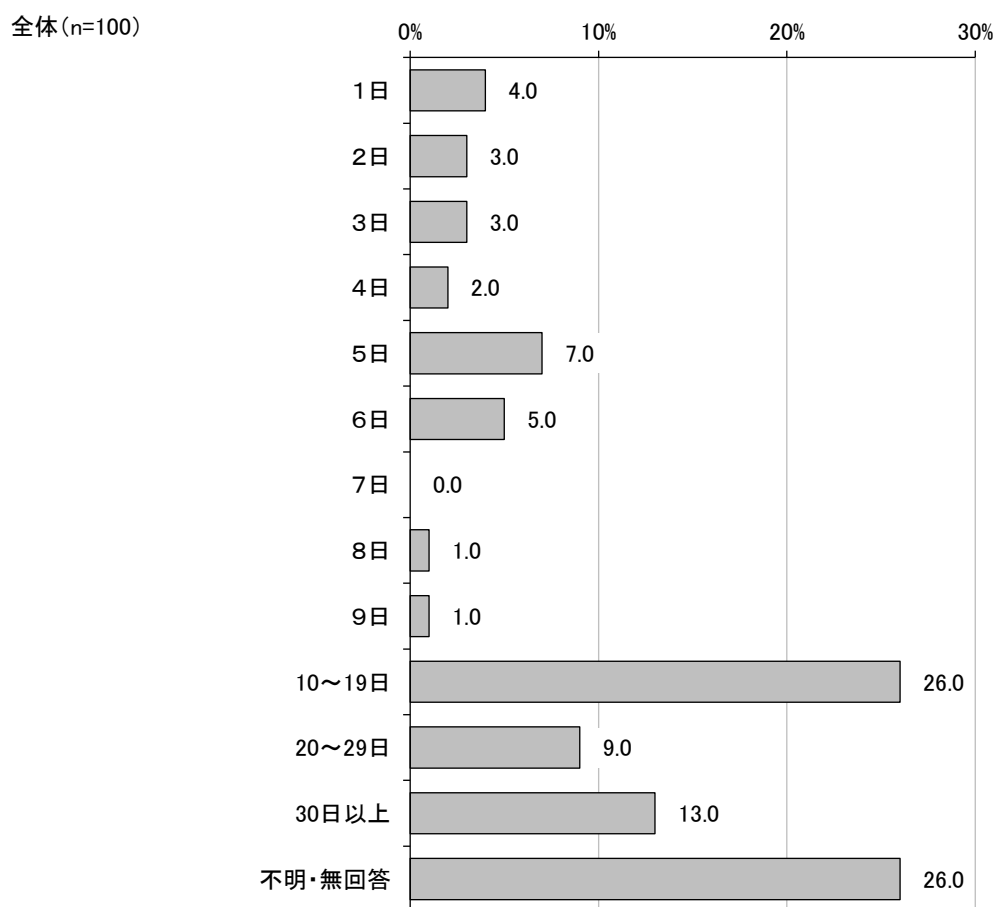
前回調査と比較すると、「利用したい」が12.9ポイント増加しています。



「利用したい」を選択した方

【利用したい年間合計日数】（数量回答）

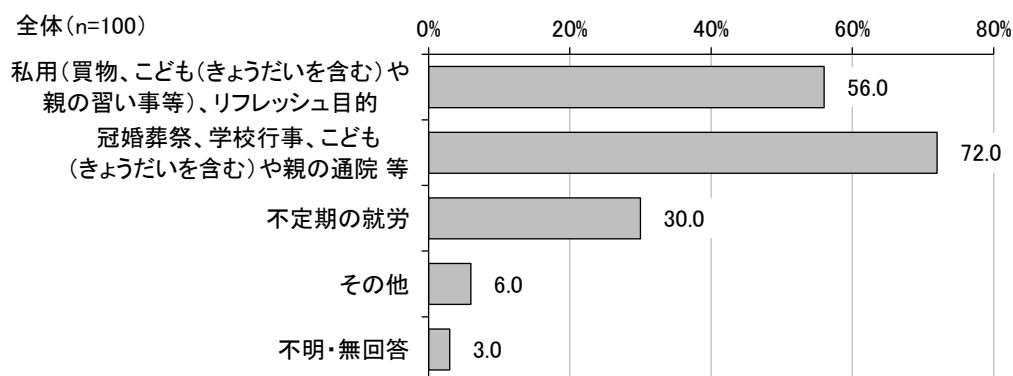
利用したい年間合計日数についてみると、「10～19日」が26.0%と最も高く、次いで「30日以上」が13.0%、「20～29日」が9.0%となっています。



「利用したい」を選択した方

【目的別の内訳】（複数回答）

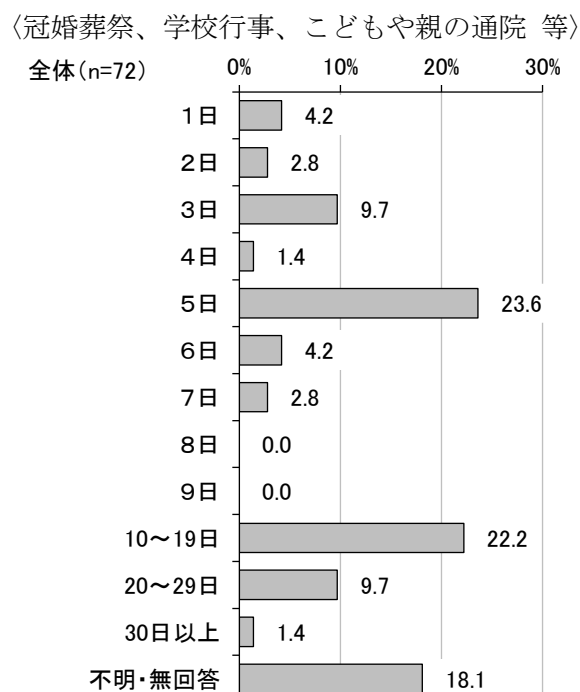
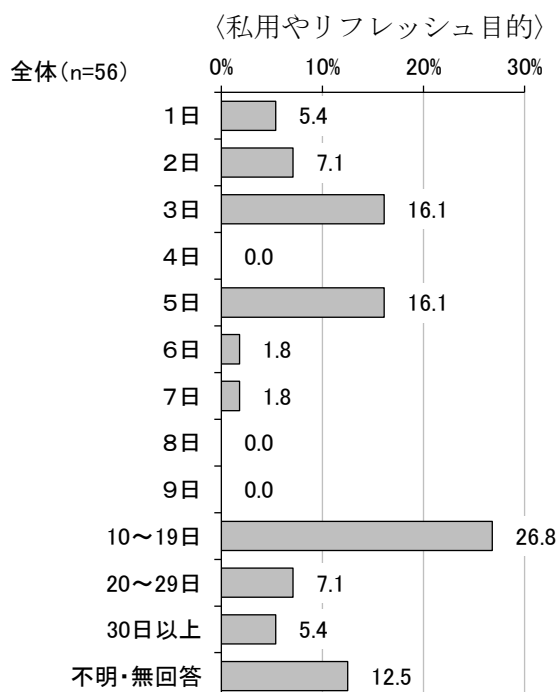
目的別の内訳についてみると、「冠婚葬祭、学校行事、こども（きょうだいを含む）や親の通院 等」が 72.0%と最も高く、次いで「私用（買物、こども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 56.0%、「不定期の就労」が 30.0%となっています。

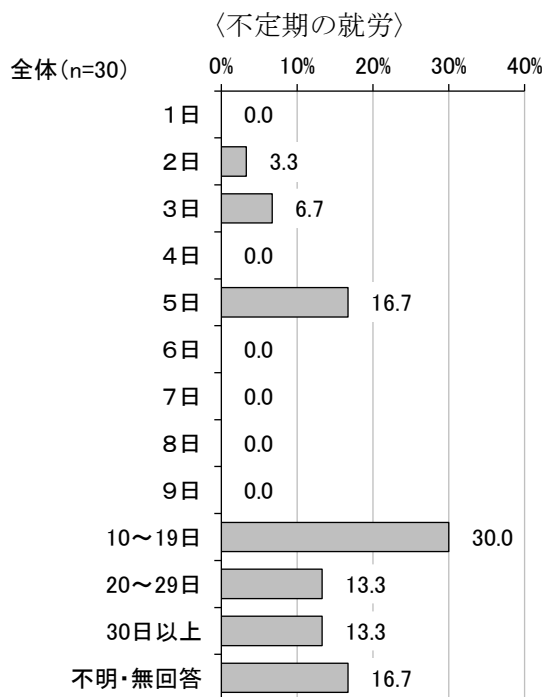


「利用したい」を選択した方

【目的別の利用したい年間日数】（数量回答）

利用したい日数についてみると、〔私用やリフレッシュ目的〕〔不定期の就労〕では「10～19 日」、〔冠婚葬祭、学校行事、こどもや親の通院 等〕では「5 日」が最も高く、〔その他〕では「1 日」「10～19 日」「20～29 日」がそれぞれ 16.7%（1 件）となっています。



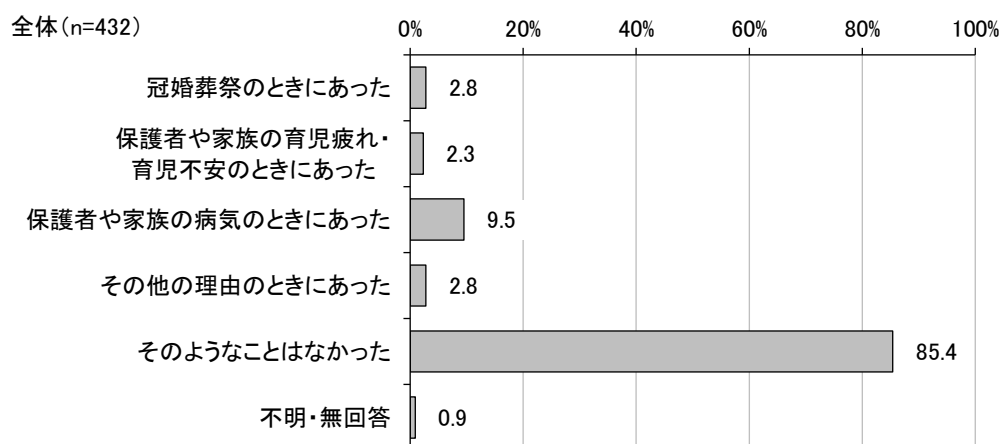


〈その他〉

n=6	件数	%
1日	1	16.7
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10～19日	1	16.7
20～29日	1	16.7
30日以上	0	0.0
不明・無回答	3	50.0

問 14 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（複数回答）

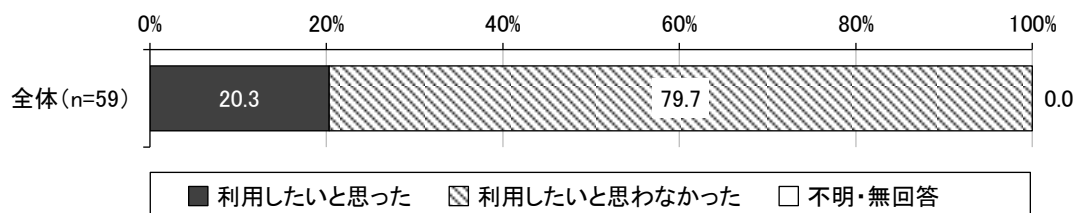
お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったかについてみると、「そのようなことはなかった」が85.4%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気のときにあった」が9.5%、「冠婚葬祭のときにあった」「その他の理由のときにあった」がともに2.8%となっています。



問 14 で「冠婚葬祭のときにあった」～「その他の理由のときにあった」を選択した方

問 14-1 泊りがけで家族以外に対象のお子さんをみてもらわないといけなかったとき、短期入所生活援助事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）を利用したいと思いましたか。（単数回答）

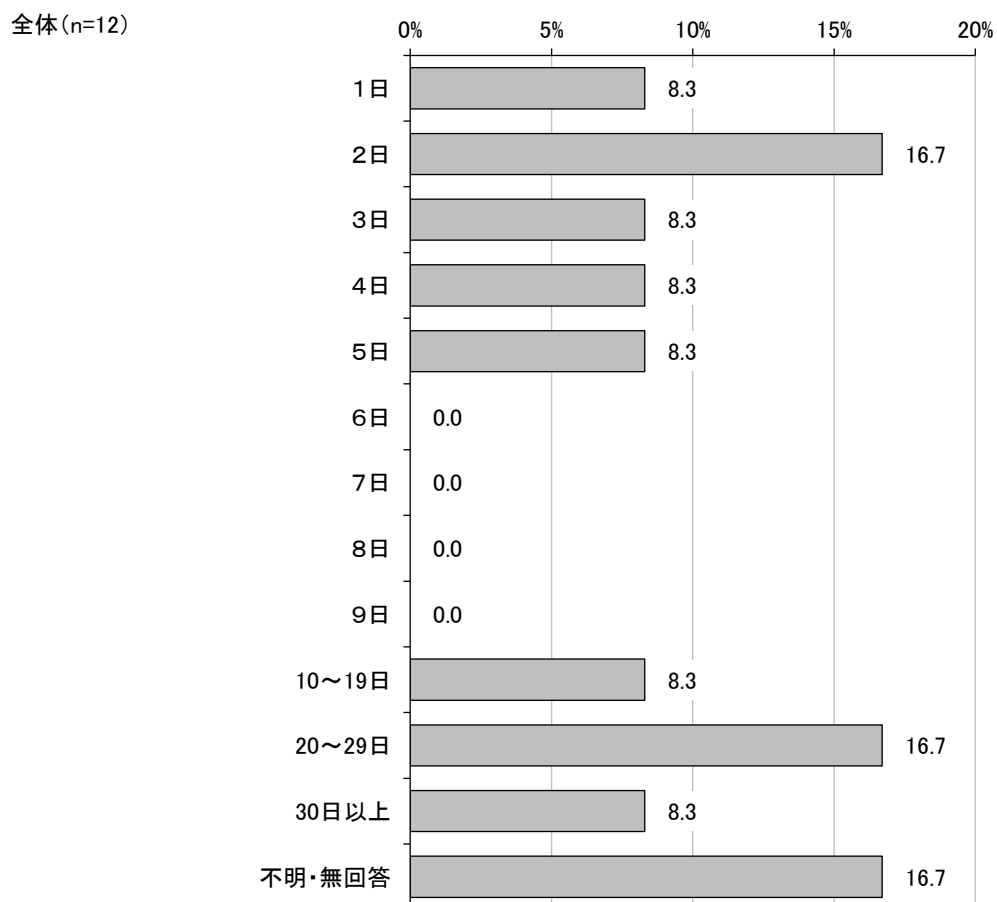
短期入所生活援助事業の利用希望についてみると、「利用したいと思った」が 20.3%、「利用したいと思わなかった」が 79.7%となっています。



「利用したいと思った」を選択した方

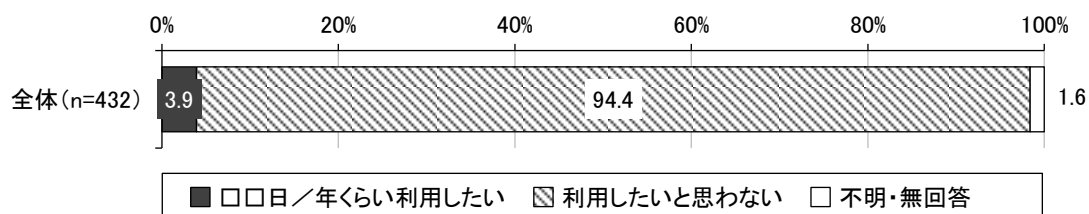
【利用したい年間日数】（数量回答）

利用したい年間日数についてみると、「2日」「20～29日」がともに 16.7%、「1日」「3日」「4日」「5日」「10～19日」「30日以上」がそれぞれ 8.3%となっています。



問 15 対象のお子さんについて、今後、短期入所生活援助事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）を 1 年に何日程度利用したいですか。（単数回答）

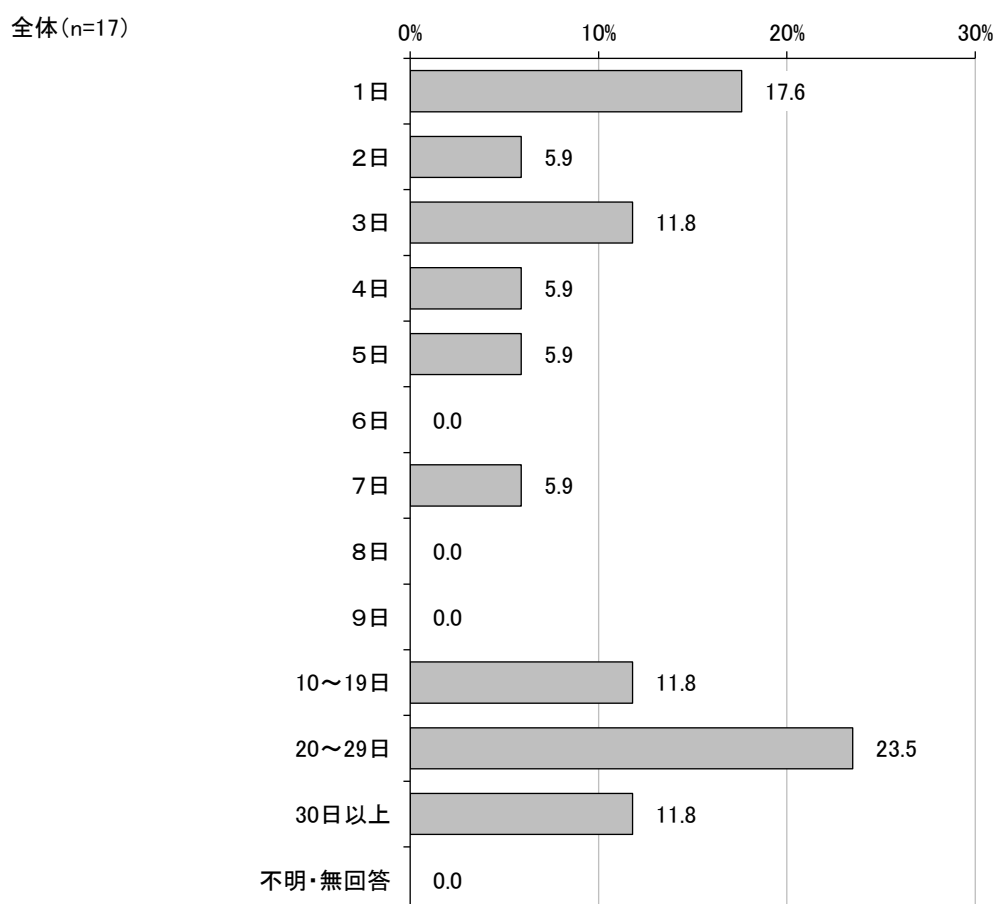
今後の短期入所生活援助事業の利用意向についてみると、「□□日／年くらい利用したい」が 3.9%、「利用したいと思わない」が 94.4%となっています。



「□□日／年くらい利用したい」を選択した方

【利用したい年間日数】（数量回答）

利用したい年間日数についてみると、「20～29 日」が 23.5%と最も高く、次いで「1 日」が 17.6%、「3 日」「10～19 日」「30 日以上」がそれぞれ 11.8%となっています。

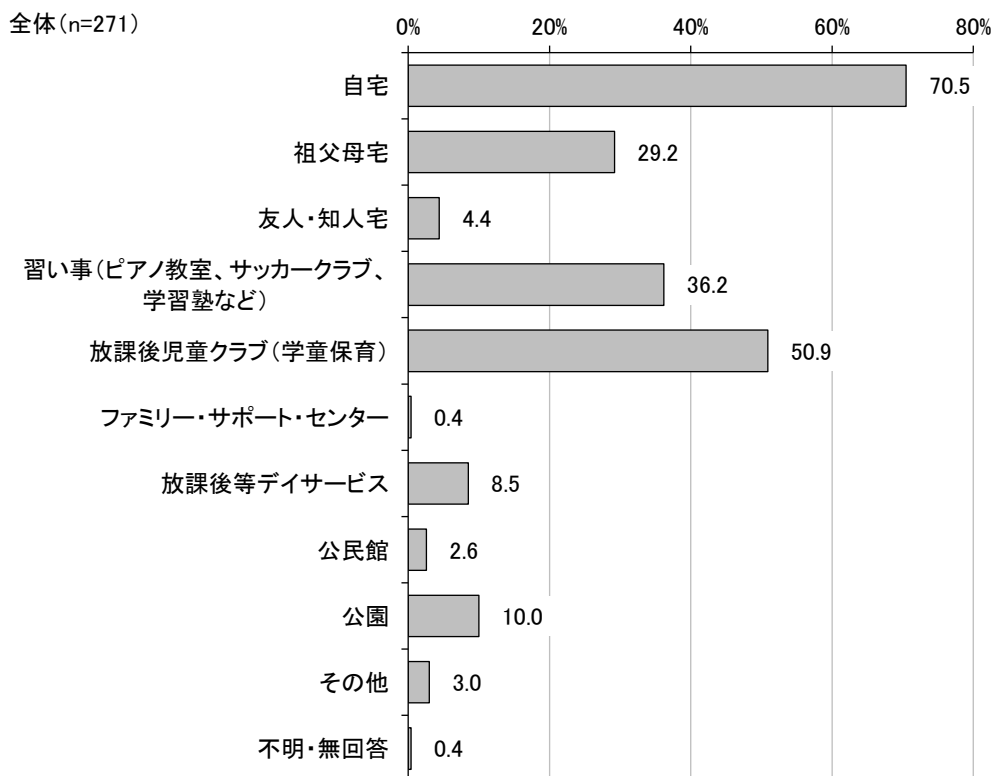


7 放課後の過ごし方について

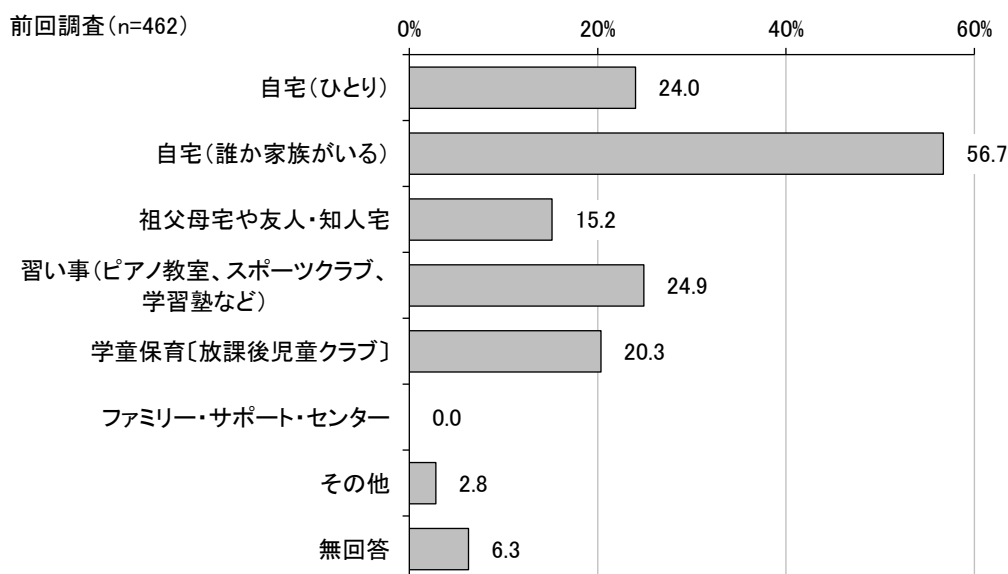
対象のお子さんが「小学校低学年（１～３年生）」の方

問 16 対象のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）

低学年のうちは放課後の時間を過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が 70.5%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が 50.9%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 36.2%となっています。

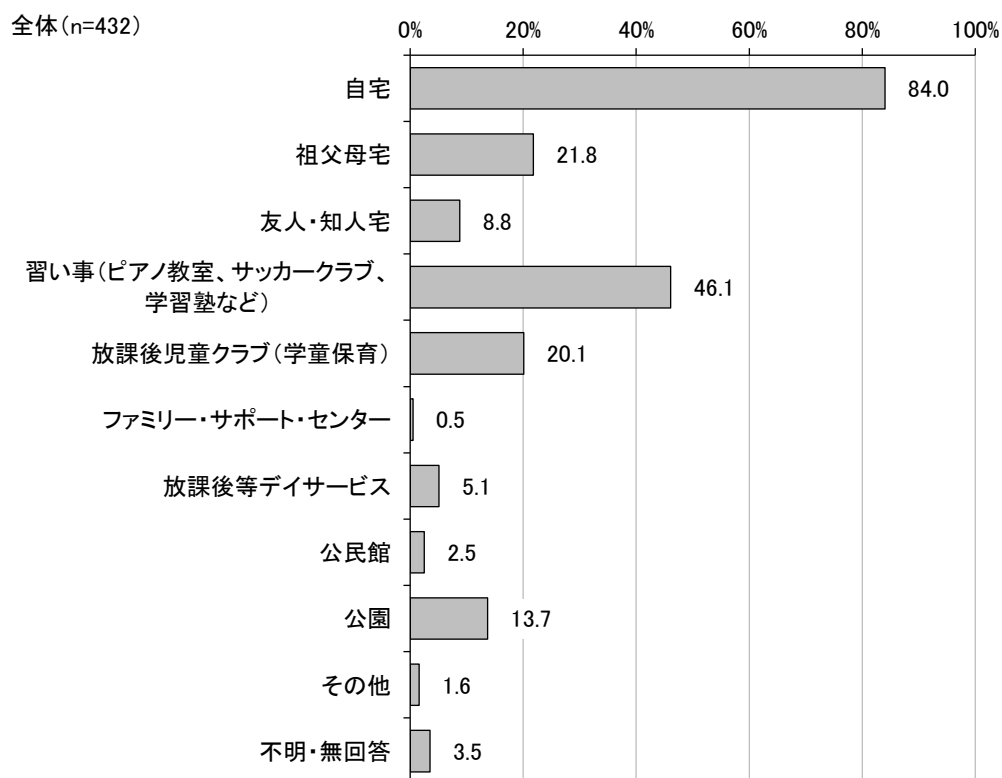


【参考 前回調査】

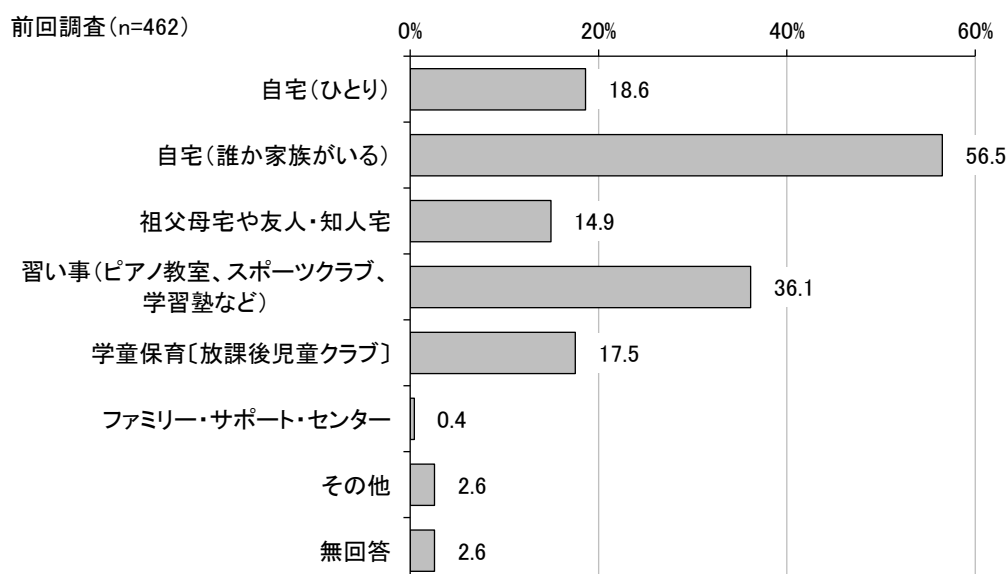


問 17 対象のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）

高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が 84.0%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 46.1%、「祖父母宅」が 21.8%となっています。



【参考 前回調査】

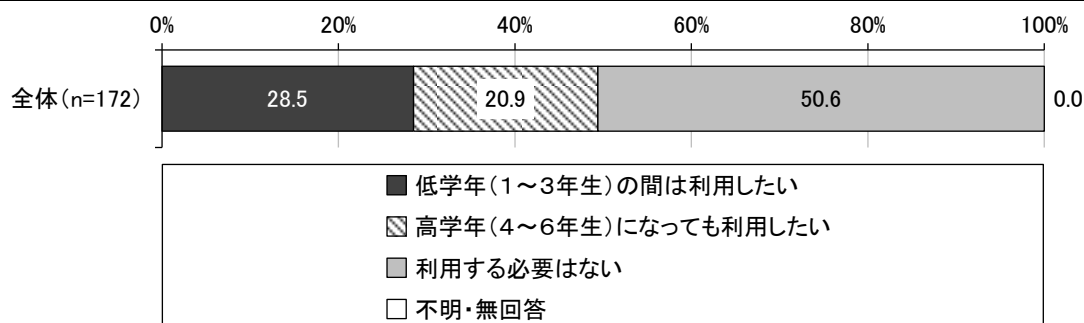


問 16 または問 17 で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方

問 18 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（単数回答）

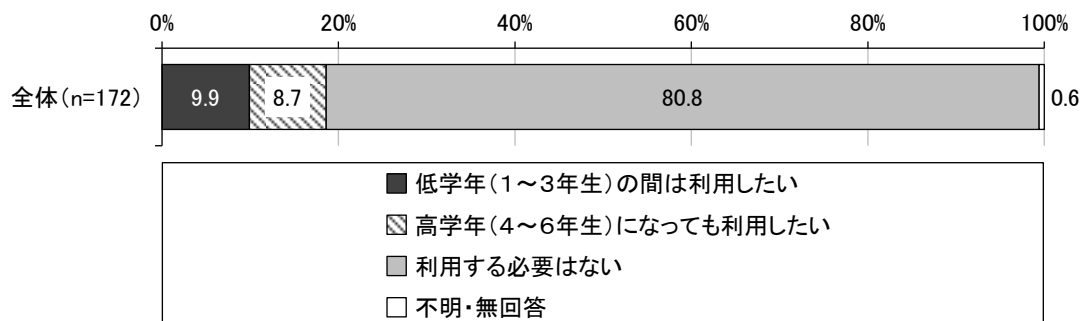
【土曜日】

土曜日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 50.6%と最も高く、次いで「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 28.5%、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」が 20.9%となっています。



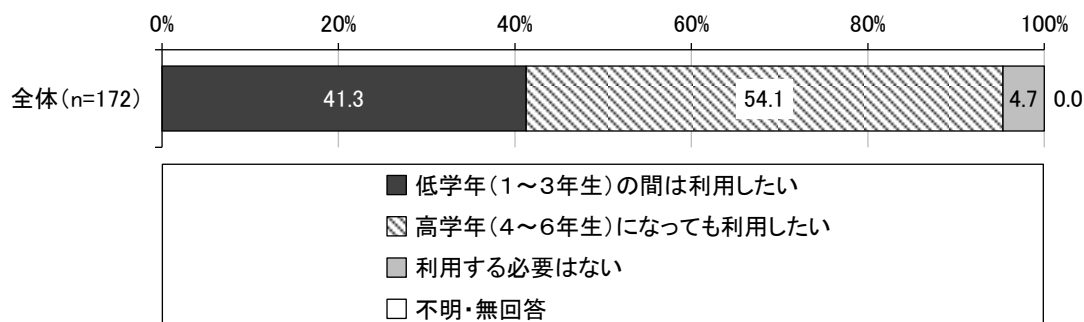
【日曜日・祝日】

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 80.8%と最も高く、次いで「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 9.9%、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」が 8.7%となっています。



【長期休暇期間（夏休み・冬休みなど）】

長期休暇期間の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」が 54.1%と最も高く、次いで「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 41.3%、「利用する必要はない」が 4.7%となっています。



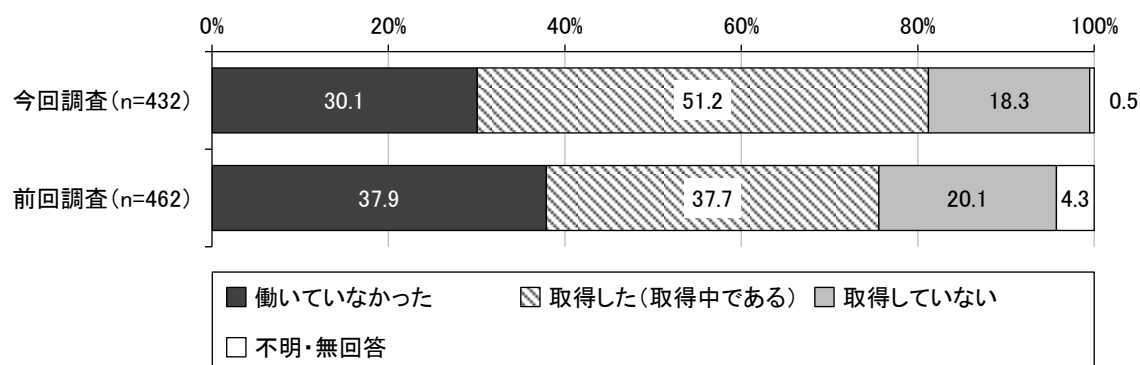
8 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 19 対象のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。（単数回答）

【母親】

母親の育児休業取得についてみると、「取得した（取得中である）」が 51.2%と最も高く、次いで「働いていなかった」が 30.1%、「取得していない」が 18.3%となっています。

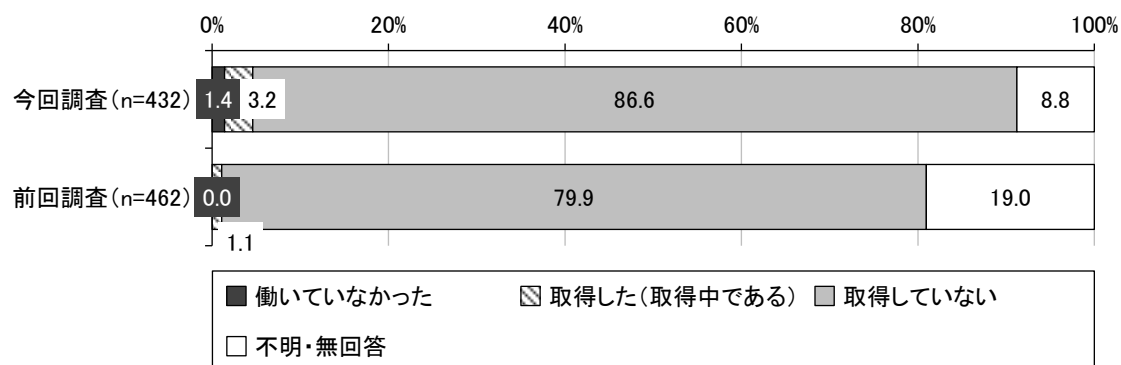
前回調査と比較すると、「取得した（取得中である）」が 13.5 ポイント増加しています。



【父親】

父親の育児休業取得についてみると、「取得していない」が 86.6%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 3.2%、「働いていなかった」が 1.4%となっています。

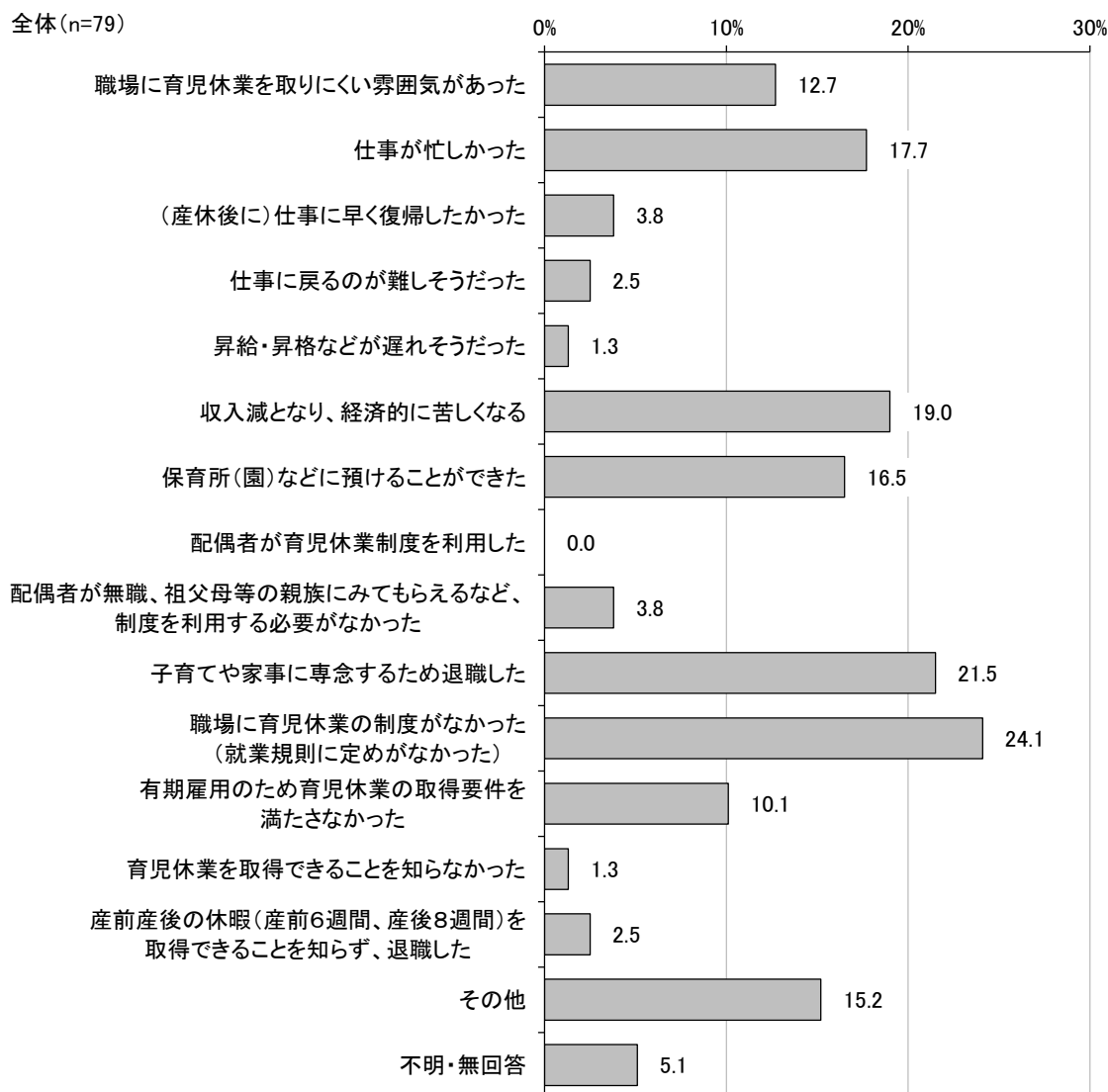
前回調査と比較すると、大きな差はありません。



問 19 で「取得していない」を選択した方

【母親・取得していない理由】（複数回答）

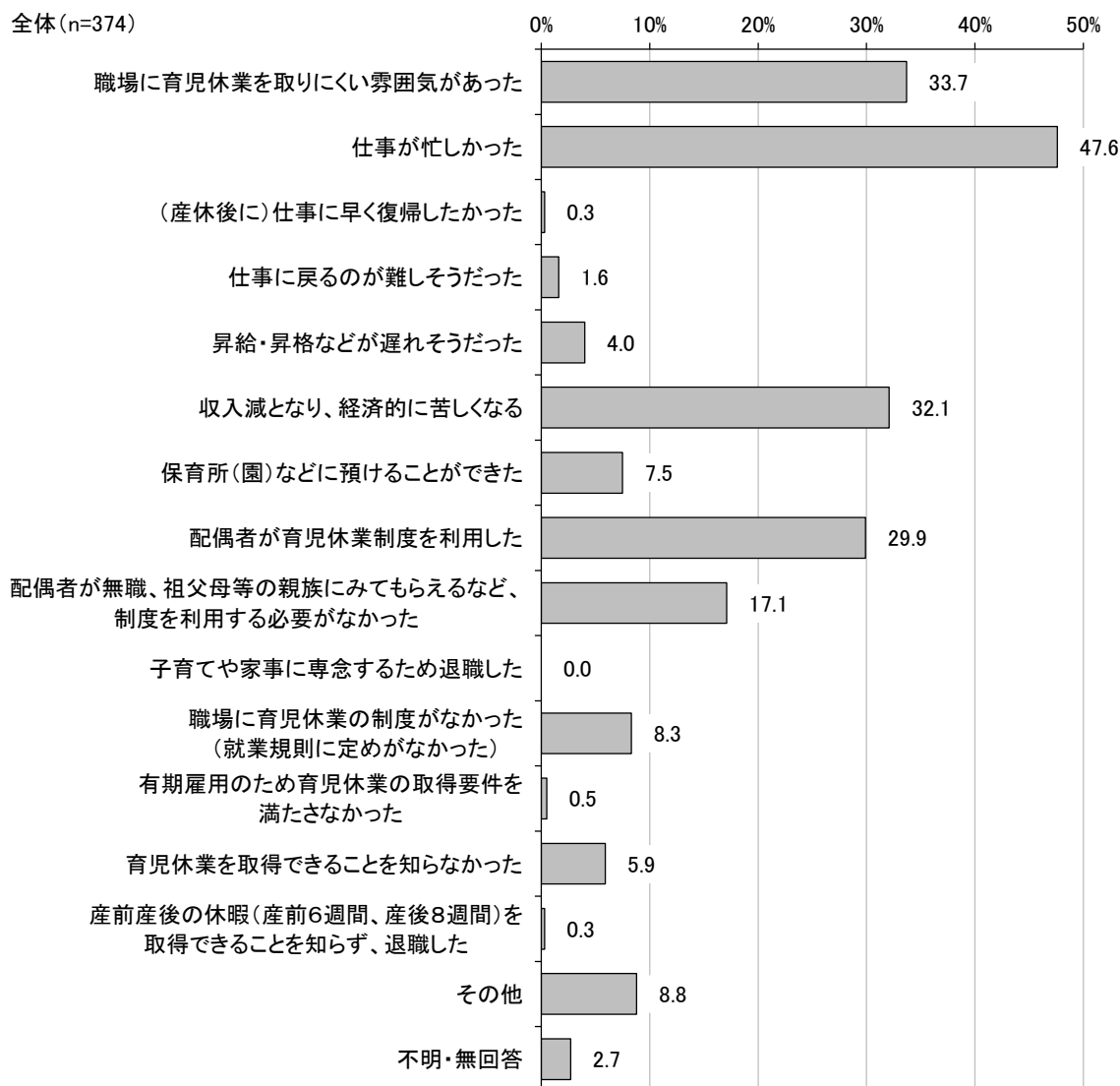
母親の取得していない理由についてみると、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 24.1%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が 21.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 19.0%となっています。



問 19 で「取得していない」を選択した方

【父親・取得していない理由】（複数回答）

父親の取得していない理由についてみると、「仕事が忙しかった」が 47.6%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 33.7%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 32.1%となっています。

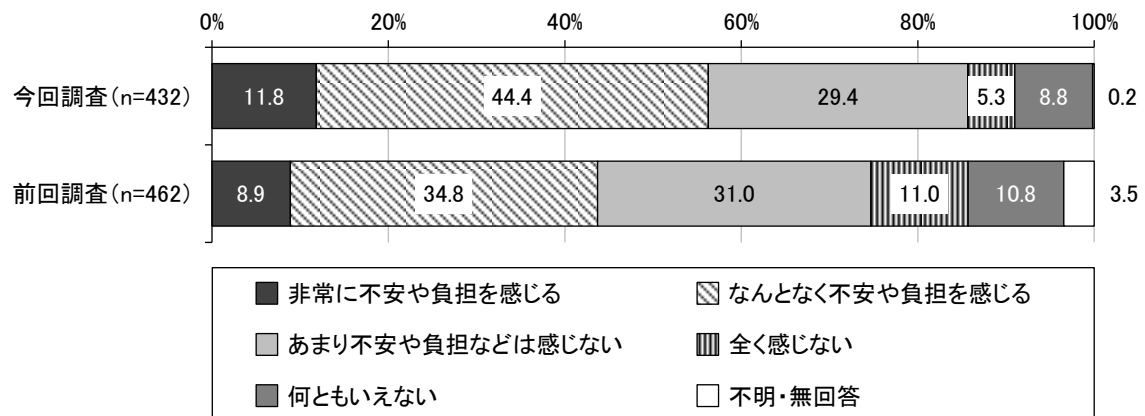


9 子育ての不安や悩みについて

問 20 子育てに関して不安感や負担感などをお感じですか。(単数回答)

子育てに関しての不安感や負担感についてみると、「なんとなく不安や負担を感じる」が 44.4%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 29.4%、「非常に不安や負担を感じる」が 11.8%となっています。

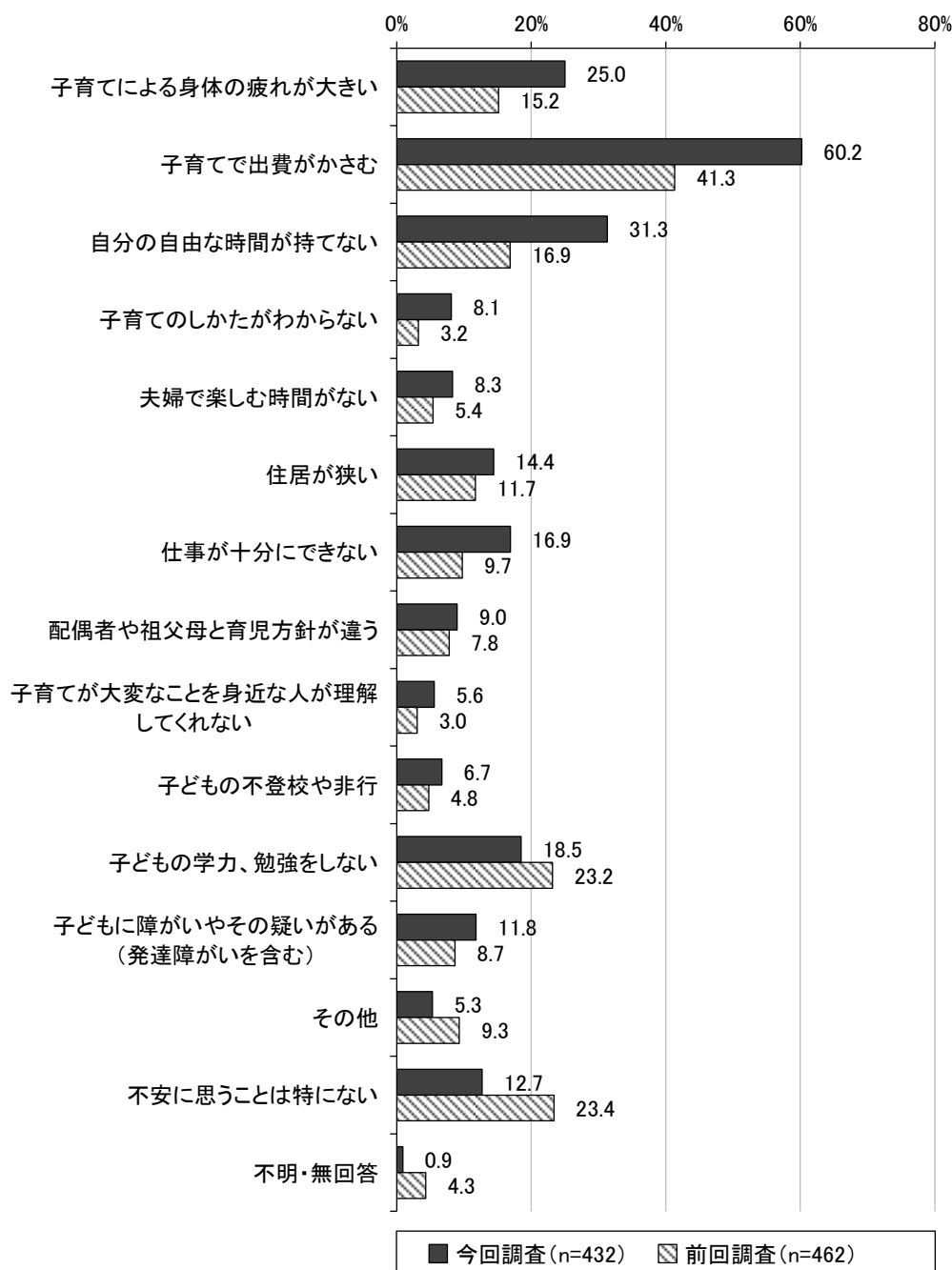
前回調査と比較すると、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」を合わせて 12.5 ポイント増加しています。



問 21 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどんなことですか。
(複数回答)

子育てについての不安や悩みについてみると、「子育てで出費がかさむ」が 60.2%と最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」が 31.3%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が 25.0%となっています。

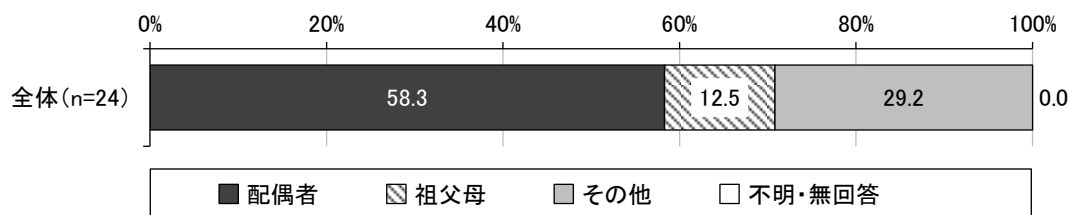
前回調査と比較すると、「子育てで出費がかさむ」が 18.9 ポイント、「自分の自由な時間が持てない」が 14.4 ポイント増加、「不安に思うことは特にない」が 10.7 ポイント減少しています。



問 21 で「子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない」を選択した方

【子育てが大変なことを理解してくれない相手】（単数回答）

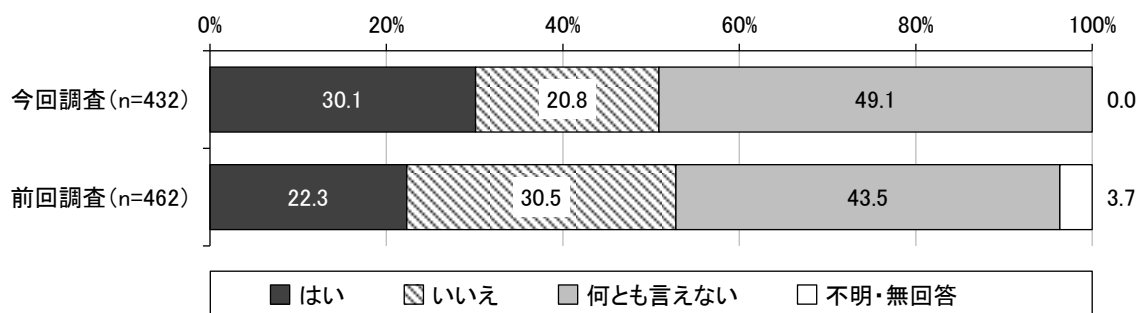
子育てが大変なことを理解してくれない相手についてみると、「配偶者」が 58.3%と最も高く、次いで「その他」が 29.2%、「祖父母」が 12.5%となっています。



問 22 子育てに自信が持てないことがありますか。（単数回答）

子育てに自信が持てないことがあるかについてみると、「何とも言えない」が 49.1%と最も高く、次いで「はい」が 30.1%、「いいえ」が 20.8%となっています。

前回調査と比較すると、「はい」が 7.8 ポイント増加しています。

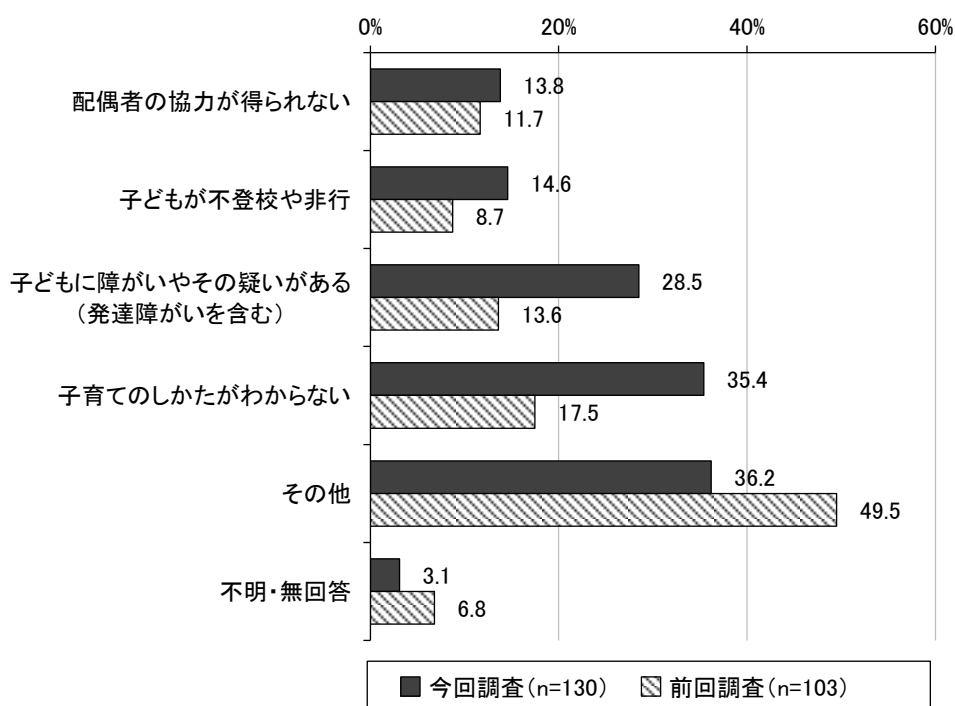


問 22 で「はい」を選択した方

問 22-1 子育てに自信が持てないことの理由はどんなことですか。(複数回答)

子育てに自信が持てないことについてみると、「その他」を除いて、「子育てのしかたがわからない」が 35.4%と最も高く、次いで「子どもに障がいやその疑いがある（発達障がいを含む）」が 28.5%、「子どもが不登校や非行」が 14.6%となっています。

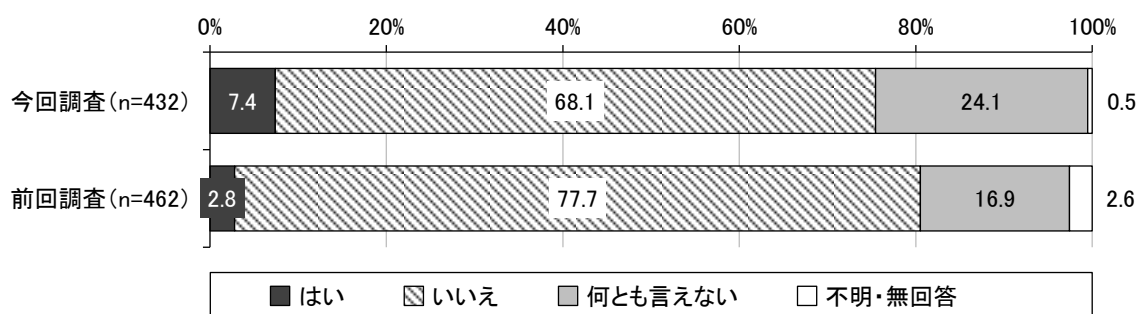
前回調査と比較すると、「子どもに障がいやその疑いがある（発達障がいを含む）」が 14.9 ポイント、「子育てのしかたがわからない」が 17.9 ポイント増加しています。



問 23 あなたは子どもを虐待しているのではないかと思いますか。(単数回答)

子どもへの虐待があると思うかについてみると、「いいえ」が 68.1%と最も高く、次いで「何とも言えない」が 24.1%、「はい」が 7.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はありません。

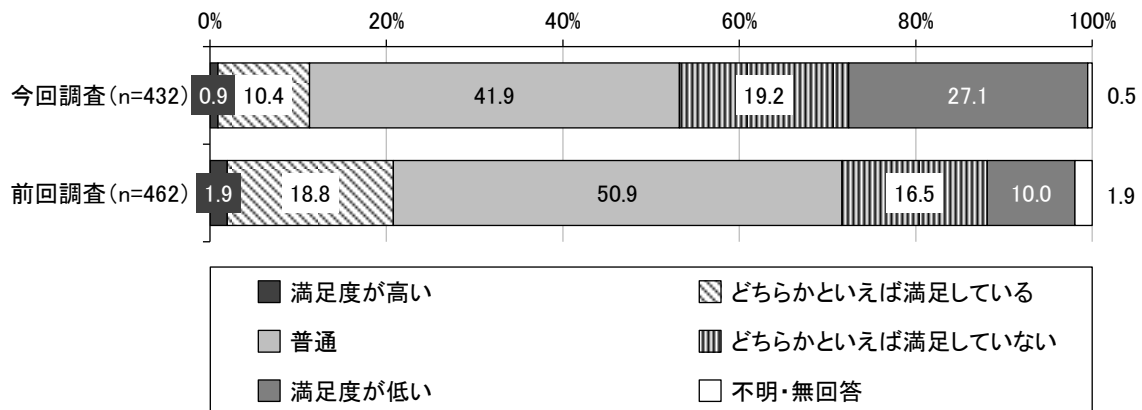


10 子育て支援全般について

問 24 人吉市における子育ての環境や支援へ満足していますか。(単数回答)

子育ての環境や支援への満足度についてみると、「普通」が 41.9%と最も高く、次いで「満足度が低い」が 27.1%、「どちらかといえば満足していない」が 19.2%となっています。

前回調査と比較すると、「満足度が低い」が 17.1 ポイント増加しています。



問 24 で「どちらかといえば満足していない」または「満足度が低い」を選択した方

問 24-1 そのように感じられるのはどういったことからですか。(自由記述)

他市町村に比べて、子育てに対しての補助が少なく感じる。予防接種の補助だったり、保育園の副食費、学校の給食費が無償になればとても助かります。
給食費など無料の地域も増えてきているから
小学校では、部活動もなくなり、結果 各家庭で習い事をしている子、していない子と分かれる為、他の子と過ごす時間が薄れているように思う。モリスポは、学校が終わってそのまま体験できるので、とても良い講座と思うが、料金が発生する為、これも受講させたくても受講できない子もいると思う。
何かと学用品にお金がかかるのでもう少し子育て世帯や低所得世帯に給付金が欲しいです。
子育てサポートに関する情報が保護者に十分に届いていないように感じる。 また子どもがのびのびと遊べる広場など少なく遊び場所が限られるので、そういった場所を作ってほしい。
家族で面倒をみるのが当たり前、女性が子育てするのが当たり前の習慣が残っている。
回答が難しい…
子供が外で遊べる場所がない
給食費を無料化にすると以前言われながらも、全く行動されない。信頼がない
他の自治体と比べて補助が少ない給食費や出産祝い金など
質問自体を忘れた
未満児の保育料の無償化 保育園の副食費の無償化 学校給食費の無償化
子供にかかる親の出費を減らしてほしい。子供の数が多い世帯(3人以上)は所得制限関係なく、下記の事を実現して欲しい。 大学生と高校生の奨学金給付月額 2 万円 水道代無料 住民税無料

給食費無料 中学校の制服一式支給 子供 1～2 人の家庭と 3 人以上の家庭では、出費が全く異なるため。
こどもがかかるとの病院も(小児科、耳鼻科、皮膚科、眼科すべて)待ち時間が長すぎるうえに受付、待ち時間もアナログすぎる。卒園したところの学童しか通えないので、それならそうと 1.2 歳児のころに知りたかった。(それを踏まえて保育園を決める)
子供支援が充実していない
病児保育をもう少し大きな子も預かってほしい 小児科が少ない
物価高であるため、子ども手当をもう少し充実させてほしい
保育に係る経済的負担が大きいと感じたり、公園で高齢者がゲートボールで占拠されて、遊べなかったりするから
障がいを持っている子どもの受け入れてくれる施設(学童含む)が少ない 夜会議などで家を出るときに預け先がない 子どもを病気したときの預け先が少ない 相談する窓口の受付?の人がぶっきらぼうで相談する気が失せた ただ異性が家に来ただけで経済的な手助けがあると云われ手当を切られた 障がいがあるのに障がい者手当を切られた
給食費もかかるし他の市に比べると子育て支援が何もされていない
公園が少ない。子供が遊ぶところがない。幼稚園は働いてないと長期休暇に預かってくれない。道が狭い。ゴミ袋に名前を書くことはおかしい。道路の線や看板の文字が消えている。人吉がなぜ住みやすさ日本一なのか分からない。児童発達支援の支給日数が月に 5 回少なすぎ。児童発達支援は親も母子通園で親が勉強するスタイルはストレスがかかります。時代遅れ。人吉市で子育ては不便。2 度と住みたくない。
金銭面での不安が大きい
学童保育にもっと自由に行けるとよい。学校の近くにあるとよい。
子育て支援が他の自治体より遅いような気がする 例) 給食費の無料化など
子供が低学年の頃学童に申し込もうとしたら、当園の卒園児ではない事を理由に断られた為。
近隣の地域と比べると子育て支援が十分でないから
遊ぶ所がない
子供達が仲々過ごせる公園、図書館、公的施設が不十分だと感じています。給食費補助等も考えて欲しいです。
何をするにもお金がいる。申し込みなどに時間がかかる。基準もよくわからない。
教育援助が少ない
満足に予算が設けられて無いせいなのか? サポート体制が不十分に感じる。行政などの相談窓口なども、相談しても一般的マニュアルな回答しか返ってこない。とりあえず、こなしてる感じが伝わる。子育てをする家庭環境の設定が古く、周りに祖父母が居る設定で話される事が多いが、現在は、核家族が多いと思うので、当てはまらないことが多いと思う。孤育て、ワンオペ、の本当の状況を把握出来ているのか? この地域の高等学校の数が少なく、選択肢も無いし、専科に特化した高校も少ない為、子供の進学などに不安要素しか無い。市外の学校を検討するしか無い状況。そして、企業誘致などもなく、水害の復興での将来性も見えないので、将来この地域に子供達が働く場所などの確保ができなければ、人口の減少は、避けられない過疎化の未来が訪れると思います。

子育て支援が充実しているように感じられない
病児・病後児保育は5部屋しかないのではほとんど埋まっていて利用できることはまずない。小学校の給食費無料はなぜならない？なぜ人吉は保育園が学童を運営している？他の地域みたいに学校内に作れないでしょうか。放課後の校庭の利用を民間のスポーツクラブに貸し出してもいいと思う。知り合いが子供の療育施設の相談場所が、市の障害者の窓口だったから行きにくかったと言っていた。今はどこか分からないがもっと行きやすい窓口にした方がいいと思う。
ひとり親家庭はお金が足りません。
子育てに関する支援金が他の自治体に比べて充実していない。子供の遊び場が充実していない。
給食費を無料にして頂きたい。放課後子供達がスポーツをしたり、勉強が出来る施設・環境を作ってほしい。
お金が掛かって良いのでベビーシッターを増やしてほしい！ 全体的に不満！ 特に子供達の遊べる場所がほしい 公園も学校もダメ 公園にもネットをしてほしい 子供達が遊べる所がない！ 市は何をしてるんですか！
子育てにかかる金銭的支援が他の地域より無さすぎる
物価高騰対策はとても不満です。一昨年は産後3ヶ月の時に夫が入院し、その現時点で困っているのに何の手当も減免ありませんでした。救急に仕事復帰、3児の子育て、夫の面会に洗濯にであつという間に1日は終わり、身体はボロボロで病院代も月10万…苦しい思いをしました。母子家庭はいいな一つつくづく思った時でした。
放課後に残ることや図書室の本の貸出、自転車で出かけることなど、自由度がなさすぎる。
保育園の副食費の補助がない、給食費の補助が少ない(子どもが4人いるので)他に学級費なども毎月あるので子育ては山江がとてもいいと周りからよく聞く 人吉独自のサポートがあまりないと感じる 医療費の補助はとても助かります。
他の町村より補助が少ない
以前、ファミサポを利用していました。利用までの前準備が必要で、緊急時は利用が困難でした。急な用事の時もスムーズに利用できるシステムを整えて欲しいです。
郡部に比べると金銭的支援が少ない
利用方法等知らない事が多い
他の自治体からすると手当が薄い感じがする
雨天時の遊ぶ場所がないと思った事があります
子どものための公園の少なさ、給食費補助など園児への公的支援に人吉市は口ばかりで本気ではないと感じる。
他町村と比べると支援が足りない部分がある
子ども手当は、収入関係なくあげるべき。
他の町村は給食費無料や、奨学金制度が充実しているが、人吉市はまだまだ遅れていると思う。図書館もあるが、一中校区にも休日でも使用できるような学習室があると、受験生などの役にたつと思う。
子どもが安心して遊べる施設、環境が少ない 歩道が狭かったり外で危険な箇所が多い
家族の日やめてほしい。仕事が休めない
市町村のなかでは支援が低いように感じます。

給食費や学業にかかる費用の援助が足りない
他の市町村に比べると、金銭面での助けが全く無い。私は5人子供がいますが、人吉では子供を産んでも、お祝い金が1円もないし、子供が遊ぶ場所や運動施設が無さすぎる。人吉は子育てに関しては全く魅力がないと思います。
子どもたちが安心して遊べる公園が少ない。学童保育は保育園などではなく、各学校であれば良いと思う。関係ないかもしれないが、家族の日は有効に使われていないと思う。家族の日にみんなが有給取れるわけではない。子どもだけで過ごしている子も多いと聞くので心配。
子育てしやすい場所だとは思わないから。保育料、児童手当など子どもに関することは皆平等にしていきたいです。
子育てに対する支援が、少ない。給食費無償化や習い事の補助金などあったらいいと思う。子供が学校の悩み事を相談できるスクールカウンセラーが、少ない。
近くの市町村は給食費無償化を実現できてるが、人吉市は補助までの支援。田舎なのに、子供達が安全に遊び回れる場所が少ない。
・3人目の子供の、3歳未満の保育料が、親の収入に応じて無料にならないことが不満。働いている方が保育料が高くなるなんて、仕事と子育てをしながら、毎日疲れながら働いていることが馬鹿らしくなる。 ・病児・病後児保育の病児保育の枠が1日3組までというのは、少なすぎる。祖父母のサポートがなく、父親は仕事を休めず、母親のみ仕事を制限して子育てをしている。働きながら子育てを継続することが難しい。 ・雨の日に、子供を遊ばせる場所がない。休日に、ワンオペで子供をみている時間に、外で遊ばせる場所がほしい。九ちゃんクラブのような、広いスペースだけで構わないので、休日に子供たちが体を動かせる場所がほしい。
何をするにもお金がかかるのでそんな余裕はない。
支給金額が安い
義務教育に対してお金がかかる。
具体的な支援策がみえない。 給食費を無料化してほしい。
放デイ施設について、スタッフ不足、質、安全対策が不足しており、受け入れてもらえない。また、安心、納得できる環境、体制が整っていない事業所が大半であるため、好んで利用したくない。
保育施設に通わせていた頃、途中から保育料が無償化となりました。無償化前は、こどもが4人いるので3,4番目のこどもたちの料金は完全無料でしたが、無償化後は副食費の支払いが始まり家計へとても負担になりました。それに関して負担増となる家庭への説明や支援が全く無かったといまだに感じています。 無償化となり、現状を知らない周りの方々からは、楽になったでしょう？と言われることも多々ありました。その度に納得がいけない気持ちでした。
子育て世代に優しくない 子育てにはお金がかかるのにそのところの具体的策がないと思う
子供を遊ばせれる施設や公園がない。
以前住んでいた広島県竹原市や新潟県魚沼市のほうが支援センターや子育て支援が充実していたように感じる。
子供が遊べる場所がない。 野球の練習やサッカーの練習等

育児に関しての情報がどこから知れば良いのか、わからない。わかりやすく、安心メールなどを利用してほしい。
全然働く親のサポートになるものがない。
根本的に子供達の遊び場がないと感じています。また、総合的な運動場が全くない。人吉市の人口を増やしたいなら、雇用もそうだが、子供達が遊ぶ場所、そして総合運動場が必須だと思います。野球でもサッカーでもスポーツ全般する場所がないので、他所に出るしかない。運動場がある地域はたくさん子供達や保護者が集まり、食事や宿泊などお金がたくさん落ちる。人吉市には土地がたくさんあるのに全く活かせていない。外部コンサルを入れ、人吉市大改革を行うべき。こんなに良い街が勿体無い。やり方次第でたくさん人が集まる場所だと思います。どうか前向きに考えて欲しい。もうひとつ、子供達がスポーツや習い事で九州大会や全国大会などに出場する際の遠征費の補助を切に願います。調べたら人吉球磨で出ないのは人吉市だけだということが分かりました。1万円は出るのかな？多良木に至っては全額補助だそうです。どうかどうかお考えください。
習い事をさせたいが金銭的に苦しい時がある。補助金とかあれば助かる。
他市町村では給食費が無料化しているのに、人吉ではならず、制服も新しくなるということで、おさがりもできないのに、入学祝い金などもない。
遊ぶ所がない。気軽に子どもが立ち寄れるお店等が少ない。始業式や終業式や学校行事等がある時に給食がないのでお昼の準備が大変。ただでさえ長期休暇は毎日お昼の準備をしなければならず負担になっている。
保育費の負担が他の市町村より高い 子供の多人数による支援金がない 子供が遊びやすい公園がない
給食費を無料にするといいながらもう何年も話が流れている
他の自治体と比較した時に子供に対する支援があまりに乏しい。
小学校で学童があってほしい。休日利用できるものが少ない。発達障害の診断を受けるための心理士さんとの面談に半年も待たないと受けられなかった。保健センターでの情報を、小学校入学したら申し送りしていただくようお願いしていたが、伝えられていなかった。
まずは給食費を早く無償にして欲しいです。市独自の子育て支援がないので、隣の村や町が羨ましく感じます。
学校が終わったら放課後そのまま学校で見てくれる放課後クラブが欲しい
子育てに必要な出費が多く感じる
預ける方より、預かる側が強いから預けにくい 土曜日、日曜日 祝祭日に用あっても快く預け入れデキナイ
他の市町村では、給食費の無償化等の支援が充実している。
子育て支援の金銭的な補助が少ない
ひとり親で自分1人の収入だととても家計が苦しい。仕事も子供に合わせた時間など考えると選べる環境ではない。
とにかくお金がかかるのに、年寄りばかり大切にしているように思う。給食費無償にすると行ってたから今の市長に入れたのに、嘘つきだと思う。他の地域の方の話を聞くと、人吉に住んでるだけで損した気分になる。

子育て支援が十分ではない。
公園が少ないのに、子どもが遊べる施設が何もない。(他県から来たのですごく感じる) 街灯が少なすぎて天気の悪い時や冬は心配。(中学生になると部活で帰宅時間は真っ暗)
子どもが友達と気軽に遊びに行ける公園等が少なすぎる。
以前いた球磨村では医療費助成が県内まで範囲が拡大して、人吉球磨以外の医療機関にかかっても窓口支払いがなくなったのに、人吉市はまだ一時支払いしないといけなくて、市役所に行くのが億劫な時がある。
給食費などの支援が全然足りないと思うから
子どもの遊び場が少ない。
不登校でも全く援助がない。学童保育や保育園のときも土曜日など親が休みの時は預かってもらえないなどある
子どもを遊ばせる場所が少ない。 子連れで飲食できるお店も少ない。
他の地域に比べて色んなサービスや子育てがしやすい環境が整っていない
給食費など無料化してほしい
教育環境が整っていない。
取り組みがなんでも遅い 他の地域と比べたら相談しても自分でして下さいなどが多い
どこもそうだと思うが幼稚園保育園の駐車場用地が少なく雨天時の送迎に苦勞した(小学校もそう)。松橋や芦北にあるような療育医療センターが人吉にない。八代や坂本、錦や免田や多良木にあるような大型の遊具を備えた公園がない。通学のための歩道がないもしくは極端に狭いところが多い。特に国道 267 号と 219 号の交差点から人吉駅方面の市道。
水害後、公園、子供たちが遊ぶところが少ない 給食費が子どもが多いと負担になる
入院した際、窓口で一度支払いをして、その後医療費控除を申請する手間が不要。他県では、支払いせず退院できる。習い事ができる施設が少ないし、ネットにも記載されていないので人伝で聞くしかない。不親切。
遊び場所が少ない
給食費無償化してる所が多い中人吉市はないから。子育てにあまり優しくない。小児科も少ないと思う。
近隣町村より支援が少ない、支援が充実している実感がない(給食費無償や入学祝い金など)。屋外スポーツ施設(芝生グラウンド)がない。
発達支援事業の仕組みは保護者の就労時間を減らしてしまう為、収入が減る。生活維持が大事だと思う。
時間外診療の小児科がない
子供の遊べる公園や施設が少ないから
保育園の時間外料金が高く、18 時 1 分から 300 円、31 分から 500 円、2 人を預けている場合増額で、月に何度かの使用の可能性を考えた際、職場の時間外手当てと、保育園の延長料金を考えた際、フルタイムでは、どうしても働けなかった。
子どもたちが安心安全に過ごせる場を増やして欲しい。放課後、学校でも遊べなくなっている。
他の町村と比較すると満足度が下がります。

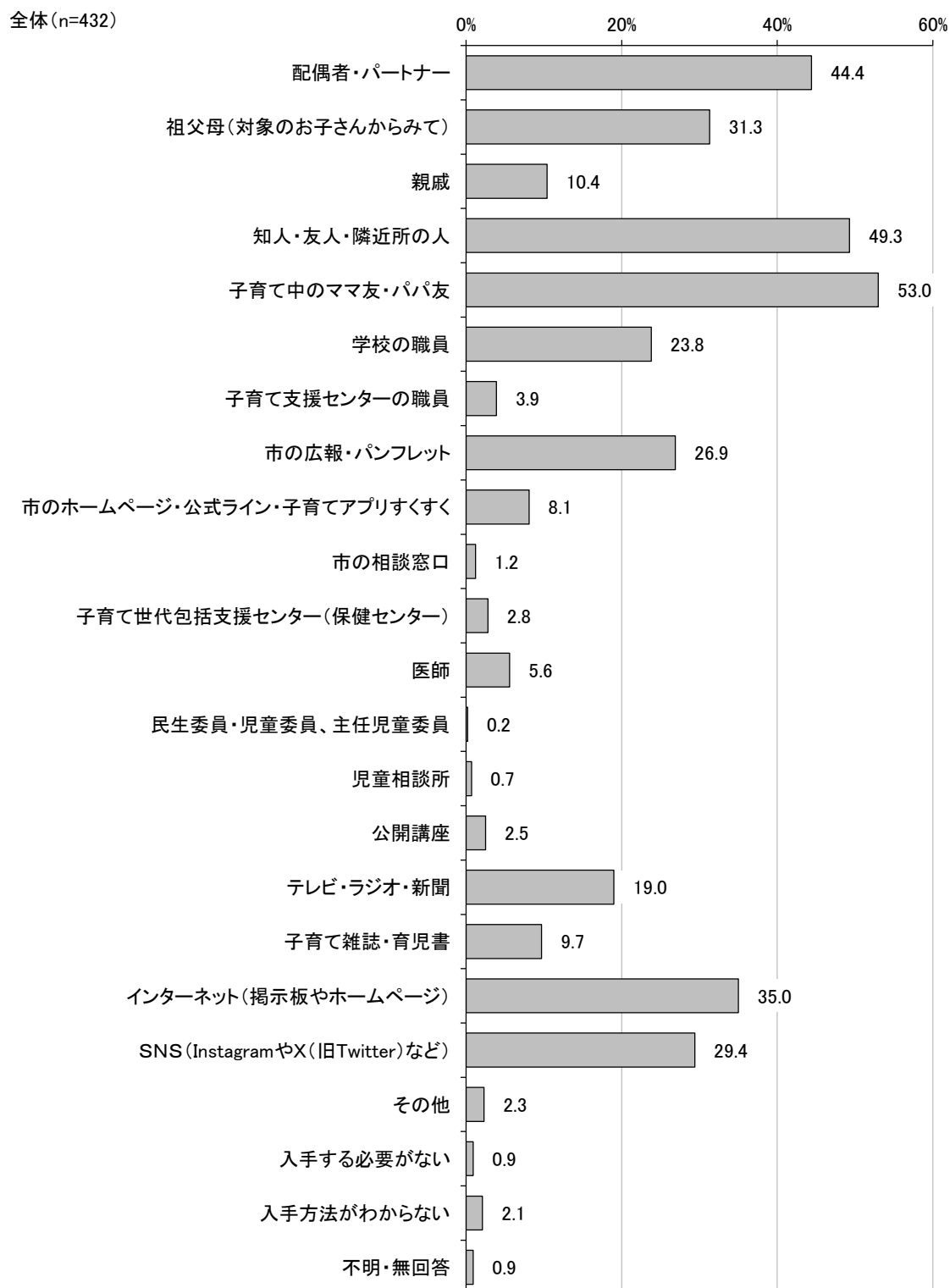
隣の町では出産祝い金があったり、新生児聴力検査等の助成金が出ているのに人吉市は木のおもちゃだけ。（住民税は高いのに）病児保育が1か所しかない。保育園や他の病院にもあればいい。通学路や学校の安全面が心配。防犯カメラや街灯も少ない。
子供の給食費や、もう少し子育てしやすい、産みやすい様なサポートが足りないと思う。病後児を見る施設を増やして欲しい
ひとり親で養育費ももらっていないが、年収が一定額をわずかに上回るということで、支援が受けられない
子どもが遊べる所が少ないと思います
給食費が無料ではない。
子ども達で通える範囲（学校区など）に図書館などの静の文化的な施設と動の運動施設がない。せっかく学校があっても、放課後や土曜日など使えない。民間の力を借りたりして、子ども達の居場所づくりをしてほしい。子ども達が健全に遊べる場所がない。子育てしやすい町になるには、社会で子育て期の親をゆるやかに見守る制度が必要だと思う。例えば、希望する親には、子が10歳になるまで16:00上がりができる制度を利用する会社にご褒美的な何かとか。親が仕事で家にいないのに、子どもは学校にいないことができないのは、何だかおかしい。昔のように祖父母が家にいて子どもをみてる家庭は現代は少ない。子どもにとって不安定な子どもが困るような現代の仕組みはいかなるものなのでしょうか。
保育料が高い、制度支援内容の周知不足、保護者に対する支援が少ない、子ども会を無くしてほしい、子ども会に入らないといけない雰囲気になっていて非常に迷惑(時代にそぐわない)、学童利用料に補助金を出してほしい
公園がない。
なんとなく他の市町村と比べて子育てに関する費用がかかる
子供が遊ぶところが少ない
他県から昨年人吉に転入してきましたが、子供の病院選びに困りました。転入時に病院マップを渡して頂けるとありがたいです。また、長期休みに学童保育を利用する時、その保育園卒園者しか入れないと言われ、転入者に優しくないと感じました。無理にお願いして利用させてもらいました。
アンケートに答えて何が変わるわけではないと思うが出生率が多い街などと比べればわかると思う。子育て支援に乏しい、子供を産んだところで育てていくだけのお金や労力が必要。子供を産みたいと思う親は少なくなっていると思う、また出会いの場も少ないから独身も増えているのではないかと感じる。
出産祝い金がない。
なんでも対応が遅いため。放課後等デイも適当に運営している所があるけれど、立ち入り調査などしているのか？疑問に思う。
学校が全く楽しそうではない。行事や教育内容に全く魅力を感じない。子どもの主体性を大切にしておらず自由がない上に、色々と無理強いしているように感じる。給食が美味しくない、らしい。ろくな公園がない。
○図書館や公園など、放課後や休日に子ども達が過ごせる場所が少ない。あっても遠かったりして、子どもだけで行けない場合が多い。

○我が子だけでなく、子ども達がゲームやYouTubeを見る時間ばかり増えて、外で遊んだり身体を動かしたりする経験が少ないのが心配。市でも様々な企画をされているが、参加する人はするし、しない人はしないし個人の自由度が高い。また、中学生になる頃には部活がなくなると聞いているが、一番運動神経が伸び、仲間意識がもてる時期に部活に入っていないことで、スポーツ習慣がなくなり将来的に体力面や健康面で影響が出てきたり、放課後の過ごし方として生徒指導の面で問題が出てきたり、何かしら影響が出てくるのではないかと心配している。地域のクラブチームだとスケジュールがハードであったり、保護者送迎が必要であったり、費用もかかり、ハードルが高い家庭も多いのではないかと思います。教職員の働き方改革も大事なものは充分承知していますが、様々な視点から検討していただきたいと思います。
学童が保育園や幼稚園にしか無く、基本的に卒園児しか利用できないため、園の選択肢が限られてしまう。学校に公立学童を作って欲しい。小学生の遊び場が少ない。児童館などの施設を作って欲しい。
一人一台端末が、低学年に配備されていない。
子供が遊べる場所が少ない 教育にお金をかけてほしい 高校を卒業しての進学先が近くになく、また働くところも少ないため、若者が戻ってこない せっかく大学に進学しても、人吉から出ていってしまう
母子家庭に手厚くしてほしい 家賃も高すぎる
人吉市はお給料が低い。物価ばかりが上がって収入は増えないので、こどもの将来の為の貯蓄ができるか不安です。
支援を必要としていないので。
子ども達が安心していられる居場所があまりないように思う
他の市や町より給付などの手当が少ない。非課税の家庭ばかり手当があり、その他の子育て世帯には何もない。子どもが大きくなるにつれ、出費がかさんで、生活がきつく感じる。
商品券の配布回数が近隣の市町村より少ない。高校進学からすでに人吉を出る若者が多くなっている現実に対処していない。公園が少ない。
市外から転入してきて子育て支援の低さを強く感じます。給食費の負担額も大きく、医療費も人吉市の病院だけが窓口負担0なのでせめて人吉球磨管内は負担無しにするべきだと思う。
相談したい時に相談できる場所がない。学校以外の施設が整っていない。
他の都道府県・市町村に比べて、支援が少ない。
低賃金に不満 子育て環境・学校の部活が無くなり社会移行に不満。運動も出来てない
あるのかもしれないが、そういうのをあまり知る機会が無い
子どもと合わせ、今後は親（高齢者）の面倒も見えていく必要があり、金銭的、時間的負担が大きくなる事や、人口減少社会へのアプローチとして、子育て世帯には出産した方へもっと金銭的、物的支援が必要ではないかと思われる。市の政策も重要だが、国策が極めて脆弱と感じる。
子供に対する支援が少ない。（医療費、給食費等） 子供が大きな大会で優秀な成績を納めたり、選抜などに選ばれても、体育協会に入っていない競技に関しては、市からの補助金などいっさいない。子供の頑張りを全く認められない。
学校や教育への予算が低いから

給食費無料化は現市長のマニフェストに挙げられていたと思いますが依然施行される気配がない
山江から引っ越ししてきて、結構お金がかかる。給食費、学級費など高い。
支援金がほぼない 子どもを産んで育てても市政の助けがあると感じたことがない
子どもを遊ばせる場所が少ない
給食費の補助やその他の補助が手厚くなればいい

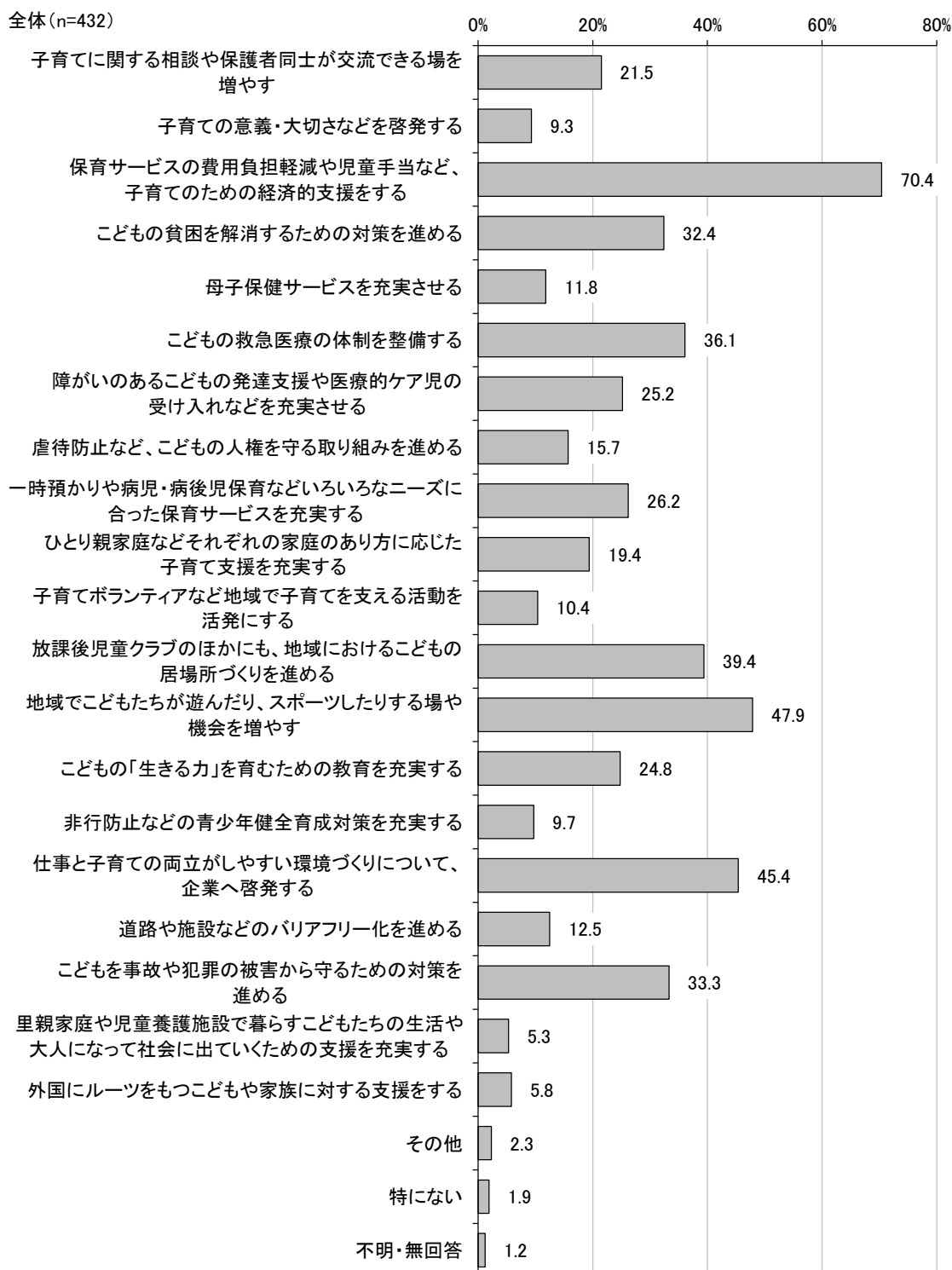
問 25 あなたは子育てに関する情報はどこから得ていますか。(複数回答)

子育てに関する情報の入手先についてみると、「子育て中のママ友・パパ友」が 53.0%と最も高く、次いで「知人・友人・隣近所の人」が 49.3%、「配偶者・パートナー」が 44.4%となっています。



問 26 こどもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

こどもを健やかに生み育てるために市に期待することについてみると、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援をする」が70.4%と最も高く、次いで「地域でこどもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会を増やす」が47.9%、「仕事と子育ての両立がしやすい環境づくりについて、企業へ啓発する」が45.4%となっています。



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご回答ください。（自由記述）

地元に残る又は、Uターンする若者が減っている、そして、結婚する若者が減っている…それを 先ずは、対策していかないと子育て環境うんぬんも言えないと思う。子育て世代や高齢者が住 みやすい環境にする事も大事です。現在の図書館は、小さい子を連れて行くと周りの方に申し 訳なくなり、居づらいと思ってしまう。もっと充実させて欲しい。
子供達の為に税金を使ってほしい。子育てしやすい環境でなければ人口減少は、止められな い。
外で遊ぶ子どもが少ないのが気になります。公園や遊べる水辺や野原や森が整備できる人吉市 なので、外で遊べる環境、自然に簡単に触れられる環境がもっと充実すれば良いと思います。
パートナー(彼氏、彼女)がいるから経済的に手助けしてくれる人がいると決めつけず、ちゃんと 見極めてほしい ちなみにうちの彼氏はヒモ状態なので食費、光熱費、家賃などシングルマザー である私が全部負担してます それなのに母子手当では止められるし障がい者手当では止められ るし仕事は長時間出来ないし1日1日生活するのに必死です。なんもかんも止められたら「死ね」 と言われてるのと一緒です。なんもかんも値上げ値上げで高いのに子どもにはごはん食べさせない といけないし上の子の部活ではお金も出さないといけないし、学校もタダでは行けないのに彼 氏、彼女がいる 泊まりで家にいる それだけで手当て止めないでほしい。本当に生活が苦しいで す。殺す気ですか？ 障がい者手当でも保育園のとき 障がいはまだ顕著じゃないからと止められ て今もそのままです どうやって生活すればいいんですか？彼氏がいる彼女がいるってだけでお 金を出してもらってるとは決めつけないでください
公園などの施設を作ってほしい 子供達の遊び場が全然ない
放課後学童を充実させてほしい。 市外から引っ越してきたら、学童がなく働く際に困った。
放課後の子どもの居場所の確保をお願いしたい。
共働きでないと生活できない時代なのに、仕事も家事もと母親の負担が大きすぎる。父親もやり たくても、職場環境がそうさせない雰囲気があると思う。親がゆとりがないと子育ての負担感が 大きい。子どもとの時間が取れるような働き方が必要。夕方 18 時に帰宅して 21 時に子どもを寝 かせるためには時間との戦いであり、子どもとゆっくりする時間などない。
・公園を増やしてほしいです（雨の日でも遊べるような室内の遊び場みたいなのもあると嬉しい です）
学童を6年生までしてほしいです。
学校若しくは周辺に、放課後児童クラブがあると良い。（最寄りの学童保育は定員で一杯、高学 年は入れない）
もっと子供の事を考えて下さい！
教育にもっとお金を使ってほしい。学校設備、体験活動等。貧富の格差で教育格差が出る中 で、都会の子供とは圧倒的に体験する機会が少ない。自然はあるが川に入るな、遊べる山や公 園は少ないでは、都会よりも不便。
同じ人吉市内の保育園で負担が全然違う。 副食費なども保育園負担の所もあったり、提出物な ど集めない所もあるが、子どもを通わせてる保育園では、毎日昼のご飯を持っていくのに、毎 月米2合の提出や、ティッシュや雑巾、タオルの提出、避難食のおやつ提出をよく言ってき ます。 ティッシュは年間何度もあります。 錦の保育園や人吉の他の保育園に通わせてる方に

話すととてもびっくりされます。 保育園ごとに保護者への負担が全く違います。 保護者会費も毎年集められ払っています。 先生や保育園方針など子ども達に対する対応保護者への対応がとてもいいので負担はとても大きいですが、預かってもらっています。
病児や病後児保育は、もっと受け入れる場所があるとありがたいと思います。 夫婦のみで子育てしている方は、病児後が取れるかどうかでも悩んでおられました
子供に習い事をさせたいが(子供がしたい)、フルタイムで仕事をしているため送迎が困難です。 子供に諦めてもらい、申し訳ない気持ちでいっぱいです。 安心して送迎を頼める機関があればいいのに、と思いました。
公園等お金をかけずに遊べるところが少ない。 人吉で遊べるところがなく、遠出をしないといけない。 人吉で遊びたいのに、お金がかかるところばかりで困る。 また雨の日でも遊べる施設を作ってほしい。
もっと子供がいる家庭に手厚い支援をするべきだと思います。 そして、もっと子供達の可能性を伸ばしてあげれる施設を増やして欲しいです。
両親共母親がおらず、預けたい時に預けられない現状があるのでそこをサポートしてもらいたい。 例えば卒業式などの謝恩会を夫婦で参加したい場合預けられる場所。 病児・病後児保育は利用した事はあるが、病室が少なく受け入れてもらえない場合があったり、土日は休みのなのでせめて土曜日は受け入れてもらいたい。 急な発熱などでも迎えに行けない場合など病児施設等併設していてそのまま保育園で預かってもらえるとありがたい。 小学1年生の娘が発達障害の疑いがあったが、診断がつかず支援学級に入れず今でも心配・苦勞している。 きっと、これから障害のある子が増えるのもっと受け入れ体制を整えてもらいたい。
病児保育に預けたい時に、たまたまなのか利用者が多くて預けられないということが多いです。 専属のスタッフの人手不足なのではないでしょうか？ 病児保育の施設をもっと増やしてほしいです。
中学生の子どもがいる家庭には、保護者が取得できる看護休暇があると安心です。
10月にある家族の日みたいな学校が休みの日は、親は仕事があるため お留守番の日になっていて、どちらかというと迷惑です。
給食費無償化と習い事の補助金。 他の市町村は、色々してるけど人吉市は、何もしていない。 小学生以上の子育て相談窓口。 子供の悩み事や不安に思っていることをちゃんと親身になって聞いてくれる窓口。 学校で、放課後など勉強を教えたりしてくれる民間の事業者。 などあったらいいです。
小学校、中学校の校区について、柔軟に選べるようにしてほしい。
上の子と下の子で通った保育園がちがったので下の子の保育園に上の子も一緒に学童に預けたいとお願したけど卒園児しかあずけれないと断られたため2人とも預けられなかったから卒園児だけとかでなく誰でも学童に預けられるようにしてほしい。
障がい児の居場所がない。 どのような特性、障がいの程度であっても放課後等に預かってもらえる場所がない(放デイ等の事業所はあっても受け入れてもらえない)ため、働く事もままならない。 特に夏休み等の長期休暇時は毎年やりくりに変な苦慮している。 障がい児がいる＝働けない＝(現在の日本の状況として)主に母親が子育てに当たることになり相当の負担を強いることになる。 早急な対応をお願いします。

お金がないと育てている側は仕事に追われてストレスも増える＝子供に優しくしたいのにできなくなると思います。そこをきちんと考えて欲しい。
今のところ子供は落ち着いています、発達障害もあり、これからが心配です。フリースクールなどの情報がまったく分からないので、いろいろな選択肢を知れたら助かります。
学校から、帰宅しても、遊ぶ場所がない。外で遊んでもすぐ、苦情がでる、もっとイキイキと運動できるように環境を整えてほしい
公園の周りが出ていけないようにフェンスで囲って欲しい。思いっきり遊ばせてあげられない。市長じゃ無理。
もう少し、教育にお金をかけてほしい。うちの学校ではお金が足りないということで、昨年度は用紙代などの追加の徴収があった。これでは他の学校と同じ教育が受けられているのか、とても心配
子供が多いほど支援金を出してほしい。 大型遊具のある公園を作ってほしい。
給食費を無料に早くしてください
子供がいる家庭に手厚くお金を回す事で人吉市の人口減少に少しでも歯止めをかけて欲しい。前明石市長の政策を参考にしたい。
給食費無償、また高学年でも遊べる安全な施設を検討してもらいたい
片親も勿論ですが、父、母揃ってる家庭への子育ての経済的支援をお願いします。
高校の無償化 医療費の無償化 部活動復活（先生の働き方改革も勘案しながら）
保育施設の増量 延長保育料無料化 アトラクション豊富で 老若男女憩う公園があること 給食費無償化 公民館開放及び寺子屋式学習館 寺院お借りできれば 携帯 TV 無し生活 1週間体験の修行 など
スポーツがあって得意な子が多いので、大型スポーツ店や、室内遊具など空き地に作ってもらいたい！
公園を増やしてほしい。 子供の遊び場、子供と大人と一緒に遊べる場所が少ない。子育て支援を充実させてほしい。
仕事をしていないので、用事があるときに、その日だけ子供を預けられる場所があると助かる
カルチャーパレスの大ホールなど、文化的活動や、芸術鑑賞など地域で経験ができる場が利用できない状況を改善してほしいです。また、陸上競技場やサッカーグラウンドなどあれば市外に行かずとも色んな経験が市内で積めると思います。
日曜日にも仕事があるので土曜日だけでなく、日曜日にも一時預かりしてくれるところがあればありがたい。有料でも構わない。日曜日に仕事がある人は結構いると思う。ご検討お願いします。
家族の時間プロジェクトはいらない。有給休暇も少なく、子供の行事や病気で取ることです。ただでさえ足りないのに、学校を休みにされ、職場の子供がいない職員に気を使い無理に休みを取らなければならない。祖母に休みを取ってもらった時には子供から友達にママとお休みしたってと聞かされ、とても申し訳なかったが、病気の時には有給休暇を取ってそばにいてあげたいと思うので、出来れば有給休暇は使わず取っておきたい。子供が小さい家庭や、複数いる家庭は有給休暇などあつという間になくなってしまいうので、それを市から使え、消化しろと言われると腹が立つ。どこでも誰でも有給休暇が有り余っていると知らないでほしい。有給休暇が繰り越せない職

場もある。有給休暇もなく、パートで休むと給料が減る人もいる。子供が小さいとフルタイムで働くのも難しいのに、有給休暇が付く職場などハードルが高い。皆が公務員のような条件で働ける訳では無いので狭い視野で物事を決めてほしくない。子供がいると肩身のせまい思いをしないといけないのか?子供の病気で休むだけでも申し訳ないのに家族の時間プロジェクトなど作られて平日に休むの?という雰囲気です。迷惑である。
「すいすい」や「みりみり」のような療育支援を行っている組織への支援強化を望みます。そういった施設が増える、定員増することで今まで利用出来なかった子供が利用できるようになる可能性が高まる。
子供たちが安心して遊べる場所が増えたらと思います。
雨の日などに遊べる施設を作って欲しい。
小さい市で数もそうないのだから、習い事ができる施設を全てまとめて一覧にしてほしい。ずっと地元で居る人間の間では知っているのかもしれないが、他から来た人には不親切。
市外からの転入だと、地域の情報（近所に同じ学校の子はいるのか、子ども会はあるのか）がなく、どこに尋ねればいいのかわからない。
子供がスケボー、ボルダリングなど体を動かして遊べる場所を作って欲しい
子どもを産みたいと思えるような環境を作って欲しい。親はこうあるべきという正論が多く、今の親は子を育てにくい。子どもが小さいうちは大変で、夫婦間もうまくいかなかった家庭も多い。もっとサポートできるような保育環境を作って、親子も子を預けやすく、リフレッシュできるようにして欲しい。その為には保育者を増やして充実させ、保育者にも待遇を良くして欲しいです。
子どもの頑張りを認めて貰えるような(視覚的に)環境を作って欲しいと願います。他の町村は、看板の設置や広報等で見えるよう工夫しており、全国大会等に出場する際は、支援金(お小遣い)を頂けるという事を聞きました。他の町村と足並みを揃えてほしいです。
人吉市規模だからこそできる教育を目指して、それを目当てによそから移住者を増やして人吉市の人口を増やしましょう！教育投資が一番経済効果が高いと聞くので！園は学校区に関係なく親が園の特徴を選んで通わせている。学校もそれぞれ特徴があってもいいと思う。小学校に中学生もいて、専門教科の先生からの指導を小学生も受けられて、教科によっては学年の枠を超えて学べたり、異学年で学べたり、そうすると地域部活なども各小学校を起点にできる。小学校は基本徒歩通学可能かと思うので。柔軟なアイデアで豊かな人材育成をしてほしい。
人吉でも行われているかもしれませんが、以前住んでいた県では、産後に保健師さんの訪問がありました。わからないことを聞いたり、話を聞いてもらえたり。特に産後は不安な事だらけで、ネット情報はありすぎてどれがいいのかわからない。こういった産後ケアを充実していくことで、情報の発信や取得、継続したコミュニティを得られるのではないのでしょうか。
児童手当の子どもが3人以上だの子だくさんの支援ばかりが目立ちます。1人でもお金は掛かるのは、同じです。親の年収の縛りもなくして下さい。学校給食費の無償化を希望します。1人親の子どもは、給食費が全額戻ってくるようですが、給食は毎日食べてるので、おかしいと思います。そういう所の差別化を無くして頂きたいです。
地方は働き方がまだ古く、今の時代にあった働き方を企業に啓発してほしい。効率よく働いて、休みを増やして、こどもと過ごす日を増やしてくれるようにしてほしい。

学校の決まりが昭和すぎて、もっと、進んでいても良いのではないか？と思う部分が多いので、これを機に、子供を持つ親目線での環境の充実をお願いしたいです。
学校について、何度かこのようなアンケートに意見を書いたが、何も改善が見られず、相変わらず昔のままで誰も改善しようと本気で考えていないように感じる。例えば「学校でマンガは駄目」ではなく、むしろ積極的に図書室にマンガを取り入れて活字を読んだり日本の良い文化に触れる機会を与えたりする、休憩時間にひと息つけるようにアニメや音楽を流す等、高森高校のような斬新なアイデアを取り入れてみては。もっと、このような意見や県外の学校等を参考にしたり知恵を絞ったりして、今の時代にあった魅力的な学校になるよう工夫して欲しい。給食も最低限美味しく食べられるような味や食材に見直して欲しい。ほとんどの児童・生徒が「美味しくない」と言うのは異常ではないのか。気軽に行ける範囲に公園がなく、遊んだり軽く身体を動かしたり近所の人と交流する場所がない。市内に子どもにとっての娯楽もなく、市外に行かないと楽しいことが出来ない。とにかくストレスが溜まる環境に置かれているので、いじめや不登校が無くならないと思う。悩みを抱える保護者が集う場所や支援する人材が乏しい。形だけ誰かを配置すれば良いのではなく、きちんと寄り添ってくれる適切な人材でないと意味がない。また情報が少な過ぎて、どこにどのように支援を求めて良いのか、ほぼ分からないので、きちんと周知して欲しい。無ければ本気で設置して欲しい。選択肢は多い方が良い。子育て世帯にとって、住み良い町1位になるように、早急に改善してください。
子ども王国保安官の皆様にはいつも感謝しています。行き帰りに付き添っていただいているので本当に安心です。ボランティアを当たり前とせず、市は何らかの対価を支払うべきだと思います。例えばきじこで支払うと、きじこの普及と地域内経済活性化、持続的な社会につながると思います。
住みよさランキングでは1位になりましたが、子育て世代として、あまり実感が持てないのが正直なところです。未来のある子ども達が誇りをもてるような地元にしてほしいと思います。自然の豊かさはピカイチだと思うので！このアンケートを実施されたことが第一歩だと思います。これからの人吉に期待しています。
学校の施設がかなり古い。避難所などにも利用するので洋式トイレを増やすなどのバリアフリー化はした方が良くと思う。
給食費無償化
若者が戻って来られる人吉市になってほしい
安心して子育てするには、職場の理解や職場の積極的なサポートが必須である。子育ての悩みは、親に余裕がないことが原因であることが多く、精神的に追い詰められ、結果悩みが大きくなってしまう。余裕がない原因は就労時間や職場での人間関係が原因であることが多い。例えば、仕事を早く終わることができれば、帰宅してバタバタながらに夕飯の支度をし、早く子供を寝かせることができるが、仕事が遅くなると一気にスケジュールが後ろ倒しになる。宿題を見たり、学校での様子を話す時間もないままに子供が寝る時間が遅くなり、寝坊や遅刻、忘れ物に繋がり、授業に集中できず、学力が下がるなど負のスパイラルが待っている。また、複数回遅くなってしまうと親の感覚も麻痺し、それが当たり前となっていく。そして、職場もこれぐらいは大丈夫なのだろうと勝手に判断する。しかし、その結果のしわ寄せは子供が背負うことになる。子供は地域の宝だというなら最優先して当たり前だが、それを皆、総論では賛成するが、職場や部署単位になるとどこかにしわ寄せがいくため現実的には許されない。現に、

このアンケートの仕事をしている子育て世代が定時で退社できていないことがそれを証明している。子育て支援は、職場からの積極的なサポートが最優先である。
中高生が遊べる場所がない。スーパーに集まると嫌な顔をされ、外でも遊べる場所が少ない。
テニスコートの整備をもう少しキレイにしてほしいです。あと、子ども(中、高生)が遊ぶ所を増やしてほしい。ボウリングとかできる場所など。
まず、高校卒業後の進学先を準備する。大学、専門学校を人吉に作る。働き先が少ない。若者が少ないからマクドナルドまで腰の曲がった高齢者が働いている。物価高の世の中なので、高校生のアルバイトを学校内で許可し、どんどん働かせたらいい。土地があるので、モールのような商業施設を建てる。中学、高校の制服代を無料にする。中学のカバンが指定みたいだが、私の時代からすでに自身の学校は自由化していたので指定はやめて、家にあるリュックでもいいと思う。魅力的な高校が少ない。私服の学校もあってもよい(自分が私服の高校出身)。そのことによって、若者の消費効果も上がる。小学校の体操着やスクール水着も値上がりが続くので指定にしないでいいのでは。無償で提供も検討してもよいと思う。
障害のある子、ひとり親家庭でも仕事の両立がしやすい環境を求めます。土日祝が休みとは限らない仕事の場合もあると思います。放課後デイサービスも支給日数はあっても利用希望者が多いと全部は利用できない時もあるので利用できると良い。
住み良い地域になります様によりしくお願いします。
もっと子供のため、市民のためにお金を使ってください。こんなに立派な市役所が必要だったのでしょうか？
取り組みに今ひとつ足りない
フルタイムで働いているので、習い事に通わせる経済力があっても送迎が難しく、通わせられない。習い事への送迎サービスを、充実してほしい。また、学童までの迎えや家事手伝いをしてくれる人を雇いたいのが難しく苦しんでいます。
学童以外でも学校で上の兄弟が終わるまでの間見てもらえるところがあれば助かる(終わったから兄弟一緒に下校できるため)
どの学校も平等に ICT の導入をしてほしいと思います。

人吉市
こども計画策定にかかる
アンケート調査
結果報告書

発行：人吉市 健康福祉部 こども未来課
TEL:0966-22-2111(代表)

発行年月：令和6年9月